創立70周年記念誌

「体育」から「スポーツ」へ、すべての市民にスポーツを
さわやかな行光ります

令和7年3月

三木市スポーツ協会

「体育」から「スポーツ」へ、 すべての市民にスポーツを

~さわやかな行光ります~



三木市スポーツ協会旗

三木市スポーツ協会70周年記念誌

目 次

三木市スポーツ協会	会旗	
発刊のことば	三木市スポーツ協会会長	村岡真夕子
祝辞	三木市長	仲田一彦
	三木市議会議長	古田寛明
	兵庫県スポーツ協会会長	齋藤元彦
	三木市教育長	大北由美
三木市スポーツ協	会の歴史	
		5ゆみ
		{
V/ 2 C V 22/	では、イクラマルに「人民が石	
加盟団体の紹介		
工厂生日干		
	2△70国年記今車業	6 <u>r</u>
		68
		7(
7 0 周平記2	忍衣抄有─見	70
	A 55 /7 /2 wil	
		77
		79
		83
規約・表彰	規程	83
各種表彰者	一覧	87
体育施設一		9 <u>r</u>

編集後記 ………………96



三木市スポーツ協会70周年記念誌発行に寄せて

三木市スポーツ協会会長 村 岡 真夕子

三木市スポーツ協会は、三木市の体育諸団体が相互の親密なる協調と連絡を保ち、体育・スポーツ・レクリエーションなどの普及、振興をはかり市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の育成に寄与することを目的に、昭和29年に三木市体育協会として設立され、令和4年に三木市スポーツ協会への名称変更を経てこの度、70周年を迎えることとなりました。

この記念すべき節目の年を迎えることができましたのも、これまで、歴代の会長をはじめ各競技団体、体育、スポーツ関係者によって、市民の健康・体力づくりはもとより、競技力向上とスポーツの振興を図るため毎年各種大会及び諸事業が実施され、同時にそれらの活動が市民・行政等の多くの関係者にお支え頂いた賜物であると、感謝の念でいっぱいです。

オリンピック等での感動や阪神・淡路大震災、コロナ禍等の困難に直面する度に、スポーツの持つ力を実感し、市民生活や青少年育成等のまちづくりの中でスポーツが果たす役割を脈々と繋ぎ果たして参りました。

少子高齢化や人口減少が進む中でも、地域スポーツの重要性をご理解頂き、この70年もの間、 先人たちが繋いで下さった想いを大切にしながら、スポーツ協会の役割としてそれぞれの種目 協会における競技力の向上は勿論、指導者の養成、施設の環境整備、高齢者や障がい者スポーツ、そして学校体育・部活動も含めた地域スポーツの在り方といった課題に取り組み、地域スポーツの更なる振興とスポーツ文化の構築を通じて、誇りを持って暮らせるまちの実現に寄与 していきたいと思います。

今後とも、三木市のスポーツの振興と発展、及び協会事業にご支援賜りますよう、お願い申 し上げます。

結びに、本記念誌の編纂にあたり、原稿執筆・編集頂いた多くの皆様のご協力と委員会の努力により、三木市スポーツの今日に至るまでの諸先輩のご功績を編集することができましたことに深く感謝申し上げ、発刊の言葉と致します。



70周年記念誌の発刊を祝して

三木市長 仲 田 一 彦

三木市スポーツ協会が、このたび創立70周年という節目を迎えられ、これまでの長い歴史と素晴らしい功績が、このように記念誌として発刊されますことを心からお喜び申し上げます。私もかつて第5代目会長を務めており、大変嬉しく存じます。

貴協会は、昭和29年に三木市誕生とともに創立され、長年にわたり市民の競技スポーツの発展向上と青少年の健全育成に取り組んでこられました。スポーツを通じた心豊かな地域づくりのために格別のご尽力を賜ってきましたことに深く敬意を表すとともに、心から感謝いたします。

創立時から「体育・スポーツ・レクリエーションなどの普及、振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の育成に寄与する」という目的を果たすため、スポーツを通じて地域社会を活性化する重要な役割を担っていただいているものと存じます。

新型コロナウイルスの流行により、スポーツイベントや大会の中止などスポーツをする機会が失われるといった未曽有の危機にも見舞われましたが、一方で、スポーツの重要性と、貴協会の貢献を改めて実感する機会となりました。

スポーツの振興は、市民の皆様一人一人の心身の発達と健康づくりに密接に関わっています。本市におきましても、令和 4 年 2 月に「スポーツでつながるまち 三木」を基本理念とした「三木市スポーツ振興計画」を策定し、市民スポーツの振興を図り、活力ある地域社会づくりに努めているところです。

貴協会におかれましては、今後とも本市のスポーツ振興に一層のご尽力とご協力を賜ります ようお願い申し上げます。

おわりに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



三木市スポーツ協会70周年を祝して

三木市議会議長 古 田 寛 明

三木市スポーツ協会が発足から70周年という記念すべき節目を迎えられましたことを、市議会を代表して心からお祝い申し上げます。

また、このたび、70年の歴史と歩みを綴った記念誌が発行されますことは、誠に意義深いことであり、資料収集、編集等にご尽力いただきました関係者の皆様に心から敬意を表します。 貴協会におかれましては、昭和29年にその前身である三木市体育協会として発足され、令和4年に三木市スポーツ協会に改称されて以来、長きにわたり、スポーツの普及・振興に大きく貢献してこられました。

また、これまで三木市から近畿大会や全国大会といった大舞台で活躍される選手を数多く輩 出されています。

これもひとえに70年の歩みとともに、輝かしい歴史と伝統を築いてこられました歴代の会長をはじめ関係者の皆様が競技力の向上や選手の育成・強化に注力してこられた成果であり、本市におきましても大変心強く、頼もしい存在として、心から感謝を申し上げます。

さて、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、三木市はフランスやネパールの選手団の合宿地となり、それを機に市民の間にもスポーツへの関心がさらに高まりました。そのような中、子どもから高齢者までが、生涯にわたり「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しむことで、明るく健康で生きがいのある豊かな暮らしを送ることにつながり、スポーツの果たす役割は今後ますます重要になります。

貴協会の皆様におかれましては、今後とも三木市のスポーツ推進のリーダーとして、より一層のご尽力を賜りますとともに、スポーツ振興に寄与されますことをご期待申し上げます。

結びに、この70周年という大きな節目をひとつの契機として、三木市スポーツ協会の今後 ますますの発展と、関係者の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念いたしまして、お祝いの言葉とい たします。



祝 辞

公益財団法人兵庫県スポーツ協会会長 兵庫県知事 **齋** 藤 元 彦

三木市スポーツ協会の創立70周年を心からお祝い申し上げます。

三木市制が施行された昭和29年に三木市体育協会として創立されて以来、体育・スポーツ・レクリエーションの普及・振興をはじめとする多彩な活動を展開してこられました。

三木市では、かねてより多世代の市民による多様なスポーツ活動の促進や時代の変化に対応した環境づくりを進めてこられました。令和3年度に策定した三木市スポーツ振興計画に基づき、スポーツを通じたまちづくりや、魅力ある資源を活かしたスポーツツーリズム、ゴルフのまちづくりなどにも取り組んでおられます。

こうしたなか、貴協会では三木山総合公園、三木ホースランドパークなどのスポーツ拠点と連携し、さまざまなスポーツ教室やイベントを開催しておられます。なかでも「みっきぃふれあいマラソン」は令和6年度に30回を迎えるなど、多くの市民の方々に親しまれています。

令和7年は阪神・淡路大震災から30年、そして大阪・関西万博の開幕と、兵庫にとって大切な節目の年です。県立三木総合防災公園での防災ツーリズムなどを通じ、震災復興の経験や教訓を次世代に継承していくとともに、スポーツをはじめとする兵庫五国の多様な魅力を活かした地域の活性化に力を尽くしてまいりますので、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

最後に、70周年を迎えられた三木市スポーツ協会のますますのご発展と、皆様のご健勝、 ご活躍を心からお祈りし、祝辞といたします。



三木市スポーツ協会70周年を祝して

三木市教育長 大 北 由 美

三木市スポーツ協会が、創立70周年を迎えられ、そのあゆみを記念誌として発刊されることは、誠に意義深く、心からお喜び申し上げます。

三木市スポーツ協会は、昭和29年7月に三木市制施行と同時に創立されました。以来、三木市民のスポーツの発展向上と青少年の健全育成を目指し、長年にわたり三木市スポーツ協会の発展に努めてこられた歴代会長様をはじめ、関係者の皆様方に敬意を表し感謝申し上げます。

令和3年の7月には、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。 三木市では、ホストタウンとして、フランス陸上・ネパールテコンドーチームを受け入れ、練習見学会や選手との交流会を実施しました。このことは、市民のスポーツへの関心を高め、各団体で青少年の育成に取り組んでおられる三木市スポーツ協会の会員拡大・レベルアップにつながったものと感じています。やがて世界に羽ばたく選手が三木市からたくさん生まれることを願っています。

今後ともさまざまなスポーツ活動を通じて、次代を担う青少年の体力向上を図っていただきますとともに、競技マナーの確立などを通して、青少年の健全育成により一層努めていただきますようお願いいたします。

三木市教育委員会では、三木市スポーツ協会の皆様とともに、こころ豊かな人づくりを目指 して、活力あふれるスポーツ活動の推進を図ってまいります。

三木市スポーツ協会の今後の新たなる飛躍を祈念申し上げ70周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

三木市スポーツ協会の歴史

- · 歴代会長(写真)
- ・三木市スポーツ協会設立及び近年10年のあゆみ
- ・みっきぃふれあいマラソン歴代優勝者

歴代スポーツ協会会長



初代会長 井本 政夫(故) (昭和29年~36年)



第3代会長 鷲尾 弘志(故) (昭和43年~平成23年)



第5代会長 仲田 一彦 (平成28年)



第7代会長 村岡 真夕子 (令和4年~)



第2代会長 衣巻 顕明(故) (昭和37年~42年)



第4代会長 五百藏 征幸 (平成24年~平成27年)



第6代会長 井上 要二 (平成 29 年~令和 3 年)

協会の設立及び近年10年のあゆみ

昭和29年、三木市制施行と時を同じくした同年7月「三木市民のよりいっそうの体育・スポーツの普及振興」を願い、それまで単体で活動していた7種目団体が連携し、三木市体育協会が発足した。

その後、健康と体力づくりから発展したスポーツ熱の高まりや地域拠点である公民館体育施設の 充実に伴う市民スポーツサークルの増加等、各種 スポーツの普及発展を目的とした種目協会設立の 機運が高まり、新たな団体の協会加盟へと結びつ いた。

平成26年、グラウンドゴルフ協会の加盟により17単位協会と小学校体育研修部会、中学校体育連盟、高等学校体育連盟から理事を迎えた社会体育団体として活動を行っている。

平成28年、「三木市のより一層のスポーツ振興のために」と多額の寄付金によって設立された(公財)三木市スポーツ振興基金が30周年を迎え、記念イベントが開催された。記念イベントではプロテニスプレイヤーの松岡修造氏を招き、熱血指導いただいた。

令和3年、東京2020オリンピックが開催され、 三木市はフランス陸上チーム、ネパールテコン ドーチームのホストタウンとなり、受け入れや選 手と市民の交流事業を実施した。

なお、歴代の会長は次のとおりである。

年 度	会 長
昭和29年~	井 本 政 夫
昭和37年~	衣 巻 顕 明
昭和43年~	鷲 尾 弘 志
平成24年~	五百藏 征 幸
平成28年~	仲 田 一 彦
平成29年~	井 上 要 二
令和4年~	村 岡 真夕子

新型コロナウイルス感染症とその後

令和元年12月、中国で新型コロナウイルス感染症の感染者が確認され、後に世界中で大流行することとなった。それにより、スポーツイベントが次々と中止になり、スポーツをする機会が失われるなど、スポーツ協会として大変大きな影響を受けることとなった。しかし、感染症対策を実施しながら、スポーツ活動や大会の再開を目指し、単位協会ごとに地道に取り組みを進めてきた。令和5年5月には、感染症の位置づけが変更され、再びスポーツをする機会やスポーツに対する熱意が取り戻されることとなった。現在では、新型コロナウイルス流行以前にも増して大会実施やスポーツ振興に取り組んでいる。

未来への展望

令和4年2月には、「すべての市民が各々の興味・関心、適性などに応じて、様々な形態でスポーツに積極的に参画できる環境の実現をめざす」ことを目標とした本市のスポーツ振興計画が策定された。同年6月には、「体育」より広い概念を持つ「スポーツ」を総合的に推進し、今後さらなるスポーツの発展に寄与する団体として力強く歩み続けるため、「三木市体育協会」から「三木市スポーツ協会」へ名称を変更した。これらをふまえ、スポーツの意義や価値が多くの市民に共有され、スポーツの楽しさや感動を分かち合い、互いに支え合うスポーツ文化の確立をめざしたスポーツ振興への大きな役割を担うとともに、さらに充実したスポーツ組織へと飛躍発展していくことが我々の使命であると考えている。

みっきぃふれあいマラソン歴代優勝者(第22回~第29回)

	区	分		2 2	田			2 3	日			2 4	田	
	種	目	優勝者	記録	所 属	優用	券者	記録	所 属	優勝る	者	記録		属
	1部	(高等学校~29)	山本 昌平	34:38	佐用高等学校	甲斐	将樹	31:52	加古川陸協	甲斐 丬	丹樹	33:46	加古川陸協	
	2部	(30~39)	岩本 隆宏	35:08	三木RC	岩本	隆宏	33:16	三木RC	竹村 身	真一	32:26		
10Km	3部	(40~49)	寺谷 文弘	34:12	シスメックス	前川	裕	34:10	濃厚とんこつ	金志	達也	35:15	加西市陸協	
男子	4部	(50~59)	藤原 和臣	36:55	三木RC	寺谷	文弘	33:43	シスメックス	細川	剛	35:59	JTKSS	
	5部	(60~69)	大形 康晴	41:04		高橋	政勝	40:05		糸山	保	41:47	菱神テクニカ	ל
	6部	(70以上)								岩田 5	五郎	43:45		
	7部	(高等学校~29)	横田 歩	37:48		横田	歩	36:27		柿本『	場向	41:45	北摂三田高等	学校
10Km	8部	(30~39)	愛下 恵子	39:55	但馬信用金庫	松岡	友美	36:20		屋敷奈積	恵子	47:53		
	9部	(40~49)	小河 亜衣		小河競走部	小河	亜衣	38:50	小河競走部	髙橋 =	幸代	45:41	三木RC	
女子	10部	(50~59)	名賀 公子	40:52		名賀	公子	40:52		木村	愛富	47:00	G走遊会関西	Î
	11部	(60以上)								永井由与	里子	53:49		
	12部	(高等学校~29)	宮本 涼平	15:30	三木高等学校	皆越	晃	15:38		藪下 2	温司	15:39	淳心学院高等	学校
	13部	(30~39)	市川 博基	16:36	Ξ⊞ΑΧ	市川	博基	16:24	Ξ⊞ΑΧ		武史	17:16		
5Km	14部	(40~49)	平井 伸幸	16:29	明石JRC	山端	良尚	15:33	トクセン工業		良尚	15:31	トクセン工業	
男子	15部	(50~59)	橘 章良	18:29		長谷月	川和正	16:55	トクセン工業		卓志		あずま組一家	民
	16部	(60~69)	山本 秀男	19:16	大同化学RC	山本	秀男	19:22		長谷川和	和正	17:13	トクセン工業	
	17部	(70以上)									譲典	19:48	加古川走友会	
	18部	(高等学校~29)	中田 美優	17:24	三木高等学校	中田	美優	17:19	三木高等学校		美優	17:41	三木高等学校	
5Km	19部	(30~39)	森川 裕子	21:38		岸野	二三	19:51	西川ランニング		恵子		但馬信用金庫	Ē
女子	20部	(40~49)	黒木 智美	20:27		今泉	綾子	20:53			場子	19:57		
× 1	21部	(50~59)	酒井 央子	20:44	ポッキーズ	酒井	央子	20:25	ポッキーズ		央子		ポッキーズ	
	22部	(60以上)								松井ひる		26:52		
5Km	23部	(中学生男子)	三浦 拓朗	15:12	豊富中学校	吉原	篤	15:30	猪名川中学校	喜多村	慧	15:14	鹿島中学校	
中学生	24部	(中学生女子)	神澤 桃	17:01	三木東中学校	木下	真白	17:06	三木中学校	秦しい	ほみ	17:18	三木中学校	
	25部	(1年男子)	若林 司	5:53	荒井小学校	徳永	泰雅	5:39	峰相小学校		変輝		安室 R C	
	26部	(1年女子)	松本 真歩	6:26	東条東小学校	大村	美柚	6:32	いなみ野アスレチッククラブ	野間口	心奈	6:15	伊丹市立南小	、学校
	27部	(2年男子)	岩﨑 竜馬	5:39	朝霧小学校	中垣	颯斗	5:44	明石小学校		泰雅		安室 R C	
	28部	(2年女子)	塚本 夕藍	5:47	荒井小学校	谷本	庵心	5:48	阿弥陀小学校	藤田この	のあ	5:59	北条東	
	29部	(3年男子)	上畑 陸	5:23	UAC	田中	颯眞	5:26	北浜JRC	若林	司	5:18	北浜JRC	
1.5km	30部	(3年女子)	塩﨑 彩理	5:39		中村	最愛	5:22	佐々木塾		電心		北浜 JRC	
小学生	31部	(4年男子)	沖中 康生	5:06	安室 R C		技太郎	5:07	安室 R C		風晟		川岡ばくそく	,
	32部	(4年女子)	上畑 真由	5:15	UAC	塩﨑	彩理	5:17	香寺走友会		最愛		佐々木塾	
	33部	(5年男子)	高田 兼成	4:45	広野小学校	森	陽輝	5:01	安室 R C		告輔		北浜JRC	
	34部	(5年女子)	宮島 恵那	4:53		井澤	奈甫	5:01	北浜JRC		彩理		香寺走友会	
	35部	(6年男子)	坂本 桃李	4:47	JRCみはら	中治	秀朗	4:37	明石 JRC		湯輝		安室 R C	
	36部	(6年女子)	小島萌々夏	5:05	大朝ラン	宮島	恵那	4:45	荒井小学校	井澤	奈甫	4:57	曽根小学校	

	X	分		2 5	回		2 6	田		2 8	田
	種	目	優勝者	記 録	所 属	優勝者	記 録	所 属	優勝者	記 録	所 属
	1部	(高等学校~29)	住山 祐耶	32:24	京都産業大学	藤原 太一	34:06	須磨学園高等学校	松本 卓也	35:57	吉川高等学校
	2部	(30~39)	岩本 隆宏	35:51	いなみ走ろう会	竹村 真一	32:35	小野市	永田 祐樹	33:03	succeed
10Km	3部	(40~49)	金志 達也	35:38	アサヒ軽金属	橋本 憲	35:04		西尾 純	34:05	和我家
男子	4部	(50~59)	細川 剛	35:20	JTKSS	東 卓志	37:56	あずま組一家	松四 剛	36:36	神戸市陸協
	5部	(60~69)	岩田 忠久	39:27		岩田 忠久	39:58		高谷 修平	37:58	ノーリツ
	6部	(70以上)	岩田 五郎	45:06	王子サブ愛好会	江口 譲典	43:28	加古川走友会	松本 一之	43:22	亀岡ランナーズ
	7部	(高等学校~29)	横田 歩	36:35		馬場 愛	41:00		田丸 樹	42:10	三木高等学校
10Km	8部	(30~39)	屋敷奈穂子	47:08		横田 歩	36:10		横田 歩	36:18	
	9部	(40~49)	佐古 理沙	44:11		山口亜希子	41:23	北浜小学校	高橋 幸代	44:02	三木RC
女子	10部	(50~59)	山本 元子	44:25		吉田富美子	49:15	舞鶴ファルコン	横山喜美子	51:29	三木RC
	11部	(60以上)	川﨑 洋子	51:17		川﨑 洋子	50:43		髙田 弘子	50:17	
	12部	(高等学校~29)	田内 誠人		加古川市役所	今井 由伸	15:29		堀内 彗覇		Suzu-runRC
	13部	(30~39)	寺井 洋平	17:23		武内 陽平	16:48		室井 卓馬	17:15	RCひとり
5Km	14部	(40~49)	山端 良尚	15:50	トクセン工業	山端 良尚	16:23	トクセン工業	山端 良尚	15:58	トクセン工業
男子	15部	(50~59)	茂田 昭雄	17:24	明石大橋AC	内田 忠雄	17:33	アクシス	河木 孝光	18:13	三木RC
	16部	(60~69)	長谷川和正	17:37	トクセン工業	長谷川和正	17:49	トクセン工業	中平 久永	18:21	
	17部	(70以上)	塩谷 益宏	20:12	たつの市	塩谷 益宏	20:29	飾塵工 O.B7	足立 正登		NTT京都OB
	18部	(高等学校~29)	川中菜々子	18:45		谷口明日香	18:23		大西 文香	17:28	
5Km	19部	(30~39)	愛下 恵子		但馬信用金庫	愛下 恵子		但馬信用金庫	正木美菜子		ReRunRC
女子	20部	(40~49)	村上 陽子	20:18		池野 恵	20:22		中安 友美		ReRunRC
女丁	21部	(50~59)	西村千恵子	25:35		村上麻樹子	20:12		酒井 央子		ポッキーズ
	22部	(60以上)	松平久美子	24:29		松平久美子	23:07	SRC	鷹尾 由紀	25:39	
5Km	23部	(中学生男子)	藤 幸太郎	15:47	鈴蘭台中学校	広内 颯	15:30	鈴蘭台中学校	藤岡孝太郎	15:23	有野中学校
中学生	24部	(中学生女子)	宗佐菜々実	17:18	朝霧中学校	橋本 佳歩	17:33	高倉中学校	屋敷乃梨子	18:02	三木東中学校
	25部	(1年男子)	山田 遼翔	5:58	KSSランニングクラブ	大西 空翔	6:04	北浜JRC	中川 陽慧	6:04	天満小学校
	26部	(1年女子)	久保田実愛		北五葉NAC	加藤 碧	6:33		竹田 杏	6:09	青山小学校
	27部	(2年男子)	草賀 斗真	5:34	北浜JRC	長江 透摩	5:30	足代小学校	髙田 侑矢	5:43	淡路陸上教室
	28部	(2年女子)	野間口心奈	5:55	伊丹市立南小学校	久保田実愛	5:47	北五葉NAC	西村 心晴		西川ランニング教室
	29部	(3年男子)	大本寿以喜	5:18	アスリート米子	金澤 俊輝	5:20	安室 R C	船越 彬葵		明石JRC
1.5km	30部	(3年女子)	稲岡 咲羽	5:27	荒井小学校	齊藤 美祐	5:34	北浜JRC	隈部 凪		安室 R C
小学生	31部	(4年男子)	若林 司		北浜JRC	大本寿以喜	4:59	アスリート米子	塚本 桜功		安室 R C
	32部	(4年女子)	谷本 庵心		北浜JRC	稲岡 咲羽		北浜JRC	蓮場 柑奈		和田小学校
	33部	(5年男子)	河野晋太朗		北浜JRC	若林 司		北浜JRC	大西 空翔		北浜JRC
	34部	(5年女子)	塚本 夕藍		北浜JRC	種 知里		安室 R C	木村 葉月		北浜JRC
	35部	(6年男子)	三木 浩輔		高浜小学校	藤原 槙士	4:37	北浜JRC	佐藤 颯流		北浜JRC
	36部	(6年女子)	新 楓菜	5:01	安室RC	塚本 夕藍	4:49	荒井小学校	春本 心	4:57	三木JRC

	X	分		29	回
	種	目	優勝者	記 録	所 属
	1部	(高等学校~29)	美藤 共歩	33:59	神戸市陸協
	2部	(30~39)	永田 祐樹	33:22	succeed
10Km	3部	(40~49)	松浦伸太郎	34:08	神戸市教員クラブ
男子	4部	(50~59)	金志 達也	36:05	MDホームズ
	5部	(60~69)	大窪 武	42:40	神戸PIJC
	6部	(70以上)	田丸 末雄	49:06	
	7部	(高等学校~29)	大成あまね	48:33	神戸高体連クラブ
10Km	8部	(30~39)	北岡 詩織	40:16	ポッキーズ
女子	9部	(40~49)	山口亜希子	42:56	
女子	10部	(50~59)	松岡 晴美	45:20	
	11部	(60以上)	高田 弘子	50:00	
	12部	(高等学校~29)	岩﨑 勇斗	14:56	兵庫 R C
	13部	(30~39)	寺井 洋平	17:31	アオトヒロト
5Km	14部	(40~49)	山角 哲也	17:36	
男子	15部	(50~59)	山端 良尚	16:13	トクセン工業
	16部	(60~69)	橘 章良	19:18	
	17部	(70以上)	中多 金春	21:31	大阪ロードクラブ
	18部	(高等学校~29)	樽本 知夏	17:54	
5Km	19部	(30~39)	藤谷 美保	25:35	
女子	20部	(40~49)	池田 絢子	21:47	
× 1	21部	(50~59)	酒井 央子	21:44	ポッキーズ
	22部	(60以上)	松平久美子	26:02	ヨコロク
5Km	23部	(中学生男子)	白石 一颯	15:25	宝殿中学校
中学生	24部	(中学生女子)	屋敷乃梨子	18:01	三木東中学校
	25部	(1年男子)	山下隼之介	5:56	猪名川小学校
	26部	(1年女子)	宮﨑弥千佳	6:58	緑が丘小学校
	27部	(2年男子)	中川 陽慧	5:32	いなみ野陸上
	28部	(2年女子)	竹田 杏	5:43	青山RC
	29部	(3年男子)	飯田 陽葵	5:25	本能陸上クラブ
1.5km	30部	(3年女子)	田中 柚緒	5:37	本能陸上クラブ
小学生	31部	(4年男子)	松井 琉生	5:09	
	32部	(4年女子)	隈部 凪		安室 R C
	33部	(5年男子)	波多野泰己	4:41	いなみ野陸上
	34部	(5年女子)	井澤 琥心	5:28	北浜JRC
	35部	(6年男子)	大西 空翔		北浜JRC
	36部	(6年女子)	木村 葉月	4:50	北浜JRC

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第27回大会は中止。 第28回大会は、令和2年度、令和3年度と延期し令和4年度に実施。

加盟団体の紹介

- ・三木市陸上競技協会
- ・三木野球協会
- ・三木市卓球協会
- ・三木市バレーボール協会
- ・三木市ソフトテニス協会
- ・三木市剣道連盟
- 三木市柔道協会
- ・三木市空手道連盟
- 三木市水泳協会
- ・三木サッカー協会
- ・三木バドミントン協会
- ・三木市ソフトボール協会
- ・三木市テニス協会
- ・三木市バスケットボール協会
- ・三木市ゲートボール協会
- ・三木市弓道協会
- ・三木市グラウンドゴルフ協会

三木市陸上競技協会

〔設立年度〕昭和28年9月8日

〔事務局〕三木市末広3丁目2-31 野田裕二方

〔加盟会員数〕 40名(日本陸連登録者)

〔役 員〕参 与 光川 敏郎 藤井 晃正 古田 寛明

会 長 渋谷 博生

副会長 粂 英行

理事長 野田 裕二

事務局長 赤松 宏朗

理 事 梅田 宏和 河端 康 常本 重次

藤原 和臣

幹 事 小茂池潤太

三木市陸協では令和5年まで毎年6月に市内の小学生を対象として三木市小学生陸上競技選手権大会を主催してきた。そして、新年には市民駅伝大会を開き、小学生から大人まで広く陸上競技に親しむことや、体力を向上させることに貢献してきた。また、対外的にはゴールデンウィークに行われている県郡市区対抗陸上と2月に実施される県郡市区対抗駅伝に市選抜の選手団を派遣して、競技力向上の支援をしてきた。郡市区対抗駅伝では県内から約40チームが出場する中で毎年10位前後の成績をあげ、県内の強豪としての地位を築いている。

さらに、北播地区の他市陸協と共同で北播地区 小学生陸上競技記録会を開催し、市外の小学生と 競い合い、交流する場を持っている。小学生の大 会は三木総合防災公園陸上競技場で実施すること により、整った条件で競技する機会を小学生に提 供することができた。それが、後の中高生世代で の好成績にもつながっていると考えられる。 毎年5月末には兵庫県障がい者陸上競技大会が 防災公園で開催されており、当陸協が大会の競技 役員を担うことになり、障がい者スポーツの発展 に大きく貢献している。そこでは、市内中学生が ボランティアとして参加し、福祉教育の実践の場 になっている。

本協会においては平成22年度から会長職に あった古田寛明氏が令和5年度に市議会副議長就 任に伴って、会長を渋谷博生氏に引き継いだ。

競技面では、全国大会において中学高校生の活躍が多くあった。高校生では平成27年に西村陽貴(西脇工 三木中出)が前年に引き続き800mで2位、令和4年には谷生悠真(三木高)が400mHで出場し、準決勝に進出した。また、中学生では令和5年に長谷川蒼空(緑が丘中)が四種競技で全日本中学校大会に出場して僅差の2位と健闘した。

大学生では中田美優(立命館大 自由が丘中 -三木高出)や戸田朱音(大阪学院大 緑が丘中出) が全日本大学女子駅伝大会等で区間上位に入る活 躍をし、藤田大智(中央学院大 自由が丘中出) が箱根駅伝に出場した。

社会人では延藤潤(マツダ 自由が丘中-三木 高出)永信明人(大阪府警 吉川中出)はニュー イヤー駅伝、康本花梨(メモリード 緑が丘中 出)がクイーンズ駅伝等で活躍する姿を見せてい る。延藤は令和元年度には都道府県対抗駅伝兵庫 県チームのアンカーとして出場した。また、横田 歩(三木中出)は市民ランナーとして神戸マラソ ンで優勝し、姫路城マラソンで連覇を果たすなど している。

◎全国大会出場者

【平成27(2015)年】

全国IH(和歌山)

男子800m 西村 陽貴(西脇工 三木中 出)2位

全国中学(北海道·札幌)

女子800m 神澤 桃(三木東中) 福永 乃得(三木中)

同 1500m 神澤 桃 橘田 薫(緑が 丘中)

【平成28(2016)年】

全国中学(長野·松本)

男子110mH 赤松 幸祐(三木東中)

【平成29(2017)年】

全国大会 出場なし

【平成30(2018)年】

全国小学生(神奈川·横浜)

女子6年100m 谷口 心音(三木小)8位

【令和元(2019)年】

全国中学(大阪·長居)

男子110mH 山内 大遥(緑が丘中)

【令和2(2020)年】

新型コロナウィルス感染症拡大により全国大会中止 ※近畿高校ユース

1年女子 ハンマー投 松元 凜(三木高) 4位 同 ハンマー投 西島 萌(三木高) 8位

【令和3(2021)年】

新型コロナウィルス感染症拡大により全国大会中止

【令和4(2022)年】

全国中学(福島·福島)

男子110mH 岡村 優磨(緑が丘中)

全国IH(徳島・鳴門)

男子400mH 谷生 悠真(三木高)準決勝 進出

【令和5(2023)年】

全国小学生(神奈川·横浜)

女子コンバインドB(走幅跳・JB投) 茶木 咲衣(自由が丘小)第11位

全国中学(愛媛·松山)

男子1500m 岩崎 奏(緑が丘中)

同 四種競技(110mH・砲丸投・走高跳・400m) 長谷川蒼空(緑が丘中)第2位

女子 800m 竹谷 穂乃(緑が丘中)

同 四種競技(100mH·走高跳·砲丸投·200m) 吉本 七海(吉川中)第20位

◎兵庫県郡市区対抗駅伝大会 の成績

実施年	男 子	女 子
平成27年	2部2位(総合11位)	1部4位(総合4位)
28年	2部2位(総合6位)	1部2位(総合2位)
29年	1部8位(総合13位)	1部4位(総合4位)
30年	2部4位(総合18位)	1部8位(総合8位)
31年	2部4位(総合12位)	1部8位(総合9位)
令和2年	2部1位(総合6位)	1部8位(総合9位)
3年	コロナウィルス感染	拡大により大会中止
4年	コロナウィルス感染	拡大により大会中止
5年	1部9位(総合15位)	1部7位(総合7位)
6年	2部9位(総合24位)	1部6位(総合7位)

このように、コロナ禍で活動が低迷する時期が あったものの小学生から高校生までほぼ毎年県大 会を勝ち抜いていく選手が育っており、その選手 たちを核にして駅伝でも好成績をあげ続けている。 しかし、本市においても人口減少が徐々に進ん でおり、競技会への参加状況も少しずつではあるが減ってきている。学校としては吉川地区の4小学校統合、志染中の緑が丘中への、星陽中の三木中への統合があり、今後市内の県立高等学校3校が統合される。このように、活動の場は少しずつ狭められている。しかし、私たちが豊かな生活を送っていくためにもスポーツに接し親しんでいく場は必要なものである考えられる。

今後、学校の部活動の在り方が見直され地域展開のスポーツ活動が模索されていく中で、本協会も市民の健康増進とスポーツの発展に寄与することをめざし、陸上競技の普及活動をすすめていきたい。

《 全国大会で活躍した選手 》



平成 30 年 谷口選手 (三木小)



令和4年 全国IH 谷生選手(三木高)



令和5年 全日中 長谷川選手(緑が丘中)

《 郡市区対抗駅伝大会の様子 》



1 区を力走する 令和 2 年 中田選手(立命館大)



令和 4 年 福永選手(広島経済大)



令和5年横田選手(三木市陸協)

《 三木市民駅伝大会の様子 》



令和6年 一般の部

《 三木市小学生陸上競技大会の様子 》



平成 30 年 6 年女子 100m



令和2年 6年男子80mH

三木野球協会

〔設立年度〕昭和21年

[事務局] 三木市別所町西這田562-18 堀内方

[加盟会員数] (団体数) 成年の部 32チーム 少年の部 4チーム

学童の部 3チーム 合計 39チーム

〔現 役 員〕名誉顧問 仲田 一彦

> 顧 問 五百藏征幸

> 会 長 村岡真夕子

> 副会長 室谷 仁美

副会長兼理事長 堀内 修次

山根 一成 副理事長兼審判部長

副理事長兼副審判長 平尾 隆介

副審判部長 山田 啓一 松本 安史 魚住真一郎

総務兼会計 木元 信幸

入江 俊二 堂田 清 山本 正一 主任審判員

志原 浩基 藤本 雅典 井上 泰宏 理事兼審判員

長瀧 大樹 由井 敏裕 山本 訓民

川本 真敬 大北 一樹 田中啓賀

小林 哲也 井上 一朗

市場 貴和(少年の部担当)

鶴目 充 (学童の部担当)

山田 啓一 魚住真一郎 監 事

〔上部団体等役職者〕

村岡真夕子 (公財) 兵庫県スポーツ協会評議員

三木市スポーツ協会会長

堀内 修次 兵庫県軟式野球連盟常任理事

三木市スポーツ協会理事

山本 正一 三木市スポーツ推進委員

●創立70周年をむかえて(昭和から令和へ) に、三木軟式野球協会が創立された。

昭和21年の終戦間もない時、世の中も荒廃し、 何の娯楽もなかった時、野球を通じて青少年の健 大林嘉蔵氏がその創立委員6人のメンバーとして 全育成を目的として、井本政夫、岡田勇、高田真 活躍された。 光、神澤康介、杉浦悟郎、大林嘉蔵の各氏を中心 終戦間もなく、一種の放心状態を持ちつつも懐

時を同じくして兵庫県軟式野球連盟も創立され

かしい人々が次々に復員され徐々にチームが結成され、三樹小学校の校庭には幾重にも人垣ができるほど、野球熱が盛り上がるなか、昭和22年、三木金物倶楽部が「軟式野球20周年記念全国大会」において、全国制覇を成し遂げ、その後も福岡県で開催の第3回国民体育大会に兵庫県代表として出場するなど大活躍が続いた。



三木金物倶楽部、軟式野球 20 周年記念全国大会に出場、全国制覇 を成し遂げる。 昭和22年(神戸市民グラウンド)



三木市出身の元巨人軍青田昇選手(右)と三木金物倶楽部大林 嘉蔵監督(左)のツーショット。 昭和23年(三樹小学校 校庭)

昭和30年代に入り、協会登録加盟チームも増加の一途をたどり、昭和31年7月に三木中学校校庭で開催された、天皇賜杯第11回全日本軟式野球大会兵庫県大会に出場した誠球クラブは苦戦の連続であったが見事優勝し、和歌山県で開催された全国大会に出場している。

また、昭和37年度第14回兵庫県都市対抗軟式 野球大会には、宮永正彦監督率いる三木キングク ラブがベスト4の成績を残している。

その後、成年の部において加盟数の増加は止まることなく昭和50年代後半には約70チームを擁するまでになった。

創立40周年を迎えた昭和61年6月1日、三木大和

殿において、「三木野球協会創立40周年記念式典」 を多数のご参列をいただき盛大に開催し、諸先輩 各位の御労苦に深甚なる敬意と感謝の誠を表した。



三木市軟式野球協会 40 周年記念式典 昭和 61 年

平成2年8月には、三木山総合公園野球場が完成し、これを契機に数多くの兵庫県大会等を誘致開催してきた。

現在三木野球協会では、(公財)全日本軟式野球連盟並びに、兵庫県軟式野球連盟が主催する26大会の三木予選大会を、成年の部18大会、少年の部(中学生年齢)1大会、学童の部(小学生年齢)7大会の3部構成により、56チームが登録加盟し、年間約300試合を消化している。

また平成26年度のプロ野球ドラフト会議において、吉川町出身の中村奨吾さんがロッテから、自由が丘ベアーズ出身の野間峻祥さんが広島カープからそれぞれ第1位で指名された。三木市出身の人がドラフト会議において2名もの人が、それも第1位で指名されたことは大いに喜ばしく、今後市内の少年野球をしている子どもたちにも大きな励みになると思う。

特に平成4年から、学童の部が再編され、全国 大会への出場をはじめ、兵庫県大会等の実績は誠 にすばらしく指導者各位の努力と熱意に深く感謝 の意を表すとともに顕著な成績を記したいと思う。

【平成18年】

(成年の部) 白鷺サナトリウム

第25回播但選抜軟式野球大会B級 播但地区大会 B級の部 優勝

【平成19年】

(学童の部) 緑が丘スターズ

第14回播但学童軟式野球大会 播但地区大会 学童の部 準優勝

【平成22年】

(成人の部) BLAVERS

高松宮賜杯第54回全日本軟式野球大会1部

於:京都府

全国大会 1部の部 準優勝



【平成23年】

(学童の部) 三木ユニオンズクラブ

近畿ろうきん杯甲子園記念大会 第25回学童軟式野球大会

県大会 優勝



決勝戦は甲子園球場で、加西代表に勝ち優勝 平成 23 年

【平成24年】

(学童の部) 緑が丘スターズ

第43回兵庫県学童軟式野球大会兵庫県決勝大会 兼近畿少年軟式野球大会兵庫県予選大会

県大会 優勝

近畿少年大会へ兵庫県代表として出場 第36回近畿少年軟式野球大会 近畿大会 ベスト4 第18回播但選抜軟式野球大会

播但地区大会 学童の部 優勝

(成年の部) K·B·C

第43回兵庫県選手権大会B級 県大会 優勝 近畿大会へ兵庫県代表として出場

足賊八五 八年不八致こして

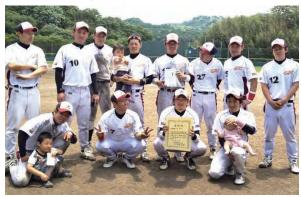
【平成25年】

 $K \cdot B \cdot C$

近畿秋季軟式野球大会(B級)

於:和歌山県

近畿大会 準優勝



●この10年の歩み

令和2年度からのコロナ禍の影響で参加チーム の激減により、県大会や近畿大会に出場するチームが少なくなった。

平成25年度に成年の部 44チームから令和6年度は32チームに激減し、少年の部も7チームから4チームに、今後は中学校での部活が無くなり地域展開になっていくそうだ。また学童の部でも5チームから3チームに減っている。

今後さらに学童、中学、成年ともにチーム数の減少に歯止めがかからなくなる可能性が有る。それらの問題をどうクリアしていくかが今後の課題として残っている。

令和6年度の役員・審判員



2024年6月9日 巴工場公園野球場

三木市卓球協会

〔設立年度〕昭和29年7月1日

〔事務局〕三木市府内町12-11 山本卓弥方

[加盟会員数](市内愛好者数) 約500名

[現役員]会 長塩谷英雄 (第4代2017(H29)年4月就任)

副 会 長 佐野 宜規

事務局 山本 卓弥 岩崎 陽介

顧 問 宮本 敦子 武庫冨美子 岩﨑 誠

理 事 岡田 茂美 氏田 俊子 吉永 紀子

上田 和弘 小阪 啓子 田中 勝彦

城田 瑞恵 小西 里枝 明空 美希

生田 善央 北井 健太 永本 龍也

〔名誉会長〕故 人 中嶋 将雄 第3代会長 (2017(H29)年8月逝去)

●現在の活動状況(この10年間)

1954 (昭和29) 年7月1日三木市制施行の後に 結成された体育協会に併せて誕生した三木市卓球 協会は市制、体育協会と同じ年月を歩み、2004 (H16) 年に50周年、2014 (H26) 年で60年周年、 本2024 (令和6) 年70周年と歴史を刻み続けてお り感慨もひとしおです。

この10年で最大の出来事は、前会長の中嶋将雄氏のご逝去です。2017 (H29) 年3月に会長職を退任されました。そして4月に半世紀に渡る三木市卓球協会会長としてのリーダーシップ発揮と卓球競技普及発展への尽力に対する功績を称え感謝状を贈呈させて頂くと共に、今後は名誉会長として後輩たちを見守って頂く事としました。

しかし、この年の8月に中嶋名誉会長はご逝去され、残された私達は茫然としてしまいました。

その後、中嶋名誉会長の思いを継承していく為、 協会運営・事業をさらに発展させる事を誓いました。

そんな中、同年10月14日にオープンした「三木山 総合公園総合体育館」へ各大会の会場を移しました。 2020 (R2) 年3月から、2022 (R4) 年5月の3 年間は新型コロナウイルス感染拡大で、大会など

の活動は停止に追 い込まれました。

2020、2021年度の大会は全て中止とし、2018年に新たに加東市が加盟した、東播八市親善卓球大会の



開催市の三木は2年間も持ち越しとなる事態となりました。2022 (R4) 年6月から再開したのは、市民大会と、みっきいリーグ戦でした。11月にやっと、東播八市親善卓球大会を開催できた時は安堵したものです。

次に、卓球協会の選手育成事業の一環で継続した取り組みである、三木卓球クラブジュニア(小学生)及び、三木卓球クラブジュニア中学部の2024年度の活動は、小学生が毎週日曜日の午後2時間を三木市立青山公民館で行い、累計で選手

249人、指導者137人 (11月現在)、中学部は毎週 土曜日午後3時間を三木市立福井コミュニティセ ンターで行い、累計で選手271人、指導者53人 (11 月現在) の参加となりました。

いずれも子ども達の技術向上と、努力することの大切さを伝えていこうと指導者は奮闘中です。

この10年間の中、塩谷英雄が2017年に第4代会長に就任し、取り組んだ事の1つ目は、理事が安心して活動に取り組める環境作りとして、スポーツ安全保険加入(2021(R4)年度)の推進、次世代へ活動を繋ぐために若手理事登用を2019(R1)年度から取り組み、8名の理事を登用しました。

その中でも、2020 (R2) 年に就任した小西里 枝理事は、理学療法士として2023年9月のパーキ ンソン病患者さん向け冊子に、「パーキンソン病

の卓球療法」に取り 組む姿勢を取り上げ られるという活躍を されています。

また、2023年度には、当卓球協会規約を体育協会発足時の形だけのものから、



スポーツ協会規約をお手本にし、時代に沿ったも のに改定しました。

次に「みっきぃリーグ」は、都市部に出なくても三木で試合が出来る!と1998 (H10) 年4月に立ち上げてから今年度で27年目を迎えました。

延べ参加人数は、2014年度末の15,692人から、2024年9月で24,676人を突破し、年間の参加平均人数は914人となりました。2年間のコロナ中止の影響で、10年前の1,100人から下がりましたが定着し、卓球愛好者の底辺拡大に貢献できた喜びと共に、小学生時代にリーグ戦に参戦した子ども達が、2024年度全日本卓球選手権で4名もランク入りし、日本リーグでも5人が活躍している状況は大きな成果の現れと大変嬉しく、望外の喜びとなりました。

●70周年を通した活動の振り返り

70周年の歴史を振り返ると、協会発足時の小さな大会運営から1968 (S43) 年役員の充実。

1977 (S52) 年、三木卓球クラブ発足。1980 (S55) 年から年4回の大会開催。1989 (H1) 年の三木卓球クラブジュニアの活動開始から小学生部門 (バンビ、カブ、ホープス) の県大会、全国大会出場という成果を得ました。

1954 (S29) 年から東播地域で行う「東播七市 親善卓球大会」においては、阪神淡路大震災が あった1995 (H7) 年から1997 (H9) 年に掛け、 三木市代表は3年連続優勝を成し遂げました。

1954 (S29) 年から2024 (R6) 年の67回開催の内、特に1995 (H7) 年からの三木市の入賞回数と入賞率は、一般優勝3回、準優勝11回(入賞率21%)。ベテラン優勝2回、準優勝9回(入賞率16%)となっており、親善大会ではあるが安定した戦績を残してきました。なお、本年2024年第67回大会では一般の部で準優勝を勝ち取りました。

なお、2018 (H30) 年に加東市が新たに加わり 東播八市となりました。

1997 (H9) 年からは、みっきいレディースオープン、みっきいオープン大会を開催運営。1998 (H10) 年頃から役員手作りによる三木市卓球ジュニア選手強化練習会を行いました。1998 (H10) 年4月「みっきいリーグ」開始。そして、2000 (H12) 年4月10日「三木市卓球協会ホームページ」を兵庫県下卓球協会初、三木市体育協会内初として開設しました。



三木市卓球協会ホームページ

●将来への展望

70周年を迎えての卓球協会の活動は、小中学生への指導による育成、定着してきた「みっきいリーグ」の継続等、生涯スポーツとして明るく楽しみたいという愛好者に対して「いつでも卓球にふれあえる」機会提供に努めてきました。

今後は、市立中学校部活動の地域クラブ展開に向けた動きが加速されていくと思われることから、卓球において当協会がどのように関われるか考えていかなければなりません。

卓球愛好者だけにとどまらず、より多くの人たちが卓球とふれあえる機会をもっと増やす活動を継続していきたいと考えています。

また、卓球協会の運営自体に関しては、理事間の作業分担、DX化による大会等業務の効率化と省力化を図っていきたいと考えます。そうすることにより、若い世代への継承がスムーズに運べるものと考えています。

そして、より沢山の人達が卓球を楽しめるよう、卓球の街「三木」を目指して取り組んでいき たいと考えています。

●●● 次世代への恩送り • ● ●

初代会長 山本角治氏 (1954 (S29) 年)、第2代会長 衣川堯之氏 (1961 (S36) 年)、第3代会長中嶋将雄氏 (1962 (S37) 年推定~2017 (H29) 年3月) の先人達の思いを受けて、第4代会長を受けた私には、何が出来るのかと自問した結果、卓球競技の普及と発展を次世代へ繋ぐ、受けた恩を返すのではなく、受けた恩を次へ送っていく事だと・・・。

蛇足、記念誌の執筆は、これで三度となりました。80周年記念誌は次世代で!との思いで、この度、卓球協会の沿革をまとめています。

文:塩谷英雄

●● 坂村真民 詩 二編 ● ●

●つみかさね

一球一球のつみかさね 一打一打のつみかさね

一歩一歩のつみかさね 一坐一坐のつみかさね 一作一作のつみかさね 一念一念のつみかさね つみかさねの上に 咲く花 つみかさねの果てに 熟する実 それは美しく尊く 真の光を放つ

●一本の道を

木や草と人間と どこがちがうだろか みんな同じなのだ いっしょうけんめいに 生きようとしているのを見ると ときにはかれ らが 人間よりも偉いとさえ思われる かれらは時がくれば 花を咲かせ 実をみのらせ 自分を完成させる それにくらべ人間は 何一つ しないで終わるものもいる

木に学べ 草に習えと

~ 詩の言葉で 次世代へ送ります~

★2024年のトピックス



卓球ジュニア選手強化練習会 2024.7.28 (日)



第38回三木市少年スポーツ大会2024.11.17



第67回東播八市親善卓球大会 一般選手 2024.11.24 (日)



三木市スポーツ協会 70 周年記念第 96 回三木市民卓球大会 2024.6.9

三木市卓球協会の沿革【1954(S29)年~2024(R6)年】

		二个川早球協会の沿車(1934(329)年~	2027	(110	, + 1		
		三木市卓球協会	スポーツ			東播親善卓球大会	
西暦	年号	(三木市スポーツ協会・スポーツ振興基金関連)	協会			米油机岩早场八云	
		トピックス(出来事)	周年	回数	開催市	三木市の戦績とトピックス	
		三木市スポーツ協会 7 0 周年 2024.10.14記念式典 講演:広澤克実					
2024	R6年	同70周年功労者表彰3名:氏田俊子(21年)、吉永紀子(21年)、上田和弘(19年)	70	67	加東市	一般準優勝	
		三木市市政功労者表彰(教育文化功労):塩谷英雄(市スポーツ協会推薦)2024.7.7式典					
2023	R5年	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	69	66	小野市	ベテラン準優勝	
		第65回東播八市親善卓球大会in三木 男女混合団体戦(一般・ベテラン)参加人数115名					
2022		来賓 三木市長 仲田一彦様、県会議員兼三木市スポーツ協会会長 村岡真夕子様、	60		-++		
2022	K4年	三木市教育長 大北由美様	68	65	三木市		
		5月31日 三木市体育協会を三木市スポーツ協会に名称変更					
2021	R3年		67	延期	三木市	新型コロナウイルス拡大により延期	
2020	R2年		66	延期	=木市	新型コロナウイルス拡大により延期	
		三木市スポーツ賞奨励賞(卓球): 岡田茂美	65	64	明石市	MIZZED O NO GIAN (1661) ACM	
		二木中人木一ク真美伽真(羊水): 岡山及美 山本卓弥事務局長就任	64	-		加東市加盟により東播八市となる	
2010	1150	3月 第3代会長中嶋将雄様 会長退任(約56年)	04	05	лишлиг	加木で加亜によう木油/(でこなる)	
		4月 名誉会長(新設)就任 塩谷英雄 第4代会長就任 佐野宜規副会長就任					
2017	H29	8月 中嶋将雄第3代会長逝去85歳	63	62	高砂市	一般準優勝	
		10日14日二十山纷合从国纷合体充领土 予					
		10万14ロニイロ総合公園総合体自由オープン 公益財団法人三木市スポーツ振興基金30周年(H28.4月)					
2016	H28	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球):宮本敦子	62	61	加西市	一般、ベテラン共に準優勝	
-		三木市スポーツ賞奨励賞(卓球):大田美奈					
2015	H27	団体: 三木中学校女子卓球部、自由が丘中学校女子卓球部	61	60	西脇市	ベテラン準優勝	
-		三木市体育協会60周年 2014.10.13記念式典 台風にて中止					
2014	LIZE	同60周年功労者表彰2名:佐野宜規(24年)、岡田茂美(15年)	60	59	小野市		
2014	п20	一日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	00	39	いまいい	一般準優勝	
2012	ПЭЕ	三木巾スパーク貞英励貞(早球)団体:三木中子校女子早球印 三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)団体:三木中学校女子卓球部	59	58	三木市		
2013		三木市スポーク真楽励真(早球)回体・三木中子校文子早球部 公益財団法人三木市スポーツ振興基金(H24.4月公益財団に移行)	39	36	二小山		
2012	H24	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球): 岡田茂美 団体:吉川中学校卓球部	58	57	明石市	一般準優勝、ベテラン優勝	
2011	□ 23	二木中スポーツ貫奨励買(宇球): 四本大大 四本・ロバヤチ収率が印 三木市スポーツ賞奨励賞(卓球): 宮本敦子	57	56	加古川市	 一般、ベテラン共に準優勝	
	_	二木中スポーツ貫奨励買(羊球): 古本教] 三木市スポーツ賞奨励賞(卓球): 宮本敦子	56	55	高砂市	一般、ベテラン共に準優勝	
2010	ПZZ	中嶋将雄会長、塩谷英雄副会長、岩崎誠事務局長	30	33	同沙川	放、ハブラン共に卒後勝	
2009	H21	一時行極云衣、温音失極的云衣、石崎誠争が同衣 三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)2名:明空美希、吉田有希	55	54	加西市	一般準優勝	
2008	Han	三木印スパーク貞吳伽貞(早球)2名・昭王吴布、古田有布 塩谷英雄副会長・三木市体育協会理事就任、岩﨑誠事務局長就任	54	53	西脇市	一般、ベテラン共に準優勝	
2008	1120	中嶋将雄会長、澤田勝事務局長、(副会長空席)	34	33	רווממחבט	放いのプラスに平優勝	
2007	H19	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球):吉岡理恵	53	52	小野市	一般準優勝	
-		中嶋将雄会長、森田博則副会長、澤田勝事務局長					
2006	H18	財団法人三木市スポーツ振興基金20周年(H18.4月)	52	51	三木市	一般準優勝、ベテラン優勝	
		三木市体育協会50周年 2004.10.11記念式典 講演:坂田信弘(坂田塾長)					
2004	H16	同50周年功労者表彰2名:岩崎誠(25年)、塩谷英雄(16年)	50	49	加古川市	ベテラン準優勝	
2003	H15	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球): 坂口あかり	49	48	高砂市		
2001			47	46		中学生の部準優勝	
			46	45		ベテラン準優勝	
		4月 みっきいリーグ開始				777 T ISON	
1998	H10	三木市卓球ジュニア選手強化練習会を新設(役員手作り)	44	43	明石市		
1997	Н9	みっきいレディースオープン、みっきいオープン大会を新設	43	42	加古川市	三木市優勝V3	
		財団法人三木市スポーツ振興基金10周年(H8.4月)	42	41		三木市優勝V2	
1995		1月17日:阪神淡路大震災	41	40		三木市優勝	
1333		三木市体育協会40周年 1994.10.10記念式典 講演 : 尾車親方			инш-1-		
1994	Н6	同40周年体育功労者表彰3名:森田博則、平上文洋、武庫富美子	40	39	西脇市		
1331	110	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球):岩崎陽介	10		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
1993	H5	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)3名:岡室智行、岩崎陽介、武庫有子	39	38	小野市		
		二パリスパーク貞美加貞(半水)2名・岡宝自11、名岡陽71、成年月1 兵庫県体育協会功労者表彰:中嶋将雄					
1992	H4	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)2名:佐野宜規、藤枝進治郎 団体:三木東高卓球部女子	38	37	三木市		
1991	Н3	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)2名:岡田富美、山本卓弥 団体:三木東高卓球部女子	37	36	明石市		
1990	H2	三木市スポーツ賞奨励賞(卓球)2名:山本卓弥、川野勇人	36	35	加古川市		
		三木市体育協会35周年35周年体育功労者表彰3名:木下安男、宮本敦子、澤田勝					
1989	H1	二、木竹体育場会35周年 35周年 株育が万百弦撃35石・木竹 交易、日本教工、岸山場 三木卓球クラブジュニア活動開始	25	34	高砂市		
<u> </u>		対団法人三木市スポーツ振興基金発足(S62.4月) 初代理事就任:中嶋将雄					
1987	S62	三木市スポーツ賞(1968(S43)制定)(卓球): 武庫有子	33	32	西脇市		
1984	S59	三木市体育協会30周年	30	29	明石市		
		三木市部記念25周年大会労者表彰:中嶋将雄	25	24	小野市		
1977		三木卓球クラブ発足	23	22	明石市		
1974	-	三木市体育協会20周年	20	19	加西市		
1967	-		13	12	加西市	加西市加盟により東播七市となる	
1964			10	9	三木市	PARTICULAR DIPLOCATION OF THE PARTICULAR OF THE	
_		第3代会長 中嶋将雄 1962(S37)年推定~2017(H29)年3月	8	7	加古川市		
1961		第2代会長 衣川堯之(三木市役所) 1961(S36)年推定~1962(S37)年推定	7	6	高砂市		
1956			1	1	高砂市	東播六市親善卓球大会 第1回開催	
		 1954(昭和29)年7月1日 三木市発足				東播六市親善卓球準備大会を	
1954	S29	1934(194123)	0	0	高砂市	高砂市で開催	
					L	I	

三木市バレーボール協会

〔設立年度〕昭和24年9月

「事務局」三木市大村474 西垣方

〔現役員〕顧問森本吉治井上要二

会 長 今安 孝次

副 会 長 仲上 尚吾 岩﨑 国彦

理事長 西垣 弘志

副理事長 清原久美子

会 計 多田 雅子

常任理事 山内 公博 丹田 隆 出雲 隆裕

井上 良典 松本さとみ 廣田 恭子

大崩 良貴 岡本 毅

理 事 横田 翔 津田 佳男 岸本 賢治

井口 健太 芝本 和明 藤原 和則 戸田恵理子 東浦 晴貴 福山 育男

上山 弘

① 創設期からの歩み

(排球協会からバレーボール協会へ)

1949年9月に結成された三木排球協会を母体に 1954年7月の三木市制発足に伴い、他の6団体と ともに三木市体育協会を結成。同時に、三木市排 球協会と改名し組織を発展させた。

1955年三木市主催で西脇・小野・三木の東播 三市対抗親善排球大会(のちに北播地区市町対抗 バレーボール大会に発展)を開催、1956年には 第11回兵庫国体の国体旗三木地区縦走を排球協 会で担当し市内を走り抜けた。

1964年の東京五輪での日本女子、1972年のミュンヘン五輪での日本男子の相次ぐ金メダル獲得により、日本中でバレーボール人気が高まる。三木市においてもバレーボール熱が高まり1969年に第1回三木市民家庭バレーボール大会が開催され、1977年には家庭バレーボール連盟・家庭婦

人バレーボール連盟が相次いで発足した。

1980年にグリーンピア三木で開催された県民サマーフェスティバル(東播バレーボール大会)に 現上皇・上皇后両陛下をお迎えした時には、家庭 バレーボール連盟役員がご案内の栄誉を賜った。

1977年頃より市内各地でスポーツ少年団としてのバレーボールチームが結成され、1984年に三木市排球協会内の少年部が発足した。

1987年(財)スポーツ振興基金が設立され、元全日本女子監督の(故)小島孝治氏を招いて講演会を開催する。以降、青少年へのバレーボールの普及・発展を目指し、ユニチカ(現東レ)、2013年からは富士通テン(現デンソーテン)女子バレー部による選手強化練習会や指導者研修会がバレーボール協会の主管で毎年開催され、受講した女子小・中学生の中から高校で春高バレーやインターハイ、国体等に出場し実業団チームに進む選手を輩出している。そして、

この練習会が多くの選手が社会人になってもバレーボールを続けていることの原点となっている。

1988年には三木市排球協会構成組織として家庭婦人バレーボール連盟が加わり、1989年、昭和から平成に年号が変わったことを機に「三木市バレーボール協会」と改称した。1990年第1回ソフトバレーボール大会を協会主催で開催したことを契機に、三木市バレーボール協会内にソフトバレーボール連盟が発足し現在に至っている。

② 現在の活動状況と将来の展望

現在、三木市バレーボール協会では、毎年9人制総合選手権大会・6人制総合選手権大会を主催し、そして主管事業として(公財)スポーツ振興基金主催のバレーボール選手強化練習会・指導者研修会の事業に取り組んでいます。

また協会の構成団体である家庭婦人バレーボール 連盟、家庭バレーボール連盟、ソフトバレー連盟、少 年部が年に2~3回の大会を主管して開催しています。

世界に目を向ければ、海外に進出する日本人が増え(特にイタリアのプロバレーボールチームに所属して活躍する日本人選手)、2020年の東京オリンピック、2024年のパリオリンピックと日本の男女バレーボールチームが出場しました。結果はあまり振るいませんでしたが、一時は低迷していた日本のバレーボールが世界と戦える力を付けた事で日本のバレーボール界は盛り上がっています。

三木市においては少子高齢化の波が押し寄せて 小中学校の統合、趣味の多様性などとも重なってバ レーボール人口の減少が起き、各構成団体でも所属 チーム数の減少など今後の課題が多くなっています。 しかし、バレーボールは生涯スポーツとして子 どもからシニア層に至るまで幅広く楽しめるス ポーツの一つです。

今後は、学校部活動、地域のスポーツクラブ、 (公財) 三木市スポーツ振興基金など各団体と更なる連携を図り、競技としての競うバレーボール、趣味や健康の為の楽しむバレーボールの更な る普及を目指して活動してまいります。

三木市バレーボール協会 副会長 仲上 尚吾

第27回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会(2015年10月25日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ準優勝 VAP'S

【女子】優 勝 レジェンドウィナーズ 準優勝 三木高等学校

第27回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2016年2月28日)

【男子】優 勝 ビクトリー A準優勝 ビクトリー B

【女子の部】は未開催

第28回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会(2016年10月23日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ準優勝 三木排釜会フェニックス

【女子】優 勝 POPEYE

準優勝 レジェンドウィナーズ

第28回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2017年2月26日)

【男子】優 勝 ビクトリー A 準優勝 レジェンドウィナーズ

【女子】優 勝 OLD POPEYE 準優勝 チェスナッツ

第29回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2017年10月22日)

【男子】優 勝 三木排釜会フェニックス準優勝 レジェンドウィナーズ

【女子】優 勝 GS.URGENCY

準優勝 レジェンドウィナーズ

第29回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2018年2月25日)

【男子】優 勝 ビクトリー A準優勝 ビクトリー B

【女子】未開催

第30回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会

(2018年10月21日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 三木排釜会フェニックス

【女子】優 勝 POPEYE

準優勝 星陽·志染中学校

第30回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2019年2月24日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 三木排釜会フェニックスB

【女子】優 勝 OLD POPEYE

準優勝 チェリッシュ

第31回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2019年10月27日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 三木排釜会フェニックス

【女子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 三木東中学校

第31回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2020年2月23日)

【男子】優 勝 ビクトリー

準優勝 三木排釜会フェニックスB 【女子】優 勝 MiKiC

【女子】優 勝 LIBERTY

準優勝 OLD POPEYE

第32回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2020年10月25日)

【男子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 ペガサス兵庫

【女子】優 勝 レジェンドウィナーズ

準優勝 三木高等学校

※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響 で9人制バレーボール男女総合選手権大会は開催せず 第33回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2021年11月7日)

【男子】優 勝 三木排釜会フェニックス

準優勝 三木市役所

【女子】優 勝 三木高等学校

準優勝 吉川中学校

第32回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会

(2022年2月27日)

【男子】優 勝 ビクトリー

準優勝 三木排釜会フェニックスA

【女子】未開催

第34回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2022年10月30日)

【男子】優 勝 ペガサス兵庫 VBC

準優勝 三木排釜会フェニックス

【女子】優 勝 三木高等学校

準優勝 吉川中学校

第33回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2023年2月26日)

【男子】優 勝 三木排釜会フェニックス A

準優勝 三木排釜会フェニックスB

【女子】優 勝 PrimeraS

準優勝 OLD POPEYE

第35回三木市6人制バレーボール男女総合選手権大会 (2023年10月29日)

【男子】優 勝 三木排釜会フェニックス

準優勝 unicorn

準優勝 三木北高等学校

第34回三木市9人制バレーボール男女総合選手権大会 (2024年2月25日)

【男子】優 勝 ビクトリー

準優勝 PARADISE

【女子】優 勝 チェスナッツ

準優勝 OLD POPEYE





2022 年度デンソーテンバレーボール教室

三木市ソフトテニス協会

〔設立年度〕昭和23年

〔事務局〕三木市岩宮363-18平井宅

〔加盟団体数〕 1 4 団体

〔現役員〕顧問西村成一

会 長 藤原 淳

副会長大崎 徹

理事長 平井 徳

副理事長 千田 剛 住本 俊之

常任理事 三木 浩二 高島 正行 計 村佐 健太

会計監査 木下 元宏

●ソフトテニスの普及活動

①吉川ソフトテニススクール

2007年(平成19年)の兵庫国体開催に合わせ、 吉川総合公園にテニスコートが設立されたのを 機に平成14年から国体推進の一環として小学生、 中学生を中心とした町民等に対する吉川ソフトテ ニススクールの開催を吉川高等学校他のコートか ら吉川総合公園テニスコートに移し、現在まで月 2回(日曜日の朝8時30分から12時30分迄)の スクールを継続実施している。

会

参加者としては、近隣の小・中学生の参加だけ でなく、高校生や親子での参加者も増え、年間延 べ1.000人を超えており、地域のソフトテニスプ



三木市ジュニアソフトテニススクール

レーヤーの練習の場の提供に寄与している。

②三木山ジュニアソフトテニススクール・教室

2005年 (平成17年) 6月からジュニアソフ トテニス教室として市内の小学生約30人に対 し、週1回2時間×10回の教室として始めた教 室は2017 (平成29) 年より NPO 法人SPORTS FACTORY (日本スポーツ協会公認コーチ所属) に業務委託し、年間20回を市からの委託事業、 年間10回をソフトテニス協会の自主事業として、 現在も年間30回のソフトテニス教室を実施。ま た、ソフトテニススクールを平日に開催し、小・ 中学生に対して、日本スポーツ協会公認コーチに よる専門性の高い内容で年間40回開催し、裾野 の拡大だけでなく、地域の部活応援を目標に掲げ 競技力向上を図っている。

また、平成24年から小学生・親子大会を開催 しており、現在は参加条件を変更しファミリー大 会として継続開催を行い、ソフトテニスプレー ヤーの親睦も含め、次世代のプレーヤーの育成に 努めている。

2014年 (平成26年) から2023年 (令和5年) ま

での10年間の市民大会参加者総数を下記に示す。 市民大会への参加者は、新型コロナウィルスの発 生以後、特に高校生の参加の減少が著しく、全体 でも3割程度減少したまま現在も推移している。

平成26年:1,202人 平成27年:1,119人 平成28年:1,100人 平成29年:1,078人

平成30年: 828人 平成31·令和元年:1,034人 ※平成30年は、市長杯(高校・一般の部:雨天中止)

令和2年:583人 令和3年:404人 ※令和2年は、教育長杯、市長杯(高校・一般の 部)、令和3年は会長杯以外全て:新型コロナウィ ルス感染拡大及びその対策の為、中止。

令和 4 年:768人 令和 5 年:767人



三木市ジュニアソフトテニス教室

●主な成績 (学生)

令和元年度、小野高校の山本真成統(三木市在住)・荻野秀斗ペアは兵庫県高校新人体育大会の個人戦でベスト16に入り、近畿大会に出場した。

中学生では、令和2年兵庫県中学校新人大会に おいて谷川柚季・簾畑カエラ(吉川中)がベスト 8の成績を収め、近畿中学校新人大会に出場した。

主な成績(一般、成年、都市対抗)

三木市ソフトテニス協会は規則により兵庫県ソフトテニス連盟や日本ソフトテニス連盟には「三木クラブ」とクラブ名を冠して登録される。兵庫県ではクラブ対抗大会が年2回行われ、現在は、男子は1部から16部、女子は1部から7部に分かれて覇を競っている。

三木クラブのクラブ対抗での成績を下記に記す。

■男子A

2014 (平成26): 春季1部3位、秋季1部3位

2015 (平成27): 春季中止、秋季1部4位

2016 (平成28): 春季2部1位、秋季中止

2017 (平成29): 春季1部4位、秋季2部3位

2018 (平成30):春季2部4位、秋季3部2位

2019 (平成31・令和元):春季3部4位、秋季4部

1位

2020 (令和 2): コロナウィルス感染拡大の為、

春季・秋季共に中止

2021 (令和 3): 春季中止、秋季4部3位

2022 (令和 4): 春季4部1位、秋季3部3位

2023 (令和 5): 春季3部2位、秋季3部1位

■男子B

2016 (平成28): 春季13部4位、秋季中止

2017 (平成29): 春季13部3位

2019 (平成31・令和元): 秋季14部2位

2020 (令和2): コロナウィルス感染拡大の為、

春季・秋季共に中止

2021 (令和 3): 春季中止、秋季13部2位

2022 (令和 4):春季13部2位、秋季13部1位

2023 (令和 5): 春季12部2位、秋季12部2位

■女子A

2014 (平成26): 春季5部2位、秋季5部3位

2015 (平成27): 春季5部3位、秋季5部2位

2016 (平成28): 春季5部4位、秋季中止

2017 (平成29): 春季6部1位、秋季5部4位

2018 (平成30): 春季6部1位、秋季5部3位

2019 (平成31・令和元):春季5部4位、秋季6部

4位

2020 (令和 2): コロナウィルス感染拡大の為、

春季・秋季共に中止

2021 (令和 3): 春季7部4位、秋季7部2位

■女子B

2014 (平成26): 春季4部2位、秋季4部1位

2015 (平成27): 春季3部3位、秋季3部4位

2016 (平成28):春季4部1位、秋季中止

2017 (平成29): 春季3部4位、秋季4部2位

2018 (平成30): 春季4部1位、秋季3部2位

2019 (平成31·令和元):春季3部4位、秋季4部 令和元年 近畿選手権(男子80)優勝 4位

2020 (令和 2): コロナウィルス感染拡大の為、 春季・秋季共に中止

2021 (令和 3): 春季4部4位、秋季5部2位

2022 (令和 4): 春季5部2位、秋季5部3位

2023 (令和 5): 春季5部2位、秋季5部2位

個人男子では、豆崎一樹が平成29年近畿選手 権(男子35)2位、兵庫県民大会(男子35)優勝、 西日本選手権(男子35)3位、平成30年県民大会 (男子35)優勝、令和元年近畿選手権3位、西日 本選手権(男子35)2位という輝かしい成績を収 め、女子では平成27年の県民大会で成年女子の 部において山本愛が優勝した。

都市対抗戦では、加古川都市対抗、芦屋都市対 抗、高砂都市対抗と継続出場を続けている。

●主な成績 (シニア)

ソフトテニスは昔から生涯スポーツとして親し まれ、シニアの競技人口は多い。三木のシニア勢 も寄る年波に負けずに元気に活躍してきた。

その代表格は男子では若林博之、女子では鎌田 節子で、両名ともこの10年間、毎年のように好 成績を収め、三木市スポーツ賞を受賞してきた。

若林選手の主な成績を以下に示す。

平成26年 県春季大会 (男子75) 優勝

平成27年 県春季大会 (男子75) 優勝

県民大会(男子75)優勝 西日本シニア選手権(男子80)優勝

平成28年 県春季大会(男子75)優勝

近畿選手権大会(男子75)2位 県民大会(男子75)優勝

西日本シニア選手権 (男子80) 優勝

平成29年 近畿選手権(男子80)優勝

西日本シニア選手権(男子80)優勝

全日本シニア選手権(男子75)2位

平成30年 全日本シニア選手権 (男子80) 3位 県選手権(男子75)優勝

県選手権(男子75)優勝

令和3年 近畿選手権(男子80)2位 鎌田選手の主な成績を以下に示す。

平成26年 近畿選手権(女子70)3位

西日本シニア選手権(女子70)優勝

県選手権(女子70)優勝

平成27年 近畿選手権(女子70)2位 県選手権(女子70)優勝

全日本シニア選手権(女子65)3位

平成28年 近畿選手権(女子70)優勝

県選手権(女子70)優勝

平成29年 近畿選手権(女子70)2位

令和 4 年 近畿選手権(女子75)優勝

西日本シニア選手権(女子75)3位

令和5年 全日本シニア選手権(女子80)3位



三木市ジュニアソフトテニス大会&指導者講習会

この他、県大会優勝、近畿大会3位以上の成績 をあげた選手として以下の選手がいる。まず、西 村成一は平成27年県民大会(男子65)、平成31 年 県春季大会 (男子70)、令和元年 県民大会 (男 子70)、令和4年 県民大会(男子70)で優勝した。 田中真三は平成27年と平成29年に西日本シニア 選手権(男子75)で3位。福島弘子は鎌田節子と のペアで平成26年・27年・28年の県選手権(女 子70) で優勝、平成27年近畿選手権(女子70) で2位。平井徳は平成28年近畿選手権(男子45) 3位。小谷雅之は平成30年県民大会(男子50)優 勝。森淳・田上道組は令和2年県選手権、令和4 年県春季大会、選手権大会、県民大会(男子45) 優勝。大嶋潔は令和4年県民大会(男子70)で優勝。小林美穂は平成28年県民大会(女子45)優勝 令和4年県民大会(女子50)優勝、令和5年近畿選手権(女子55)3位。山本晶子は令和元年近畿選手権(女子60)3位。令和3年県民大会(女子60)優勝、令和4年県民大会(女子60)優勝。松本正子は令和4年県選手権(女子70)優勝。豆崎一樹は令和4年西日本選手権(男子45)3位。



西脇招待試合

●今後の展望

平成31年よりクラブ対抗シニアの部が新設され、ソフトテニスの醍醐味の一つである団体戦の楽しさをシニアになっても楽しめるようになった。最後にソフトテニスの今後の大きな流れとして、よりハイレベルな次のステージを目指し、平成31年に、船水颯人選手が、日本人初となるプロソフトテニスプレーヤー宣言をし、プロとしての第一歩を踏み出しており、それに続くプロが現在12名に至っており、今後どのようにプロが成立していくのかは次世代に大きく影響を与えることとなっている。

一方、令和4年12月にスポーツ庁と文化庁から 出されたガイドラインを基に、学校部活動の地域 展開が全国的に検討・実施されており、ソフトテ ニスについては、地域展開のルールが安定しない 為、クラブチームの設立や解散が行われている。 学校部活動発祥であり、中学校での競技人口が最 も多いソフトテニスについては、地域での受け皿 となる組織が現れない限りには、競技として、今 後大幅に減少傾向を辿ってしまう。

現在、全国的に地域展開について様々な取り組みがなされてはいるが、モデルケース的なものは出来ておらず、部活動及び競技自体の存続危機が懸念されている。また、中学校でも競技を続けたいという子ども達の状況改善に尽力しソフトテニスの継続と発展に向け、協会としてサポート出来ることを模索しているが、情報が少ない上にルールが煩雑で、何を準備すれば良いのかすら分からない状況となっており、未来に暗雲が立ち込めている。学校での部活動での貴重な経験が次世代では無くなってしまうのかと思うのと同時に新たなフレーム作りの必要性と競技の存続の為に何が出来るのかを協会としてもしっかりと考え、行動を起こして行きたい。

三木市剣道連盟

〔設立年度〕昭和26年8月

〔事務局〕三木市上の丸町 小阪祐貴方

[加盟会員数] 一般会員73名 剣道教室3団体 高校・中学校剣道部員

〔現 役 員〕名誉会長 小紫 邦夫

相談役 岸本 晃 髙橋 洋三 森下 哲次

師 範 伊藤 明裕

指導顧問 黒田 忠夫 神澤 正輝 小椋 治朗

戸田 明儀

会 長 澤田 薫

副 会 長 大柴 敏昭 木下 穂玄

幹事長 近藤 隆宣

成人指導部長 山下 寿久

青年·少年指導部長 栗田 良之助

学校指導部長 藤枝 大地

事業企画部長 内村 俊二

広報部長 小紫 達矢

会 計 中谷 忠資

事務局長 小阪 祐貴

1 平成26年~令和6年の連盟の歩み

(1)第6代会長に神澤正輝が就任(在任期間:平成26年~令和6年)

平成26年、第5代会長高橋洋三の後任として第6代会長に神澤正輝が就任。副会長に小椋治朗(指導担当)と澤田薫(総務担当)、幹事長に木下穂玄、事務局長に近藤隆宣を据えた。指導顧問に黒田忠夫を迎え、成人指導部長の西岡伸泰が審判講習会や指導者研修会、一般稽古会の企画・運営に当たった。少年指導部長の小林哲也が、少年対象級位認定審査会、市内外の各種大会に向けた選手の強化練習や合同稽古会、木刀による基本技稽古会・日本剣道形稽古会の運営を担った。さらに青年指導部を新たに設け、松本克基が青年指導部長

となり、東播地区親善剣道大会や兵庫県優勝大会に出場する若手選手の育成、強化を図った。事業 企画部長には神澤文和が就任し、三木市民剣道大会、別所公春祭り共催剣道大や青少年健全育成剣道大会、稽古始め・稽古納めの運営に当たった。 広報部は、副会長澤田薫を兼任部長とし、三木市剣道連盟ブログを開設し、スピーディな情報発信に努めた。会計は、植田吉則が任命され、事務局長は近藤隆宣が留任した。

(2)令和の新体制(令和6年~)

令和6年5月、10年5期にわたり連盟の発展に 尽くした神澤正輝会長の後任として、第7代会長 に澤田薫が就任した。副会長には大柴敏昭と木下 穂玄が就任。幹事長には近藤隆宣を据えて令和の 新役員体制がスタートした。

新役員は、神澤正輝第6代会長が固めた運営体制を引き継ぎ、少子化による少年剣道人口の減少、高齢社会やITの普及による情報化社会の進展といった社会の変化を見据えながら従来の組織を改革するとともに、より一層会員相互のつながりを深める情報発信やコミュニケーションの促進等を図る取組により剣道の正しい普及と発展に尽くしていこうと決意も新たに動き始めている。

組織改革の面では、令和6年度総会で、従来の 少年指導部と青年指導部を統合して新たに「少年・ 青年指導部」の設置が認められた。栗田良之助新 部長のもと、小・中学生と高校生、一般青年会員 の合同稽古や強化練習を実施して切磋琢磨し、実 戦経験豊富な青年会員が少年を指導する機会を増 やすことで選手の競技力を高めている。

また、運営面で、事務の効率化と合理化をめざし、連盟年会費の納入方法を口座振り込みのみとした。さらに、連盟会員が利用できるグループLINEを設け、会員、役員相互の報告・連絡・相談やコミュニケーションがスムーズにできるようになった。



令和6年9月 佐藤桂生範士八段を講師に招き剣道 指導者講習会を開催(三木山総合公園総合体育館)

(3)生涯剣道をめざして稽古に励む会員

一般稽古会は高齢の会員を中心に毎週金曜日の 三木コミュニティスポーツセンターでは黒田忠夫 指導顧問、大柴敏昭副会長、田畑修らが、また土 曜日の三木山総合公園総合体育館では神澤正輝、 小椋治朗の両指導顧問、澤田薫会長らが、さらに 日曜日には谷渕勝己、山下寿久らが主導して行わ れている。

そして、私設の紫雲館剣道場でも、相談役の高橋洋三元会長が呼びかけ、館長の小紫邦夫名誉会長と神澤正輝・小椋治朗両指導顧問、澤田薫会長、大柴敏昭副会長、石田隆、近藤直人、竹内恒男、小紫達矢ほかの会員がいい汗を流している。加えて高齢会員は兵庫県高齢剣友会に所属する者も多く、市外や県外の剣士と稽古を通じて交流を深め、「生涯剣道」を合言葉にそれぞれがさらなる高みをめざして稽古に励んでいる。

その他の一般会員は、主に各少年剣道教室の教室生への指導にあたりながら教室内でお互いに稽古に励んでいる。そして会員は連盟の各部に所属し、諸事業の企画・運営に携わっており、連盟の事業は、これら一般会員の献身的な協力なくしては成り立たない。

近年、若手会員も自主的に稽古をするようになってきた。市役所職員に実力のある若手会員が増え、三木市剣道連盟の代表選手に名を連ねるようになった。6~7名の有志が声をかけ合い、市職員剣道部として水曜日の勤務後、三木山総合公園総合体育館等で稽古に励み、腕を磨いている。

(4) 六段以上の昇段者

現在、計48名が五段以上(五段17名、六段14名、七段16名、八段1名)の高段者で、全会員73名の過半数を占めている。会員各位が日頃からコツコツと鍛錬・努力して昇段審査に挑戦し続けた結果である。そして、高段位に驕ることなく「師弟同行」、子どもたちや若者と同じように竹刀を握り、全力で剣道に向き合っている。子どもたちはその姿を見て剣道の技とともに、困難を乗り越える強い心や、相手を敬う心、感謝の心などを身に着ける。よって、高段者が青少年の健全育成に果たす役割は大きいものがある。

○平成25年以降剣道六段以上昇段者(令和6年11 月現在)

■剣道八段 1名

(教士)伊藤 明裕

■剣道七段 4名

(教士)大柴 敏昭 (錬士)松本 克基(錬士)澤田 薫 (錬士)小紫 達矢

■剣道六段 8名

(錬士)石田 隆 (錬士)藤田 敏彦 (錬士)小林 統一 (錬士)木村 一徳 (錬士)近藤 直人 (錬士)西本 英一郎 山口 直輝 細川 優太

2 少年剣道のあゆみ

ここ数年、剣道を始める子どもの数が激減し、現 在、市内の少年剣道教室(団体)のうち、三木市少 年剣修会、三木別所少年剣道教室、口吉川少年剣 道教室、緑が丘スポーツ少年団剣道クラブ、三木平 田少年剣道教室、吉川剣道少年団の6教室が活動を 停止している。令和6年現在、活動しているのは「三 木中央少年剣道教室」、「自由が丘少年剣道教室」、 「志染スポーツ少年団剣道部」の3教室のみとなっ た。これらの少年剣道教室は、チラシやSNS等を 活用した動画配信などで日ごろの稽古の様子や入室 前の保護者の質問に対する回答などを分かりやすく 紹介し、教室生の獲得に意欲的に取り組んだ結果、 3教室とも徐々に低学年の教室生が増加している。 「きつい」、「痛い」、「くさい」といった剣道のマイナ スイメージを払拭し、みんなでがんばる楽しさや剣 道ならではの礼儀正しさといったプラスイメージを 広く伝えることで、子どもたちが剣道を始める契機 になればと願ってやまない。さらに剣道は運動能力 や年齢に関係なく取り組めるので、保護者、とりわ け女性会員を増やし、連盟の裾野を広げていきたい。



令和6年2月 市制70周年カウントダウン写真

(1) 少年剣道教室の概要

〇三木中央少年剣道教室 教室生17名【代表者】藤田 敏彦【指導者】西岡 伸泰 小林 統一 神澤文和 小阪 祐貴 中富 沙也加 秋田 壱子 上林由延 山北 祐貴【稽古日】(月)19:30~21:30 三木山総合公園総合体育館 (水)19:30~21:30 三樹小学校 (土)9:00~11:00三木山総合公園総合体育館 〇志染スポーツ少年団剣道部 教室生16名【代表者】金井秀幸【指導者】木下 穂玄 粟田 良之助河野 聡範 神前 卓弥 平井 敦子 三樹 志穂【稽古日】(水)19:00~21:00緑が丘中学校 (金)19:00~21:00緑が丘小学校(細川町公民館)

〇自由が丘少年剣道教室 教室生23名【代表者】 田中 達夫【指導者】齋藤 和彦 濱名 学 内村 俊 二 山本 雅弘 西本 英一郎 藤原 真一 山本 祥 太 山口 優輝 低田 優 【稽古日】(水)19:00~21:00 自由が丘公民館 (日)9:20~12:00自由が丘公民館

(2) 少年剣道教室の主な成績 平成26年~令和 6年(市内大会を除く)

■ 中兵庫少年剣道大会

平成26年 個人戦女子低学年の部 優勝 照井 葉 生(志染)3位 中西 涼風(志染)

平成28年 団体戦小学生の部 準優勝 志染 団体戦中学生の部 優勝 志染(粟田・ 加村・生田・大前) 個人戦小学生低学年の部 3位 小林 奈 央(自由)

> 個人戦女子高学年の部 準優勝 中西 涼風(志染) 3位 粟田 胡春

平成29年 団体戦小学生男子の部3位 自由が丘中学生の部3位 志染

平成30年 個人戦女子高学年の部 優勝 小林 奈央 (自由) 3位 中山 玲奈(自由) 団体戦小学生の部 3位 志染

令和元年 団体戦中学生男子の部 優勝 志染 (河野・金井・有延裕) 個人戦女子高学年の部 3位 藤原 一華(自由)

個人戦中学生女子の部 3位 小林 奈央 (自由) 3位 中山 玲奈(自由)

令和 4 年 個人戦女子高学年の部 3位 粟田 百音 (志染)

団体戦小学生の部 3位 志染

令和5年 個人戦女子低学年の部 準優勝 角石 彩 結(自由)3位 井関 葵(自由) 個人戦女子高学年の部3位 山本 莉緒 (自由)

令和 6 年 個人戦女子中学生の部 準優勝 山本 莉 緒(自由)

個人戦1・2年生の部 準優勝 田中 碧 (志染)

団体戦4年生以下の部 準優勝 志染

■ 東播少年剣道大会

平成27年 団体戦小学生男子の部 3位 志染 団体戦小学生女子の部 3位 志染 団体戦中学生男子の部 3位 吉川

令和5年 団体戦小学生男子の部3位 志染

令和6年 団体戦小学生女子の部

優勝 自由が丘(角石彩・田尻・山本・ 井関)



喜びの自由が丘少年剣道教室(令和6年3月)

■ 兵庫県警察少年柔道・剣道大会

令和6年 第37回大会

3位 三木署 (小林・三島・角石彩・山田・森・中冨・横山)

3 学校剣道部の活動

(1) 中学校剣道部活動

令和3年より学校剣道部長に口吉川少年剣道教

室で腕を磨いた藤枝大地(三木中学校教諭、同校 剣道部部長)が就任し、三木中学校と自由が丘中 学校の剣道部の指導、部員育成、選手強化に熱心 に取り組んでいる。また、令和6年より、自由が 丘中学校剣道部に、連盟会員の小紫達矢が部活動 指導補助員として豊富な経験を活かして指導補助 に当たっている。

【三木中学校剣道部】 部員数9名

顧問 藤枝 大地 吉田 萌子

【自由が丘中学校剣道部】 部員数7名

顧問 長田 江里 指導補助員 小紫 達矢

剣道部がない中学校で剣道を続けている生徒が 数名いる。彼らは剣道教室に所属して稽古をして いるが、三木市の中体連の大会には、在籍中学校 から出場している。

(2) 高校剣道部

【三木高校】部員5名

顧問 佐々木 秋人 岡崎 健

【三木東高校】部員4名

顧問 橘 史菜 塩田 文昭

■戦跡

平成26年 秋季東播大会 男子個人戦 準優勝 寺尾 航平 (三木高)

平成27年 秋季東播大会男子個人戦

平成27年 県新人大会男子個人戦 3位 浅井優輔(三木高)

4 ついに悲願達成! 東播地区親善剣道大会で三 木市が初優勝

優勝 浅井 優輔 (三木高)

令和元年8月18日、ついにその日がやってきた。 地元三木市で開催された第66回東播地区親善剣 道大会において三木市Bチームが初優勝、永年の 悲願を達成したのである。

松本克基青年部長のもと、長野旗争奪剣道優勝 大会、東京都で行われた全国青年大会、赤穂で行 われた忠臣蔵旗剣道大会などに参加、選手が多く の実戦経験を積んだことが奏功したと言える。三 木市と言えば、予選リーグで早々と敗退していた時期が長かったが、選手の強化策が実を結び、ここ数年は明石市、高砂市、加古川市などの優勝常連チームとも互角の戦いを繰り広げるようになるほど成長し、他市からも一目置かれるようになった。

若手選手の進撃がますます楽しみである。



優勝した三木市 B チームと連盟役員(R1.8月)

【東播地区親善剣道大会の成績】

平成24年 女子個人戦3段以下の部3位 江村 直子

平成26年 団体戦3位三木市A

平成28年 女子個人戦4段以上の部3位佐藤和

平成30年 団体戦3位三木市B

令和元年 団体戦 優勝 三木市B(監督 松本 浅 井・山口直・植林・小坂裕・低田優)

令和 4 年 女子個人戦4段以上の部 3位 石原 希美

令和 5 年 団体戦 3位 三木市B

令和 6 年 団体戦 3位 三木市B

女子個人戦3段以下の部3位三樹 志穂



令和元年8月 東播地区親善大会

【その他】

平成30年 全国青年大会出場 兵庫県チーム (西本・山口優・低田・川人・板垣・監督 松本)

5 故人を偲ぶ

○故宮脇義昌三木市剣道連盟第 2代会長(在任:昭和50年 ~平成元年)

平成30年11月9日没。享年93歳。旧兵庫県立小野中



学校卒。(現県立小野高等学校) 剣道部に所属。昭和26年創立の三木市剣道連盟初代会長岡田逸治氏をはじめ市内在住剣道愛好家とともに熱心に稽古に励み、昭和50年から第2代会長として連盟事業拡大と発展に大いに貢献する。退任後は、三木市剣道連盟名誉会長として後進の育成に当たるとともに、三木市選挙管理委員会委員長として永年務めた。人格温厚、包容力があり、誰からも信頼される会長だった。昭和50年~昭和62年兵庫県剣道連盟評議員、同理事を歴任。剣道教士5段。

○故藤原淳作三木市剣道連盟第 3代会長(在任:平成2年~ 平成22年)



令和2年7月21日没。享年 91歳。昭和24年、兵庫師範

学校(後の神戸大学教育学部)卒。三木市立小中学校長を歴任。三木中学校や別所中学校剣道部顧問、少年剣道教室で多くの後進を育成。平成2年、緑が丘小学校長を最後に退職、同年より第3代三木市剣道連盟会長として連盟の土台作りに奔走し「剣道だより」を自ら編集・発行した。兵庫県剣道連盟の評議員、理事、常任理事と幅広い活躍をされ、平成3年、全国健康福祉いわて大会出場。平成21年、全日本剣道連盟より剣道有功賞受賞。平成29年「瑞宝双光章」受章。剣道教士七段。

三木市柔道協会

〔設立年度〕昭和29年7月

〔事務局〕三木市細川町西20 五百蔵方

〔加盟会員数〕(団体数) 50名(1道場、1教室)

〔現役員〕理事長池田哲雄

副理事長 中村 古

理 事 森田 正己 今井 隆之 岩本 忠人

池町 雅宏 栗田 光雄 五百蔵 勲

三木市柔道協会は、当時の体育協会発足時からその傘下に入り同じく今年で70周年を迎える。前身は三木武道連盟と称し、ふいご祭りの武道大会などを開催していた。今も別所公春まつり共催柔道大会、冬の義民祭奉納柔道大会など市民大会の企画、運営等をおこない市内の柔道の普及、発展に務めている。

三木市内では、古くから私設のいわゆる「町道場」が実質的にその活動の中心を担ってきた。最近まで存在した県下でも有名な伝統のある「三木武川道場」を始め、過去には三木尚武館や青田道場、山本道場などの道場もあった。

現在は昭和55年に中村古氏が設立した「誠心館」と、志染町公民館で池田哲雄氏が指導する「三木少年少女柔道教室」の2か所で、年少から一般青年、壮年層まで幅広く活動が続けられている。

1 各団体の紹介

誠心館 館長 中村 古

誠心館のあゆみ

昭和55年4月門下生12名から、誠心館は緑が 丘でスタート致しました。当時は中学生の元気者 も大勢来ていました。緑が丘で8年やっていまし たが、平成元年4月より現在の西自由が丘へ整骨 院と共に移転し、誠心館は新たにスタート致しま した。

道場開きには、ロサンゼルスオリンピック金メ ダリストの、細川伸二先生に来て頂きました。今 でも藤猪省太先生、細川伸二先生達とは親しくさ せて頂いています。

柔道の練習をはなれては、臼で餅つきをしたり、35年程続いた夏のキャンプがあります。遠い所では生野銀山や、また近い所ではグリーンピア三木でテントを張ったり、小野のカモ池でキャンプをしたり、今では楽しい思い出の一つです。

今は、唯一クリスマス会があり、夜は先生方と 青年・父兄の方との忘年会くらいです。

大勢の方や柔道を知らないお父さん、お母さん 方は、最初から柔道は危ないものだと思ってい るでしょう。柔道は先ず転ぶ練習から始めます。 受け身です。この受け身をしっかりしていたら、 走っていて転ぶ、自転車で転ぶ、とっさに身を守 るのが、受け身です。このような基本を大切に学 んでいきます。

それでは、誠心館の門下生で、中学、高校、大 学と活躍又活躍中の選手を紹介します。

鈴木朝大君は、中学生半ばから小野中学校に転 校。鈴木君の入部によってチームは三本柱が確立 されました。団体戦近畿大会優勝、高校インター ハイ出場、国体兵庫大会・秋田大会団体戦で活躍 しました。

みつぼしりょうたろう

三星涼太朗君も小野中学校に入学。めきめきと力をつけて、中学1年生、2年生で兵庫県中学新人戦にて優勝。育英高校に進学後、高校でもポイントゲッターとして活躍、柔道の道を進むと思っていたのですが、大学に入ったらお父さんと一緒の道を進むことを決意。これから柔道は趣味程度でやりますと、現在は仕事に頑張っています。

現在は、小学生の門下生は少人数になりましたが、指導者又青年部の皆さんは、仕事を終えてからの練習に大勢汗を流しています。

練習時間

木曜日:午後6時30分~8時30分(小学生)、

午後9時~10時30分(青年部)

土曜日:午後2時~4時30分

三木少年少女柔道教室 代表 池田哲雄

長年にわたり柔道に情熱を注ぎ続ける協会の理 事長池田哲雄氏が中心となって、おもに初心者を 対象に指導をしている。

練習時間

月曜日・水曜日:午後7時~8時45分

これらの道場では日頃から交流をはかり、練習 日程も違うので両方で練習している子どもたちも 多くいる。

各地の少年スポーツの母体はスポーツクラブ (少年団等)が多くを占めており、柔道もその例 外ではない。昔は隆盛をきわめた「町道場」が県 下でも数少なくなってきている中で、市内に2か 所(「三木武川道場」と「誠心館」)も存在するの は特筆すべきものであったが、残念ながら長きに わたって門下生を育て続けた「三木武川道場」は、 平成26年12月でその幕を閉じた。

2 今後の展望

柔道人口が減少している今、市内の中学・高校に柔道部がない当市では、そのことが特に顕著に表れている。前述の道場がわずかにその代わりを果たしてくれてはいたが、こちらも往時に比べるとかなり寂しいものになっている。

折しも、学校部活動の地域クラブへの移行が進められているなかで、双方が充実した方向に進めるよう、柔道協会の活動もその一助になればと思う。

近代柔道を世界に開かれた嘉納治五郎先生のことばに「精力善用」自他共栄」とある。心身のエネルギーを「善用」するために、さらには「自他共栄」の社会を築くために、生涯にわたって柔道を続けていけるような環境を整備し、また、選手の育成から市民の健康づくりに至るまで、幅広い活動をめざしていきたいものである。







三木市空手道連盟

〔設立年度〕昭和55年4月

〔事務局〕三木市緑が丘町東1丁目10-2 谷口 和行方

[加盟会員数](団体数) 100名(6団体)

〔現役員〕会 長中谷直樹

副 会 長 谷口 和行

理事長 中谷 直樹

理 事 横田 明彦 横山 眞也 谷口 和行

白石 直之 上田 剛嗣 森元 龍也

小幡 直人

昭和45年5月に兵庫県立三木高等学校生のOBが主体となり野田義一先生の教えの元、三木市空 手道同好会として発足。昭和43年に三木市体育協会に入会。

昭和55年4月に三木市空手道連盟を結束、初代会長野田義一先生(S55.4~R2.3)二代目会長宮上能員先生(H2.4~H8.3)。三木市の自由が丘地区の子供たちに空手道を広める。三代目会長白石幸一郎先生(H8.4~R5.3)令和5年4月から四代目会長として中谷直樹が就任され、市内6団体の道場を統一して連盟の活性、空手道の発展・青少年の育成に注力。

ここ10年の活動としては、5月に行われる別 所公春祭り空手道大会や11月に行われる三木市 少年スポーツ大会。三木市の協力団体と一緒に毎 年行い又指導者による審判講習会や年2回程度強 化練習会も開く。積極的に県大会に出場し、上位 大会へ多くの選手を送り出している。地域活動と して、自由が丘公民館の文化祭や三木市立総合隣 保館の文化祭に模擬店を出店し、地域活性化に寄 与している。

平成29年には全日本スポーツマスターズ2017 が兵庫で開催され、空手道の部は兵庫県立武道館

で行われ、白石幸一郎が男子形4部(70歳以上) で準優勝を果たした。

最近の試合結果

中谷直樹会長が兵庫県空手道選手権大会マスターズ組手の部において、平成27年(準優勝)、平成30年(優勝)、令和元年(優勝)、令和5年(優勝)の成績を収め、全日本スポーツマスターズへ4度の出場を果たしました。

小学生から高校生の選手において、令和3年から三木市空手道連盟(日本空手道翔道会所属)の 練習生が兵庫県空手道選手権大会で優秀な成績を 残し近畿、全国大会への出場権を獲得する。

[令和3年度]:小学1年白根カイオ遥翔選手、小学1年中谷妃凛選手が第8回近畿少年少女空手道選手権大会へ出場する。

[令和4年度]:小学2年白根カイオ遥翔選手が第 9回近畿少年少女空手道選手権大会へ出場する。 (2年連続)

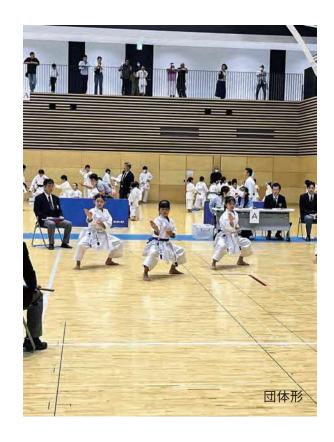
[令和5年度]: 小学1年楠原莉奈選手、小学3年中 谷妃凛選手が小学生の憧れの大会である第23回 全日本少年少女空手道選手権大会へ出場する。

同年、上記2名と白根カワン直樹選手、牛尾佳 怜選手が第10回近畿少年少女空手道選手権大会 へ出場し1年楠原莉奈選手が優勝、白根カワン直 樹選手が3位入賞し第3回全日本少年少女空手道 選抜大会への出場を果たす。

また、全国大会へ出場した楠原莉奈選手、白根カワン直樹選手、中谷妃凛選手の3名と三木北高校空手道部、男子団体組手2年岩崎波瑠斗選手、2年長谷川誠選手、2年堀川颯一朗選手、1年中野向彪選手、女子団体組手2年齋藤穂美選手、2年川村詞葉選手、1年山本千紗選手、1年川村志織選手が令和5年度三木市スポーツ賞奨励賞を受賞する。

三木市空手道連盟の今後

新体制となって2年が過ぎ、会員数も大幅に増えたことにより、大会も盛り上がりをみせている。近年、小・中・高等学校の統廃合や少子化の進展等により学校部活動の存続が難しくなっているなか、三木市においても令和10年から地域クラブへの展開が検討されている。本連盟としても子どもたちが主体的に活動できる機会を提供できるよう、更なる体制強化を目指す。





三木市水泳協会

〔設立年度〕昭和46年

昭和45年小学生対象の三木スポーツ少年団水泳部設立

昭和46年三木市水泳協会発足 兵庫県水泳連盟加盟

昭和48年三木市体育協会加入

[事務局] 三木市志染町青山6-19-11 藤本哲也 方

[加盟会員数] 90名 (日水連公認審判員10名・日水連選手登録者80名)

〔現役員〕会 長 天野 文利

副会長 平島 徹

理事長 藤本 哲也

理 事 栗林 英夫 渡辺かおり 中多 功

大西 正毅

●事業内容

主催事業として三木市民水泳大会(夏季・春季) を開催している。また県中学校春季・冬季水泳記 録会などの各種公認大会の誘致や運営の協力、お よび屋内プール使用の市外団体の集約(優先利用 の計画) や渉外関係を行う。現在までに、兵庫県 水泳連盟、明石市水泳協会、東播高校水泳部、各 SC団体等からの申請を取りまとめている。これ は、県大会の上位入賞者や全国レベルの大会の出 場者なども参加するような公認大会を誘致、開催 することで、市内の選手、水泳関係者がより高い レベルの競技に触れる機会を増やし、競技力向 上、指導者研修を支援することを目的としてい る。屋内プールの宣伝広報も兼ねて、プール開館 当初から年間8~10大会を実施している。また、 これらの大会が過密、過重にならないように、水 泳協会が調整役となって「三木市教育委員会 教 育総務部 文化・スポーツ課」に一括申請をする ように依頼されている。県・市内の各種水泳競技 大会への役員派遣等も行っている。育成事業とし てスポーツ少年団を運営し、毎夏、水泳強化練習 会を開いている。さらに令和5年度からは三木市 水泳練習会(冬季中学生)を実施している。また、 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会「公益財団法 人 兵庫県障害者スポーツ協会(兵庫県福祉部ユ ニバーサル推進課内)」の主管を依頼されている。

阪神淡路大震災の翌年、平成8年(1996)開館した三木山総合公園屋内プール(以下、三木山屋内プール)は、前会長の故山村富和氏が設計段階から相談役として関わった25 m 9 レーンの公認プールでありつつ、施設内バリアフリー、入水用手すり付きスロープを備え、水深調節用床台とつながっている。また障がい者専用の更衣室・トイレ各2室を設置する。さらに開閉式ガラス張り屋根、屋外庭園テラス、屋外テラス向き開放ガラス扉、全面ガラス張り2階観覧席などの設備は、市民プールとしては県内屈指である。このプールは、公式・公認大会を誘致し開催できる施設として提案され、さらに、すべての人が使いやすいプールとして作られたものである。

のじぎく障がい者大会の運営は、平成23年の 第5回大会から令和6年第18回大会まで(第11回 大会のみ三木山プール改修工事のため尼崎スポーツの森屋内プールで実施)依頼が続いている。これは県下多数あるプールの中で、施設面で三木山総合公園屋内プールが評価された結果であり、運営面においても、三木市水泳協会の活動が評価されている結果である。

平成29年第11回の大会を機として兵庫県水泳 連盟内に障がい者部門が置かれ、翌年の第12回大 会からは、三木山屋内プールでの開催についても、 県水泳連盟の協力を得て、公式大会同様の自動計 時審判装置を利用した体制で運営することができ ている。記録証は、参加選手の皆さんの励みになっ ていると聞いている。令和2年度(2020)こそ、 コロナ感染症対策による緊急事態宣言により中止 となったが、令和3年(2021)第15回大会は、特 別措置により身体障がい者部門のみではあるが開 催実施することができた。長年にわたり協力役員 として参加している三木市水泳協会員も、感染対 策に十分に気を配りながらも役員として大会運営 に携われたことを喜んでおり、毎回、選手の皆さ んの力泳に感動し、勇気をいただいていると話し ている。これは、直接伺ってはいないが、前会長 の故山村富和氏が開催を望んでいた大会であり、



兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会



日本水泳連盟 優秀団体賞

プール開館当初から予定されていた大会ではないか、と思うほどである。山村氏の先見の明ある貢献として記憶、記録に残しておきたいと思う。

三木市水泳協会は、これらの各種大会の開催および水泳の普及への努力、寄与、また長年にわたる「障害者のじぎくスポーツ大会」の運営継続に対して、令和4年度の「日本水泳連盟 優秀団体賞」を受賞することとなった。

このような活動の基盤になっているのは、関係 者の水泳への理解と協力である。大会運営には、



中学校県総合体育大会



中学校近畿総合体育大会



市民大会

● 10 年間における全国・近畿・県総体出場、三木市スポーツ賞受賞の記録

	第59回兵庫県中学校総合体育大会 第66回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	縄井彪士	自由が丘中学校	優秀選手賞
H27年度	第51回兵庫県中学校学年別水泳競技大会 平成27年度兵庫県中学校新人水泳競技大会	加藤優佳	自由が丘中学校	奨励賞
(2015)	第58回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会	薬師幸輝	三木北高等学校	奨励賞
	第59回兵庫県高等学校総合体育大会 第68回兵庫県高等学校選手権水泳競技大会	近藤 和	三木北高等学校	奨励賞
	第60回兵庫県中学校総合体育大会 第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	進藤凪沙・加藤優佳・縄井健世	自由が丘中学校	
	第60回兵庫県中学校総合体育大会 第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	立山泰雅	緑が丘中学校	
	第65回近畿中学校総合体育大会 第68回近畿中学校選手権水泳競技大会	進藤凪沙	自由が丘中学校	
H28年度	第60回兵庫県高等学校総合体育大会 第69回兵庫県高等学校選手権水泳競技大会	薬師幸輝	三木北高等学校	奨励賞
(2016)	第31回全国少年少女水泳競技大会 とびうお杯	福本陽菜	二スポ小野	奨励賞
	第39回全国JOCジュニアオリンピック 夏季水泳競技大会	立山心菜	JSS三木	奨励賞
	2016年度日本マスターズ水泳短水路大会	岡田 正	三木山マスターズSC	奨励賞
	第39回JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会	立山心菜	JSS三木	
	第71回近畿高等学校選手権水泳競技大会	薬師幸輝	三木北高等学校	
	第61回兵庫県中学校総合体育大会 第68回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	福本陽菜・奥野 廉	三木中学校	
	第61回兵庫県中学校総合体育大会 第81回兵庫県中学校総合体育大会	加藤優佳・縄井健世 男子4×100mメドレーリレー (徳平蒼太・福井駿太郎・縄井健世・谷口夢成)	自由が丘中学校	
H29年度 (2017)	第61回兵庫県中学校総合体育大会	(窓半宮人・倫井駅入邸・縄井健世・谷口参成) 二ノ方陽菜・立山心菜・田中洋助	緑が丘中学校	
	第68回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第66回近畿中学校総合体育大会	立山心菜	緑が丘中学校	奨励賞
	第69回近畿中学校選手権水泳競技大会 第1回近畿高等学校新人水泳競技大会	礒野華奈·橋本 凌	三木高等学校	X 100 3X
	第1回近畿高等学校新人水泳競技大会	立山新菜・養老奎二郎	三木北高等学校	
	対社に対象 中サテレカ 八小砂地は八五	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	二水机闸守于以	
H30年度 (2018)	第2回近畿高等学校新人水泳競技大会	立山泰雅	鹿島学園高等学校	奨励賞
(2010)	第61回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会	礒野華 奈	三木高等学校	奨励賞
	第73回近畿高等学校選手權水泳競技大会	碳野華奈	三木高等学校	
	第63回兵庫県中学校総合体育大会 第70回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	福本陽菜・粂田彩月・永尾優弥	三木中学校	
R1年度	第63回兵庫県中学校総合体育大会 第70回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	加藤優喜・谷口夢成・徳平将之	自由が丘中学校	
(2019)	第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会	藪西貴裕・谷口花丸	JSS三木	
	第3回近畿高等学校新人水泳競技大会	加藤優佳・田中洋助	三木北高等学校	
	2019年度日本マスターズ水泳短水路大会	岡田 正	三木山マスターズSC	優秀選手賞
R2年度 (2020)	第43回全国J0Cジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 47都道府県通信競泳競技大会	- 藪西貴裕・谷口花丸	JSS三木	
	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手權水泳競技大会	岩崎可奈子・桧皮来望・井口翔天 女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来)	三木中学校	
no tratt	第65回兵庫県中学校総合体育大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー	三木中学校緑が丘中学校	
R3年度 (2021)	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第4回全国J00ジュニアオリンピックカップ	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来)		
	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第75回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第4回全国J00ジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回全国J00ジュニアオリンピックカップ	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実	緑が丘中学校	
	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県のジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮楽望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・条田一平	緑が丘中学校 JSS三木	
	第66回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第64回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮楽望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 籔西貴裕・谷口花丸・粂田一平 栗田運太郎	緑が丘中学校 JSS三木 二スポ小野	
	第66回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水焼競技大会 第46回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮楽望・高橋澗・児島果歩・古川未来) 福原卓実 籔西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田蓮太郎 条田一平・谷口花丸	緑が丘中学校 J S S 三木 ニスポ小野 J S S 三木	奨励賞
(2021) R4年度	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第32回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季木泳競技大会 第75回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会 第75回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第76回至日辺を中学校選手権水泳競技大会 第76回至日JOCジュニアオリンピックカップ	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮楽望・高橋澗・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・粂田一平 栗田運太郎 条田一平・谷口花丸 桧皮楽望・坂本結哉・吉岡佳太	録が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校	奨励賞
(2021)	第6回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第4回令国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回令国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回令国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回会国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第71回近藤中学校総合体育大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田連太郎 条田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸	緑が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校	奨励賞
(2021) R4年度	第65回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第32回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4何回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 第66回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会 第77回兵庫県中学校総合体育大会が競技大会 第71回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第71回正畿中学校総合体育大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第71回正畿中学校総合体育大会 第74回近畿中学校選手権水泳競技大会 第56回兵庫県中学校選手権水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 載百貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田連太郎 条田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸	緑が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木	奨励賞
(2021) R4年度	第66回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第472回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第46回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第54回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 第66回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会 第75回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会 第76回兵庫県中学校総合体育大会が 第76回兵庫県中学校総合体育大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第66回兵庫県中学校総合体育大会 第74回近畿中学校選手権水泳競技大会 第6回兵庫県中学校総合体育大会 第74回近畿中学校選手権水泳競技大会 第6回近畿の等学校新人水泳競技大会 第6回近畿高等学校新人水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・粂田一平 栗田連太郎 粂田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 条田一平 村上咲優・井口翔天 粂田一平・谷口花丸・山口颯太 坂本結哉 男子4×100mメドレーリレー	録が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校	奨励賞
(2021) R4年度	第6回兵庫県中学校総合体育大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第4回回会国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回回会国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 第4回回会国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第71回近畿中学校総合体育大会 第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会 第6回兵庫県中学校選合体育大会 第74回近畿中学校選手権水泳競技大会 第6回兵庫県中学校選子権水泳競技大会 第6回兵庫県中学校選子権水泳競技大会 第6回近畿高等学校新人水泳競技大会 第6回近畿高等学校新人水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋濶・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田連太郎 条田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 衆田一平 村上咲優・井口翔天 条田一平・谷口花丸・山口颯太	 縁が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校 JSS三木 	奨励賞
(2021) R4年度	第6回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会第5個兵庫県中学校選手権水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第74回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校総合体育大会第76回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校選音体方公	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・粂田一平 栗田蓮太郎 桑田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 桑田一平 村上咲優・井口翔天 桑田一平・谷口花丸・山口颯太 坂本結哉 男子4×100mメドレーリレー (坂本結哉・清水圭太・津村陸太・長谷川修・飯塚皇成・藤原琬希)	 緑が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校 JSS三木 三本高等学校 エ本中学校 	奨励賞
(2021) R4年度	第66回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会第5回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近康県中学校選手権水泳競技大会第74回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第74回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第74回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第74回兵庫県中学校選告体育大会第74回近康県中学校選大会第75回兵庫県中学校送合体育大会第74回近康県中学校選手権水泳競技大会第71回兵庫県中学校選合体育大会第74回兵庫県中学校選合体育大会第74回兵庫県中学校選合体育大会第74回兵庫県中学校選合体育大会第71回近東市学校接合体育大会第74回兵庫県中学校選合体育大会第74回兵庫県中学校港合体育大会第74回兵庫県中学校選合体育大会第74回京庫県中学校選合体育大会第74回京庫県中学校選合体育大会第74回京庫県中学校第4本会市大会第74回京庫県中学校選子権水泳競技大会第71回京庫中学校選合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会	女子4×100mメドレーリレー・4×100mプリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋澗・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田進太郎 余田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 余田一平 村上咲優・井口翔天 条田一平・谷口花丸・山口颯太 坂本結哉 男子4×100mメドレーリレー (坂本結哉・清水圭太・津村陸太・長谷川修・飯塚皇成・藤原城希) 藪西貴裕	 緑が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校 JSS三木 三木中学校 緑が丘中学校 	
(2021) R4年度 (2022)	第6回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第4回会国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回会国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回会国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回会国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第6回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第61回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第71回近東中学校総合体育大会第74回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第67回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第67回兵庫県中学校総合体育大会第74回兵庫県中学校港手橋水泳競技大会第67回兵庫県中学校接合体育大会第74回兵庫県中学校港手橋水泳競技大会第65回全国中学校水泳競技大会第6回正費中学校水泳競技大会第6回正費中学校本会体育大会第74回兵庫県中学校本会体育大会第6回全国中学校水泳競技大会第6回上電中学校本会体育大会第6回上電中学校水泳競技大会第6回日フービジュニアオリンピックカップ	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋潤・児島果歩・古川未来) 福原卓実 藪西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田連太郎 秦田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 秦田一平 村上峡優・井口翔天 秦田一平・谷口花丸・山口颯太 坂本結哉 男子4×100mメドレーリレー (坂本結哉・清水圭太・津村隆太・長谷川修・飯塚皇成・藤原琉希) 藪西貴裕 谷口花丸・平実花	 縁が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校 JSS三木 三本高等学校 自由が丘中学校 	
R4年度 (2022)	第6回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校総合体育大会第72回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第65回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会第4回全国JOCジュニアオリンピックカップ寿季水泳競技大会第5個巨原庫県中学校選手権水泳競技大会第73回兵庫県中学校選手権水泳競技大会第75回兵庫県中学校総合体育大会水泳競技大会第71回近畿中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第76回近畿中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第76回兵庫県中学校総合体育大会第74回近畿中学校選手権水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿高等学校新人水泳競技大会第6回近畿南等学校総合体育大会第76回兵庫県中学校総合体育大会第76回兵庫中学校後会体育大会第76回近畿中学校入旅憩技大会合作和5年度全国中学校格合体育大会第76回近畿中学校選手権水泳競技大会合作和5年度全国中学校格介会第76回近畿中学校選手権水泳競技大会合作和5年度全国中学校第4年度第76回近畿中学校第4年度	女子4×100mメドレーリレー・4×100mフリーリレー (岩崎可奈子・桧皮来望・高橋澗・児島果歩・古川未来) 福原卓実 敷西貴裕・谷口花丸・条田一平 栗田連太郎 秦田一平・谷口花丸 桧皮来望・坂本結哉・吉岡佳太 谷口花丸 秦田一平 村上咲優・井口翔天 秦田一平・谷口花丸・山口颯太 坂本結哉・清水圭太・油村陸太・長谷川修・飯塚皇成・藤原珠希) 敷西貴裕 谷口花丸・・平実花 谷口花丸・平実花	緑が丘中学校 JSS三木 ニスポ小野 JSS三木 三木中学校 自由が丘中学校 JSS三木 三木高等学校 JSS三木 三木市等学校 はまれる。 三木中学校 最が丘中学校 自由が丘中学校 自由が丘中学校 自由が丘中学校 自由が丘中学校	奨励賞

水泳協会員だけでなく、水泳部以外の高校・大学 生、一般市民の方々など、多くのボランティアの 方々にも協力していただいている。もちろん市内 の小中高校の指導者、顧問は水泳協会に加入し、 大会運営や屋内プール使用の方法等を話し合う機 会を持ち、各学校間の指導の連携に役立ててい る。このような指導力向上や連携強化のために、 水泳協会は、指導者としての資質を高めるために 日水連公認審判員資格を取得する場合、文書の手 配や申請、講習会参加に関して支援を行ってい る。

これらの記録を見る限り、小学生からスイミン グスクールで活躍する出身者だけでなく、水泳に 興味を持つ者が各中学校の水泳部に所属し、そこ から鍛錬を重ねて個人として県総合体育大会へ出 場するだけでなく、成長してリレーメンバーとし て出場するなど、意欲的に活動をしている選手、 生徒たちが多くいることがわかる。さらに市内各 中学校で活躍した選手たちが、市内高等学校へ進 学し、活躍の場を広げていることもわかる。かつ ての三木市には県、近畿、全国大会(全中・イン ターハイ・国体など)への出場や活躍の華やかか りし時期があった。その頃の活躍には少し及ばな い面はあるが、先輩たちの活動・活躍を見聞き し、水泳に対する興味や意欲を感じた者たちが次 の世代を作り上げており、現在も連綿と歴史を繋 いでくれていることを感じる。三木市水泳協会の 活動がその一端として関わっていくことができれ ば幸いである。そのような中で、令和5年度には、 谷口花丸(自由が丘中学校)が、全国中学校総合 体育大会において、男子200mバタフライ第3位 (2:04.57) 入賞という成果を上げた。

ただ、最近は少子化に伴い、水泳人口、水泳部 所属人数が減りつつあることにも影響を受けてい る。これらの選手たちが、市内各高等学校への進 学を希望し、さらなる飛躍を目指せるような体制 作り、指導の連携をさらに深めていくことが重要 であろう。

●これからの活動計画

水泳協会として、三木山屋内プールでも公式・ 公認大会開催を誘致するために数々の設備の改善 を行ってきた。令和2年には三木市都市政策課の 協力を得て「スタート台8台」を尼崎スポーツの 森屋内プールから三木市備品として譲り受けた。 さらにその使用ために三木市水泳協会の備品とし て「アタッチメント(取付金具) | を三木市内の「ク メダ精密株式会社」とともに作成し、兵庫県水泳 連盟に公認申請を行い、日本水泳連盟の認可を得 た。さらに令和5年に三木市水泳協会の備品とし て「スタート台審判装置ケーブルセット」および 「スタート台保管台車」を尼崎スポーツの森屋内 プールより譲り受け、本格的な「自動計時審判装 置」を使用することができるようになった。この ような設備を充実させることは、三木山屋内プー ルで開催する公式・公認大会の誘致および実施に 影響しており、その設備面の評判が大会参加者の 拡大、拡充に貢献していると感じている。

水泳競技という面では、三木市内の施設で小学生、中学生、高校生、成人も参加する公認大会などの大きな大会を開催することで、水泳競技に関心を持つ。レベルの高い出場者が参加する大会を観覧し、刺激を受け、目標を持つ。そして、そのための技術の習得等を目的として練習に励み努力する児童、生徒、競技者を育成することができると考えている。

一方「三木市民夏季・春季大会」を通じて、成 人、高齢者層の人たちにも、楽しみを見出し、体 を鍛錬し、充実感を味わうことができる大会を開 催し続け、「生涯スポーツのまち三木」の一端を 担っていきたいと考えている。

競技人口の多さや各種大会の規模から、水泳協会の10年間の活動報告も、中学生、高校生中心になっている。しかし、現在、令和9年度からの中学校における部活動の廃止、地域展開が議論されており、その中学生世代の水泳を学ぼうとする生徒たちの活動をどのように支援していくか





自動計時審判装置付きスタート台



公認大会風景

が、三木市水泳協会でも課題となってくる。この 世代は三木市の水泳活動の主体となる世代であ り、彼らがどのように水泳に関わってくれるかが 三木市の水泳活動の根幹を為していると言っても 過言ではない。小学生の三木スポーツ少年団への 希望者も減少傾向にある。三木市内の中学生は三 木市内の所属先がない。三木市内にはスイミング スクールはない。スイミングスクールに所属すれ ばその所在地の所属となる(神戸市在地ならば神 戸市所属)。三木市水泳協会としても協力したいが、中学校部活動の顧問の水泳指導が中心であり、中学校部活動がなくなれば指導者、競技者の減少は明らかである。また、水泳協会の役員は教員や会社等就業者が中心であり、平日の活動はなかなか困難である。すでに小学生の三木スポーツ少年団の活動でさえ縮小を余儀なくされている。さらに中学生にとっての夏場の活動場所(利用プール)、冬場の平日活動や屋内プール利用(時間・回数)のあり方など、課題ばかりである。高等学校も、水泳部が日常的に活動しているのは三木高等学校だけである。こう考えてくると、三木市水泳協会として三木市の水泳活動を活発にし、水泳人口を増やすということに困難を覚えずにいられない。

しかし、ただ手をこまねいているばかりでは仕方がない。水泳協会として何ができるのか、どのようなことで水泳や競泳に興味を持ってもらえるのか、そして「生涯スポーツのまち三木」にどのように貢献できるのかを模索する時期に来ている。水泳協会にその活動や考え方に変化が求められている。

文 三木市水泳協会 会長 天野文利

三木サッカー協会

〔設立年度〕昭和46年

〔事務局〕三木市志染町中自由が丘3丁目336 理事長宅

〔加盟会員数〕(団体数)19チーム

〔現役員〕会 長 岸本 博介

副 会 長 古谷 昭文 河月 義朗 岩谷 真吾

理事長 横山 信也

副理事長 横田 浩一 浦元健太郎

1 三木サッカー協会の組織と活動

三木サッカー協会は、1種(社会人)、2種(高校生)、3種(中学生)、4種(小学生、及び女子)のカテゴリーで19チームが所属している。学校の部活動やクラブチームにおいてそれぞれのカテゴリーの大会及びリーグ戦に参戦し、好成績を毎年収めている。

市内学校のグランドや市内のグランド及び三木 山総合運動公園、そして総合体育館の建設、三木 総合防災公園など、サッカー及びフットサルの環 境が充実し、各チームも共に切磋琢磨している。 それが、近年の好成績につながっている。

2 近年の主要な成績

この10年間三木サッカー協会傘下のチーム及び協会から輩出していった選手の活躍は目覚ましいものがある。

女子の部においては、2021年の12月4日、5日と、 J-GREEN堺において「JFAU-12ガールズゲーム 2021関西女子サッカー大会」に三木FCドリーム ズが兵庫県大会において3位の成績をおさめ、関 西大会に出場を果たした。



関西大会出場の成績をおさめた FC ドリームズ

そして、同年2021年男子少年サッカーにおいては、ジンガ三木SCが「2021年フジパンカップ第27回関西小学生サッカー大会」において、関西の並み居るJリーグの下部組織に勝利し、関西大会優勝という成績を残している。



2021 フジパン CUP 第 27 回関西小学生サッカー大会 表彰式のジンガ三木 SC

また、そのチームで中心となっていた単覚法福君は、三木トレセンから北播トレセン、兵庫県トレセン、関西トレセンへと昇格していて、中学生年代になり、ヴィッセル神戸U-15に入団、JFAエリートプログラムU-13、U-14日本代表、現在はU-15日本代表として、日の丸をつけて海外遠征にも参加していて、今後の活躍にも注目していきたい。

また、4年連続での関西大会出場というのも、 三木のサッカーのレベルの高さを示すものと自負 する所だ。



三木市長杯の様子

3 三木サッカー協会のこれから進む道

1993年のJリーグ発足以来、日本においてもサッカーはメジャーなスポーツの一つとなり、三木市においてもサッカーファミリーの人口が一気に増加していった。

しかし近年においては、コロナ渦と少子化の影響もあり、サッカー人口も減少していき、サッカー協会傘下のチーム数も減少傾向にある。

サッカーの楽しさを一人でも多くの人に知って もらいサッカーファミリーを増やしていけるよう に、協会一丸となって、よりアクティブに活動し ていきたい。



三木会長杯



三木市少年スポーツ大会



サッカー女子

三木バドミントン協会

〔設立年度〕昭和52年

[事務局] 三木市本町3丁目2-12 ハリジョーズ内

〔会 員 数〕 150人

〔現役員〕会長梅田秀二

副 会 長 高井 雅也

理事長 山本 能嗣

副理事長 野村 武宏

広報渉外 松尾 将矢

会 計 吉浪 睦

書 記 奥澤 翔基

監 査 宮崎 宏子

理 事 松本 知也 古田口泰輔 迎山 貴史

玉久保政巳

●協会の歴史

三木バドミントン協会(以下「協会」という。) は、昭和52年1月に三木市勤労青少年ホーム、三 木東高校、三木クラブ、三木市役所の4バドミン トンクラブの会員約30人で設立されて以来、令 和6年で47年目を迎えている。

協会の初代会長には三木東高校バドミントン部 顧問教諭の玉木芳弘が就任。

この年に会長杯争奪戦と市民大会個人戦を開始。同時にバドミントン競技の普及と愛好者の拡大を図るため、女性対象の教室を実施した。その結果、翌年に初の婦人クラブが誕生するのである。

昭和53年に三木市体育協会に加盟。バドミントン競技が三木市で定着する礎となった。

また、女性に続き青少年と一般男性を対象とし れぞれ記念式典や記念行事の開催とともに記念記 た教室を実施したことにより、愛好者が一気に増 の発行、オリジナル記念品の配布などを行った。 えるきっかけとなった。

昭和56年に高井孝行(現名誉会長)が第二代 会長に就任し、三木オープン大会を開始。 その後、婦人クラブが多数誕生し協会に加盟したことにより、協会の傘下組織として家庭婦人連盟(現レディース連盟)が発足し、三木レディースオープン大会(現在は開催していない)や三木市レディース大会(現在は開催していない)をスタートさせた。

その他、昭和62年から市民大会としてクラブ 対抗団体戦を、平成20年からクラブの枠を超え た交流団体戦を開始した。また、実力区分のほか に年齢区分で対戦する個人戦や県内各地の小学生 選手を招待したジュニア大会なども開催した。

そして、10周年ごとの記念事業として、昭和62年に協会設立10周年、平成9年に20周年、平成19年に30周年、平成29年に40周年を迎え、それぞれ記念式典や記念行事の開催とともに記念誌の発行、オリジナル記念品の配布などを行った。



協会設立 40 周年

●協会の組織

協会員は、三木市内及び近隣の市町で活動する 中学生以上のバドミントン愛好者としている。

加盟クラブは、成人男女のバドミントンクラブなどで、近年では150~200人の会員が協会に登録している。

組織は、会長、副会長、理事長、副理事長、広報・ 渉外、会計、監査、書記で構成する本部とともに、 加盟クラブの代表者等で構成する理事会、加盟ク ラブに所属する会員が協会員となっている。

●現在の活動状況

会議は、総会のほか、理事会などを定期的に開催し、大会内容の検討や大会に向けた準備ととも に大会終了後の反省会等を行っている。

主催大会は、会長杯争奪戦、市民大会個人戦、 市民大会クラブ対抗団体戦、市民大会交流団体 戦、三木オープン大会、三木市少年スポーツ大会 のバドミントン競技会などとなっている。

中でも三木オープン大会は、県内はもとより他



三木山総合体育館での試合風景

府県からもエントリーがあり、その参加者数の多さとレベルの高さで県下有数の大会に成長している。ちなみに、試合は2日間、三木山総合体育館を利用し、シングルス団体戦、混合複団体戦で、それぞれでランクを1~4部に分けて実施しており、近年では200~300人が参加している。

一方、市外や県レベルの大会参加は、協会員で選手を選抜して出場する東播10市町対抗戦、県協会登録者による県社会人大会や県民大会、県総合選手権大会などと、それらを予選とする近畿大会や全国大会のほか、県内各市町協会が実施するオープン大会などに数多くの協会員が出場し好成績を残している。

特筆すべき成績としては、シニアの全国大会や 社会人クラブの全国大会において市内から数名の 全国チャンピオンを輩出していることである。

一人は協会副会長の高井雅也氏で、単7回・複 3回の日本一、2023年には世界大会5位入賞、そ して澄川稔子氏も単で毎年のように日本一を達成 している。

協会理事である松本知也氏・足立健吾氏は社会人クラブ近畿大会30代の部で優勝。

また、小学生時代から活躍する松村綾加氏は、 平成18年の兵庫国体において少年女子の部で第3 位に、そして、令和6年度の全国社会人クラブ選 手権大会団体戦で日本一に輝いている。

東崎裕史氏・足立貴之氏は30代ダブルスで初の日本一になり、所属する三木シャトルクラブも近年は全国大会団体戦の常連となっており、2023年には全国ベスト8になっている。

各人の実力からして、今後もこの勢いは続きそうである上、次世代の若手も育っており、大いに 期待している。

なお、協会主催の大会日程は、5月の総会と同日に開催する会長杯争奪戦が最初で、当日にクジでペアを決めて試合を行うことにより、クラブの枠を超えた協会員同士の交流の場となっている。そして、昼食休憩時を利用して行う総会では、新

役員の紹介などとともにバドミントン用品が当たるお楽しみ抽選会をアトラクションとして行っている。そのため毎年、協会員のほぼ全員が参加している。



東播 10 市町対抗戦



三木シャトルクラブ全国大会

その後、7月にクラブ対抗団体戦、10月に市民 大会個人戦、11月に少年スポーツ大会、12月に三 木オープン大会、1月に市民大会交流団体戦を行 うなど、年間を通じて各種の大会を開催している。

●ジュニアの育成

ジュニア選手の育成も協会の活動の重要な柱と 位置づけており、三木ジュニアバドミントンク ラブの代表者及び指導者として松澤和子氏を中 心に、平成3年のクラブ発足当初から現在に至る まで指導体制を引き継いでいる。Kシャトルクラ ブはメンバーのほとんどが全国大会へ出場するな ど、小学生の県大会を初め、近畿大会や全国大会 にも三木市から多くのジュニア選手が出場し、今 や全国大会でも上位入賞するなど、着実に育成と 強化の成果が表れている。

●国際交流

近年三木市や周辺市町の外国人研修生などが練習や主催大会に参加するようになり、比較的競技が盛んなアジア圏の愛好者が市内のチームに所属し県の大会で活躍するなど既存メンバーとの交流が増えてきている。また新規で市内に来られ、練習場所に困っている方に対して協会HPでの広報など、どのようにアプローチしていくかは今後検討の余地がある。



外国人の参加者

●コロナ禍での活動

2020年コロナウイルスの流行により、体育館が使用できない期間もあり活動に大きな支障があった。

その中でも協会としてどうにか試合を開催できないかと試行錯誤することになった。

参加者を市内在住在勤者限定にし、各コートに 消毒スプレーを置く、参加者リストに当日の体温を



コロナ禍での試合運営

明記する、試合時の対戦相手との握手を無くすな ど、極力接触を避け体育館も数回換気をするなど 対策を徹底して自粛期間の大会開催にこぎ着けた。

●将来への展望

協会としては、あらゆる年齢層のバドミントン 愛好者を拡大することが競技力向上に繋がり、そ の結果、全国大会をはじめとする大きな大会で活 躍する協会員が増えるものと確信している。

数年後には学校のクラブ活動が休止され、地域 クラブへの受け入れや学生のサポートが益々期待 される中で、三木バドミントン協会として今後ど のようなことが出来るかを協会登録クラブ全体で 検討していく必要がある。

このように、バドミントン競技がますます発展 するために、協会は普及と強化、そしてソフトと ハードの両面から最大限の努力を続けていく覚悟 である。

文:三木バドミントン協会理事長 山本能嗣

三木市ソフトボール協会

〔設立年度〕昭和53年4月1日

「事務局] 三木市府内町7-26

[加盟会員数] 三木市ソフトボール協会登録 3チーム 70名

三木市立中学校体育連盟登録 2チーム 25名

〔現役員〕顧問冨田進大西秀樹

副 会 長 河本 清次

理事長 栗田 光雄

副理事長 金井 暢晃

審 判 長 大内 克明

会 計 金井 暢晃

監 査 永尾津世士 戸倉 隆作

事務局長 三原 吉勝

理 事 神澤 孝蔵 大西 哲也 松本 翔大

はじめに

祝 三木市スポーツ協会創立70周年記念をお祝い申し上げます。

長い歴史の中、47年に亘りソフトボール協会へのご支援、ご協力を賜りましたことに深い感謝とお礼を申し上げます。

三木市ソフトボール協会は昭和53年4月に設立され、三木市体育協会に加盟するとともに県協会に登録しました。

三木市ソフトボール競技の普及及び振興・会員相互の親睦・交流を図り、併せて三木市のスポーツ界の発展に寄与することを目的としました。その目的を達成するため、三木市におけるソフトボール競技の各種大会及び会合の主催・主管・後援と各種ソフトボール競技大会への三木市代表チーム選手及び役員の派遣、またソフトボール競技規則の研究及び徹底、競技向上に関する研究指導に取り組んできました。

今までのあゆみ

振り返れば当協会設立当初は、加盟チームも十数チームと多く、反面使用グラウンドは少なく確保に苦慮し、市内の各小学校庭や企業グラウンドを借りていました。年1回行われる三木市民ソフトボール大会も三木高校のグラウンドを借りて4コート会場に30余チームが参加し、開会式の行進曲に合わせて入場、大会を盛り上げました。やがて、三木市行政で新しくグラウンドを整備と管理が進められ、お陰でグラウンド確保が楽になりました。

しかし、時代の流れと共に協会加盟チームも少しずつ減っていき、特に若年層のチームや入部に 期待できなくなり、チームの存続が難しくなって いきました。

ここ20年間の間に新しいチームも加盟しましたが、長く続かず廃部となりました。

少子・高齢化、スポーツ競技種目の多様化、メンバーの価値観や趣味の変化が考えられます。

協会としては、元プロ野球選手などを招き、ソフトボールフェスタを開催し、幅広い年齢層への競技の普及に努めております。

現在三木市では、緑が丘、自由が丘、吉川、別所その他の地区では同好会的なチームがあり、地区ごとの大会に参加してプレーや活動を楽しむことを主体にしている団体もあります。

三木市ソフトボール協会では現在次の3チーム が活動しています。

前田倶楽部、栄町倶楽部、Ocean。選手の平均 年齢は50歳を超えましたが、何れも伝統ある長い 歴史を持つチームで全員が支部大会を通して上を 目指し、溌剌としたプレーと活動が目を引きます。

今後は新チームが加入することに期待し、協会 に加入して良かったと思われる魅力ある三木市ソ フトボール協会を目指したい。

三木市では平成元年(1989) に創部した26年の歴史と伝統を誇る唯一の一般女子チーム「三木クイーンズ」が健在で次のような大会に臨み優勝を重ねています。

・三木市民ソフトボール大会(5月)・西神三木家 庭婦人ソフトボール大会(春季5月)(秋季10月)・ 高砂市協会主催大会(理事長杯)(市長杯)(市民 大会)(協会長杯) また、三木市ソフトボール協 会登録で、三木市立中学校体育連盟のソフトボー ル部をもつ学校は現在6校中三木東中学校、緑が 丘中学校の2校です。

毎年2月の支部対抗予選、3月の支部対抗本選、また、6月の三木市総合体育大会で優勝したチームは、7月の東播総合体育大会に代表で出場します。9月には新チームによる新人戦の大会があります。

そのほか中学校の大会球審及び毎年5月に三木 防災記念野球場で兵庫県のじぎく障がい者スポー ツ大会のソフトボール部門の大会に三木市ソフト ボール協会からコート準備及び審判員を派遣して います。

活動状況

三木市ソフトボール協会では、過去10年を振り返れば、毎年下記のような諸大会を実施してきました。

令和6年度(2024)は次のとおり。

三木市民ソフトボール大会

北播親善ソフトボール大会

兵庫県小学生女子ソフトボール大会 <兵庫県 ソフトボール協会主催>

総合男子大会 (三木予選)

県民成年男子大会(三木予選)

兵庫県知事杯大会 (三木予選)

一般男子大会(三木予選)

兵庫県都市対抗大会(三木予選)

兵庫県議長杯大会 (三木予選)

このほか毎年兵庫県ソフトボール協会主催(三木市ソフトボール協会主管)の兵庫県大会を三木グリーンパーク等で開催・主管しています。

平成27年度(2015年)

兵庫県一般男子ソフトボール大会 平成28年度(2016年)

兵庫県民体育大会ソフトボール競技成年女子大会 平成29年度(2017年)

兵庫県民体育大会ソフトボール競技少年男子大会 平成30年度 (2018年)

兵庫県シニアソフトボール大会

平成31年度(2019年)

生涯スポーツハイシニア兵庫県大会

令和2年度(2020年)

コロナ禍のため中止

令和3年度(2021年)

全日本総合女子ソフトボール大会兵庫県予選 令和4年度(2022年)

生涯スポーツハイシニア兵庫県大会 令和5年度(2023年)

日本スポーツマスターズ兵庫県大会

令和6年度(2024年)

兵庫県小学生女子ソフトボール大会



ソフトボールフェスタ 元プロ野球選手との交流



協会役員



ソフトボールフェスタ



市民大会 表彰式の様子

三木市テニス協会

〔設立年度〕昭和52年9月

〔事務所〕三木市志染町青山7丁目14

(コープこうべ協同学苑テニススクール内)

〔協会役員〕名誉会長 堀江 賢三

会 長 大久保 茂

理事長 北住 佳奈

副理事長 市野 英昭 今岡 憲俊 眞鍋 圭介

会計理事 中畑 善寛

協会推薦理事 神吉 邦彦 佐藤 直幸

理 事 蒲池大治郎 出口 哲也 松本 直樹

加藤 秀紀 加藤 亮一 井上 雅文

森 俊夫 水野 敏行 小柴 寛告

片山 英樹 源田 英生 豊島 直樹

竹内 宏幸 大西 次丸

監 査 久米田ゆた子

顧 問 長曾我部次郎

70 周年記念誌発行を祝して

三木市テニス協会 会長 大久保 茂

三木市スポーツ協会が創設されて70周年という節目の年を迎えられ、その歩みと輝かしい歴史を綴る記念誌が発行されますことを、心からお祝い申し上げます。

長きにわたり、さまざまなスポーツ振興に尽力されてきました。スポーツを通じて、三木市民の健やかな心と体を育み、豊かな交流の輪をさらに広げられることを、今後も大いに期待しています。これまでの輝かしい実績と豊富な経験を生かし、さらに充実した活動と、新たな歴史を築いていかれることを願っています。

この記念すべき70周年を契機として、三木市スポーツ協会のさらなる飛躍と、全ての関係者の

皆様のご健勝と、今後ますますの活躍を心から祈 念しお祝いの言葉と致します。

三木市テニス協会は、昭和52年9月に設立し、 47年目を迎えました。

三木市に在住、在勤、在学の者、および、協会が認めた団体の在籍者で構成し、協会加盟団体15団体、協会登録人数約3,000人となりました。

これもひとえに、歴代会長をはじめとする多くの役員、ならびに加盟団体関係役員の方々の献身的なご努力と、三木市スポーツ協会、兵庫県テニス協会、日本スポーツ協会のご指導の賜物と心から感謝申し上げます。

当協会は三木市におけるテニスの普及と発展に 努め、加入団体、協会員相互の親睦を図り、併せ て体位、技術の向上と健全な心身の育成に貢献す ることを目的としています。 本会の役員は、名誉会長1名、会長1名、理事 長1名、副理事長3名、会計理事1名、協会推薦 理事2名、理事14名、監事1名、顧問1名を置い ています。

活動拠点は、三木山総合公園テニスコート(8面)、緑が丘スポーツ公園(8面)、吉川総合公園テニスコート(16面)及びブルボンビーンズドーム(屋内9面、屋外4面)の市民コート合計32面、県民コート室内9面、室外4面です。

活動内容は、春と秋に市民大会のダブルス、シングルス、ミックスダブルスを開催し、オープン大会は、ダブルス、シングルス、夏に団体戦の9大会を行っています。

また、兵庫県テニス協会主催の県下都市対抗 ジュニアの部と一般の部に参戦しています。テニ スの普及を目的とした、テニス教室も春と秋に開 催しています。ブルボンビーンズドームで行われ る兵庫県テニス協会主催のテニスの日イベントは 9月23日、テニス研修会への参加、兵庫県車いす テニス協会主催の神戸オープン大会のボールパー ソンのお手伝いなどの活動を、毎年行っています。



市民大会団体戦



テニス教室



都市対抗戦



テニスの日イベント 9月23日



神戸オープン大会 前中央 上地結衣選手 後列ボールパーソンのメンバー

三木市テニス協会は、環境が整った素晴らしい 施設に恵まれています。このような施設があるの も三木市スポーツ協会様のお陰と心より感謝いた します。

当協会は、今後も子どもたちから高齢者までの 生涯スポーツの発展に尽力して行きます。

三木市バスケットボール協会

〔設立年度〕昭和60年4月

「役 員」顧 問 藤原 千秋 西山 利幸 金井 清

会 長 井上 薫

副 会 長 嘉納 綱彦

理事長 岸本 亮式

副理事長 益田 俊幸 吉田 文雄

事務局長 岡本 俊宏

会 計 吉本 ルミ 山本 愛

監 査 芝本 拓 石田 英之

理 事 松岡 淳子 大坪 良一 井上 真吾

森 将太 池田 英泰

加賀谷 雅 芝本 拓 小林 義直 八木千賀子 堀 雅宏 本岡 忠明

奥豊袖岡 厚嗣袖岡としみ吉川 穂花後藤峻藤井 達夫

藤井 真紀

I 10年間の歩み

この10年間の本協会に関係するもっとも大きな 出来事は、平成29年(2017年)に三木山総合公 園総合体育館が完成したことです。完成前までは、 社会人や中学生、ミニの大会で2試合が同時にで きる体育館がなく、大会の運営上難しい面が多々 ありましたが、それらの多くが解消されました。

また、ミニバスケットボールの児童や部活動の



平成 29 年度市民大会 総合体育館での初の試合

中学生にとっても本格的なバスケットボールコートとゴールを使用しての試合は貴重な体験になっていると思います。

Ⅱ 10年間の主な活動

- 1 協会主催、または共催の各種大会
- 1) 三木市民大会

成人の選手の参加する大会として、『三木市民大会』を開催しています。三木市協会設立から開催しているこの大会は、市内で主に活動しているチームで、市内の中学校・高等学校の卒業生、および市内在住・在勤者で構成するチームであるという出場条件を設けて毎年開催しています。10年前の大会では男子10チーム前後、女子4チーム前後が参加し、熱戦を繰り広げていましたが、コロナ禍のため、平成31年度の大会は決勝戦を残し中止せ

ざるを得なくなり、その後も2年間大会を中止しま した。それに伴い活動を休止せざるを得ないチームもあり、再開した令和4年度は男女とも5チーム だけの参加となり、残念でなりませんでした。

2) 山茶花杯

市民大会とは異なり、近隣の市町で活動しているチームの参加を認めているオープンのこの大会も毎年開催しています。本年、第35回を開催しました。

10年前の平成27年度の大会では、男子16チーム、女子10チームという多くのチームに参加いただきました。他市町で活動するチームと三木市で活動するチームとの交流を行う絶好の機会となっています。しかし、これもコロナ禍のため、令和2・3年度は中止せざるを得ませんでした。再開した令和4年度は男女各5チームのみの参加に終わり、三木市民大会同様参加チームの減少に非常に憂慮しています。

チームのメンバー不足、他のリーグ戦へ参加するチームの増加、開催日の重複などさまざまなことが理由となり参加チームが減少していると思われます。特に女子の参加チームが激減しており、増やしていくことが大きな課題です。



令和5年度市民大会女子の部

3) 2つの3 on 3大会

吉川町で三木市との合併前に開催していた真 夏の屋外でおこなう3 on 3大会『ストリートバス ケットボール大会』も継続して実施しています。 吉川総合公園内特設コートで、毎年猛暑の中、子 どもから大人までチームを組んで、屋外でのバス ケットボールを楽しんでいただいています。

合併前の三木市においても協会設立10周年を記念して平成7年に第1回の屋内の『3on3』大会を開催し継続して実施しています。どちらも男女混合のチームやファミリーのチーム等が出場可能で、得点にハンディをつけ和気あいあいの雰囲気の中で試合は行われています。

これも、参加チームの激減により、やや盛り上がりに欠ける年があり、憂慮するところです。



「ストリートバスケットボール大会」の模様

4) 中学生の育成と高校生の大会

○中学生の部『さざんか杯』

三田市、加東市のチームを招き、毎年夏休みに開催しています。この大会は令和5年に第31回を開催しました。他市のチームを招待して、できるだけ多くのチームと試合ができるよう変則的ですが工夫をこらして開催しています。

○『三木市親善バスケットボール優勝大会(三 木市協会会長杯)』

夏休みに市内の中学校および高等学校の新 チームで、中体連および高体連との共催で開催 しています。総合体育館を使用しての大会がで きる時は、中学生が先輩の高校生の試合を観戦 できるいい機会になっています。

○三木市中学校ユースカップ大会

経験の少ない1年生に試合経験を持ってもら

うため開催しています。1年生だけでは部員数が 不足する学校がありますが、合同でチーム編成 をおこない試合経験を積むよう努力しています。

〇三木市近郊1年生練習会

近郊の、加東市、小野市、加西市、西脇市などの中学校の1年生だけを招き、各市で合同チームをつくり、リーグ戦を行い、より多くの試合経験を積んでもらっています。

○中学校指導者講習会および技術指導

クラブチームや強豪高等学校の指導者などを 招き、中学校の部活動の顧問および生徒たち に、技術指導や練習方法などの指導していただ き、中学校のレベルアップに繋げています。

令和4年度東播新人大会で、緑が丘中学校女子がベスト4、令和5年度東播総体で緑が丘中学校男子がベスト4に入る活躍をしました。今後の更なる向上を期待しております。

2 ミニバスケットボール

昭和58年(1983年)、三木市ミニバスケットボール教室が開設され、吉川ミニバス、ウィズ緑が丘ミニバスが続いて開設されました。平成16年、嘉納綱彦氏を中心に三木市ミニバスケットボール連盟が創立されました。地域のバスケットボール経験者、保護者、卒業生などがボランティアで指導に当たっています。指導者はチームワークやルール・マナーを守ることの大切さを第一に指導し、青少年の健全育成に大きな役割を果たしています。

連盟創立20周年を迎えるにあたり、記念事業を検討中です。親善大会、卒業記念大会などを主催し、三木市少年スポーツ大会ミニバスケットボールの部を運営し、SC21兵庫県大会予選に代表チームが参加して、普及と強化に努めています。

現在は、旧三木ミニバスケットボール教室がシャイニングチーターと改名し、ウィズ緑が丘ミニバスケットボールクラブ、スマイルミニバスケットボールクラブ、吉川ミニバスケットボールクラブの男女4チームが市内で活動しています。

積極的に市内外のチームと交流を図り、更なる チーム力の向上に努めています。小学校の低学年 からミニバスケットボールをはじめ、中学校、高 等学校で活躍する選手も多くありますが、特筆す べき選手は、ウィズ緑が丘ミニバスケットボール クラブ出身の大坪蒼哉選手です。三田松聖高等学 校に進学し、令和4年、1年時、栃木国体の兵庫 県選抜に選ばれ、ベスト4に入る活躍をしました。 また、U15のクラブチームの全国大会では、神戸 ストークスのクラブチームの一員として、ベスト 4入りに貢献しました。令和5年、鹿児島国体に 兵庫県代表選手にも選抜されて活躍されました。 このことはバスケットボールに取り組む小中高生 にとって大きな目標であり励みでもあります。さ らに、このような大きな舞台で活躍する三木市出 身の選手が出ることを期待します。

3 クラブチームの活躍

市内には社会人のクラブで練習に励み、県協会や市外のリーグなどに積極的に参加しているチームがあります。特に、女子の三木クラブの活躍が顕著です。オーバー40歳の部では、兵庫県協会に登録し、毎年全国大会を目指して練習に励んでいます。近畿大会に出場し、令和元年、2年、3年に全国大会に出場しています。

このチームは三木市協会設立数年後に結成し、若い人からベテランまで一緒に練習しています。ベテランが長くプレーし、若い人たちと相互に励まし合って活動しています。今後、多くの人たちの加入がチームの今後の課題です。

また、社会人チームのメンバーの中には地域の 児童にミニバスケットボールを指導する人もあ り、地域スポーツおよび青少年健全育成にも貢献 しています。

三木市ゲートボール協会

〔設立年度〕昭和59年4月1日

〔事務局〕三木市吉川町渡瀬63-4 中井方

〔加盟会員数〕 15名

〔現役員〕会 長 大搗 信男

事務局(会計)中井 栄二

県講師 中井 栄二

指導部長 岡田 幸三

理 事 中井あやの(会計補佐)

階戸 重信

◎ ゲートボールの歴史

改めてゲートボールを紹介します。ゲートボー ルは日本生まれのスポーツです。

昭和22年北海道芽室町に存在していた鈴木栄二 氏がヨーロッパの伝統的な競技「クロッケー」を ヒントに戦後の物資が不足する中、スティックと ボールを手作りして、子供達が気楽に楽しむ為の 遊びとして考案した事が始まりとなっています。

ゲートボールは手軽で体力的負担も少ないという 特性から高齢者向きのスポーツとして全国の教育 会から徐々に脚光を浴びるようになり、誰でも気楽 に楽しめるスポーツとして全国各地で普及されるよう になりました。しかし、全国的な普及と同時に、ゲートボール組織団体が乱立し各団体でそれぞれルールが制定された事から、交流大会などに置いて混乱が生じることとなりました。この様な状況の中で、ゲートボール愛好者からは、ルール統一の声が大きくなり全国統一組織準備委員会が設置され、財団法人設立に向けて検討を重ねた結果、1984年ゲートボール界を統括する団体として(公財)日本ゲートボール連合が設立され、47都道府県が加盟し、統一のもとで競技されるようになりました。

三木市ゲートボール協会(三木、吉川は平成

24年に合併する)も(一般社団法人)兵庫県ゲートボール連合に加盟し現在に至っています。

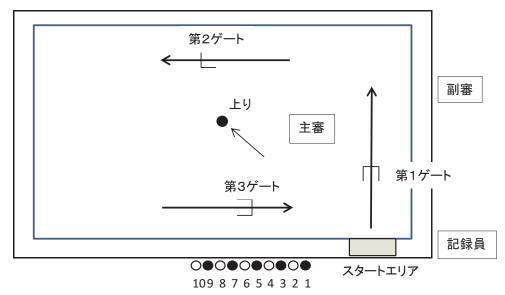
◎ ゲートボールの競技

<ルール>

- ・競技時間は30分とする。ジヤンケンで先攻、 後攻を決める。
- ・先攻のチームが「1、3、5、7、9」の赤色の奇数番号ボール、後攻のチームが「2、4、6、8、10」の白色の偶数ボールを持ち、審判員の打撃通告の後、赤白交互にボールを打つ。
- ・1ゲート通過(1点)2ゲート通過(1点)3ゲート通過(1点)中央棒(3点)=5点
- ・最も良い点数5点×5人=25点となるが、相手 チームとの試合の駆け引き、選手の技量、主将の 采配などで、ゲーム(試合)が変化する。
- ・1チーム5名の内3名の審判資格者(主審、副審、 記録員)を有しなければ試合に参加出来ないので 会員になると県講師の指導で日本ゲートボール連合 の審判資格の試験を受け合格しなければならない。

現在、兵庫県ゲートボール連合に加盟すると、 次ページに掲げてある様に年間にこれだけの大会 に参加しなければなりません。現在でこの様な日

ゲートボール競技コート図



◎上図の様な体制でゲームが進められる。(制限時間30分)

程であるが「コロナ」発生までは近隣市町の協会 間の交流大会が有り、☆ 山陰オープン (但馬ドーム)、会長杯 (淡路五色ドーム) など1泊2日の 遠方まで参加していたが「コロナ」以降、急激に 会員が減ってしまいました。

老人クラブから始まったこの競技も参拾有余年の間に老齢化が進むと共に病気、退会者が増え新規に会員を勧誘するにはゲームの難しさ、競技規則、審判員資格の習得など短期間では覚えられなく現在に至っています。

◎将来の展望

子ども達の遊びのゲームが体力的に負担の掛からないゲームの為、高齢者向きだと言うことで



全国的に広がった競技も統一された競技規則、審判員の習得と遊びであったゲームが難しくなり、 チームとしての結成が老齢化で病気、退会者増え、 悲しいが将来的に自然消滅になってしまいます。

ゲートボールは現在でも世界の東南アジア、ヨーロッパで20数カ国の参加国が有り世界大会も有り国内でも「全国選抜大会」、「全国ジュニア大会」、「全国社会人大会」、「全日本選手権大会」「全国高校選手権大会」、「アジアゲートボール選手権大会」等が有るが未だに国体の競技種目に認めてもらえない為に一部の都道府県では頑張っているが、「(一社)兵庫県ゲートボール連合」の活動、現状では今後も高齢者の競技大会でのみで終わってしまいます。



年間事業明細

自令和5年4月1日至6年3月31日

			十月	日中和5千年月1	H T O T O / I	ОІН
月	日	曜日	大会名称、等	会場	参加チーム	人数
4	13	木	第44回県民親善大会 東部	三木グリーンパーク屋内	UFO	5
11	24	月	≠ 東北部	"	球友	5
5	12	金	さつき杯親善大会 ノンスパークルール	//	UFO	5
11	16	火	神戸親善交流競技会	"	"	5
11	18	木	≠北部	"	球友	5
6	9	金	第 1 回審判員研修大会 東部	"	UFO	5
11	22	木	≠北部	"	球友	5
11	25	日	第1回指導員研修会	姫路勤労市民会館	役員	2
7	3	月	第 39 回日本選手権(予選会)東部	三木グリーンパーク屋内	UFO	5
11	11	火	≠ 東北部	"	球友	5
11	16	日	第 1 回県規定研修会	吉川ゲートボール場	全員	7
11	18	火	神戸親善交流競技会	三木グリーンパーク屋内	UFO	5
8	3	木	葉月杯親善大会ノンスパーク東部	"	"	5
11	7	月	≠ 東北部	"	球友	5
11	22	火	神戸親善交流競技会	//	11	5
9	11	月	第 77 回県民スポーツ大会 東部	//	UFO	5
11	19	火	東北部	//	球友	5
11	26	火	神戸親善交流競技会	//	UFO	5
10	5	木	第 18 回ひょうご生涯スポーツ大会	//	"	5
11	12	木	≠ 東北部	//	球友	5
11	17	火	神戸親善交流競技会	//	"	5
11	7	火	県民ふれあい大会 東部	//	UFO	5
11	16	木	≠北部	//	球友	5
12	4	月	年忘れ感謝大会ノンスパーク 東部	//	UFO	5
11	12	火	≠ 東北部	//	球友	5
11	19	火	神戸親善交流競技会	//	"	5
1	7	日	三木市 GB 協会新年初打ち	吉川ゲートボール場	全員	9
11	15	月	新年初打ちノンスパーク 東部	三木グリーンパーク屋内	球友	5
11	18	木	神戸親善交流競技会	//	UFO	5
11	23	火	新年初打ちノンスパーク 東北部	//	11	5
2	5	月	第 1 回指導員伝達研修会	姫路勤労市民会館	役員	1
11	13	火	神戸親善交流競技会	三木グリーンパーク屋内	球友	5
11	15	木	きさらぎ杯親善大会 東部	//	"	5
11	25	日	≠北部	"	UFO	5
3	3	日	三木市ふれあいマラソン(監視員)	三木防災公園	役員	3
11	7	木	第2回審判員研修大会 東部	三木グリーンパーク屋内	UFO	5
11	12	火	≠ 東北部	"	球友	5
11	19	火	神戸親善交流競技会	//	UFO	5
11	24	日	第2回県規定研修会	"	全員	7
11	28	木	第 1 回団体役員全県会議		役員	2
						INL

以上

三木市弓道協会

〔設立年度〕平成13年4月1日

[事務局]神戸市西区樫野台5丁目3-7-402(山内和夫)

〔加盟会員数〕(団体数) 160名(6団体)

〔現役員〕顧問二ノ方鉄夫

相談役 佐々木順次

名誉会長 西本 建男

会 長泉 和明

副 会 長 冨永 耕司

理事長 桑村 博喜

理 事 山内 和夫 東 禮子 橋本 佳子

岩橋 明人 吉崎 亨 弘内 幸男

友原 義信 小吹 守 今津 初美

湊 成男 山崎 文隆

岩﨑 祐子

堀井 弘幸

会 計 酒井 治雄

会計監査 北芝祐美子

弓道は、和弓で矢を射て、的に当てる日本古来 の武道です。

弓を引く動作は、「射法八節」という八つの節に分けられていますが、「足踏み」から「残心(残身)」までの一連の動作は、一貫した流れのように淀みなく正確に行う必要があり、身体の鍛錬と健全な心の修練が要求されます。

●60 周年以降の主な活動状況

三木市弓道協会は、平成13年に設立され今年で23年を迎える事が出来ました。道場開場時は、野立ちの道場でしたが、協会の要望に御理解いただき屋根だけではありますが建屋が出来ました。また、危険防止対策として看的所が出来ました。その後、協会員の手製で門扉・道場内外の巻藁用鏡等の制作を行って参りました。

種々環境向上も有り、それにより、射術・体配



令和4年 初射会

(立居振る舞い)も向上し、当協会の母体である 三木弓道会からは、称号者が7人(60周年以降は 1人)誕生しました。

競技会においては、県・明石・また他団体主催の大会に参加し、別掲のように活躍し、全国大会にも参加者を輩出しています。



令和元年別所公奉賛弓道大会

●当協会のPR

武道は、「礼に始まり、礼に終わる」と言われるように、礼儀を重んじます。

礼儀とは、思いやりや感謝の気持ちをもち謙虚 な心構えの事です。

武道は修練の場でもあります。身体を鍛錬し、 射術・体配を修練し、人生をより高く豊かにする ものでなければなりません。

私達協会員は、そういったことを日々目指して 修練し、稽古に励んでいます。

60年史でも述べましたが

- 1) 年7回の協会主催の射会、対外試合での腕試し等で競技を楽しんでいます。
- 2) 習得状況確認を含め積極的に昇段・昇格審査を受けています。
- 3) 弓道普及のために毎年1回初心者教室を開き新しい愛好者を育てています。
- 4) 休会されていた弓道経験者の受入れを行っています。



令和5年 初心者教室

<u>各種</u> :	大会の成績(抜粋)(三木	弓道会会員)
年月日	大会名	順位
平成27年		
平成28年		
4月5日	兵庫県春季弓道大会	総合優勝(泉)
6月19日	明石市弓道選手権大会	優勝(二ノ方)
7月10日	明石市夏期弓道大会	優勝(今津)
7月17日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝(泉)
12月23日	兵庫県竹内杯	優勝(堀井)
平成29年		
4月2日	兵庫県春季弓道大会	優勝 (北芝)
4月30日	全国健康福祉祭兵庫県選考会	3位(今津)県代表
7月16日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝 (泉)
9月18日	明石市秋季大会	優勝(西本)
平成30年		
2月18日	兵庫県林会長文部科学大臣	5位(泉)
	受賞記念射会	9位(堀井)
7月15日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝(東)
9月17日	明石市秋季弓道大会	優勝(橋本)
10月21日	明石市総合体育大会	優勝(橋本)
		優勝(泉)
		総合優勝(泉)
令和元年		
1月6日	兵庫県初射会兼祝賀射会	優勝 (熊木)
5月26日	全国健康福祉祭兵庫県選考会	優勝(今津)県代表
7月14日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝(橋本)
		優勝(二ノ方)
7月21日	明石市夏期弓道大会	優勝(西本)
		選手権優勝(岩橋)
令和2年		
7月19日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝(東)
令和3年		
7月11日	明石市夏期弓道大会	優勝 (岩﨑)
7月18日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	女子優勝(東)
		男子優勝(泉)
令和4年		
11月20日	明石市菊花弓道大会	優勝(河島)
令和5年		
5月28日	全国健康福祉祭兵庫県選考会	優勝(今津)県代表
		(湊)県代表
7月2日	兵庫県夏季大会兼祝射会	優勝(湊)
7月16日	大宮八幡宮祇園祭奉納大会	優勝(玉田)

●これからの活動計画

年間行事としては、定例射会・講習会・初心者 教室です。

1) 定例射会

射会は、日頃の練習の成果を試す場でありま す。競技で的中を楽しむと同時に集中力を鍛 えます。

2) 講習会

講習会は、射法射技の習得と体配の向上を目 的とし、射品射格の向上を目指しています。

3) 初心者教室

武道への憧れ、弓に対する興味から入会される方もおられます。弓道の面白さが判るまで 根気よく指導しています。

4) 毎年7月には、大宮八幡宮の「祇園祭弓道奉納 試合」があり、御弓神事に参加しています。 本殿にて、お祓いを受け、境内に設置した特 設射場で宮司さんの矢渡しを行った後、試合 を行います。競技終了後男女代表6人にて、鬼 を封じ込めた大的を射て邪気を払います。



令和3年 大宮八幡宮祇園祭奉納試合

●協会がこれから進むべき道

弓道の要諦は、至誠と礼節で有ります。人に勝つよりも「誠」を尽くすことがより大切である。昔から射即生活、射即人生と言われています。弓道が教えてくれる躾や慎み、和敬、克巳、反省などの徳目を体得するべき修練するつもりです。

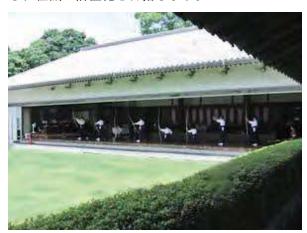
●協会の大きな夢

近年弓道は、生涯スポーツとして若年層から熟年層へと幅広く普及してきております。今後も日本古来の伝統文化を伝承し、愛好者の拡大に力を入れてまいります。

また、弓道は、弓力を調整することにより男性はもとより女性から高齢者まで幅広い年齢層で楽

しむことが出来ます。

弓道教室、経験者の弓道再開等で会員を増や し、組織の活性化を目指します。



兵庫県立弓道場

三木市グラウンドゴルフ協会

〔設立年度〕平成22年3月12日

[事務局] 三木市志染町東自由が丘1-621 丸山会長宅

〔加盟会員数〕 3 4 4 名

〔現役員〕会 長丸山 孝之

副 会 長 魚住 育三

理事長 大搗 信男

会 計 岡田 タカ

理 事 湯通堂貞行 行方太二郎 井上 龍

若田 輝 十都 一正 寺田 淳子

松浦 義和 岡田 昭義 幸森 昭雄

松 勇 和田 徹也

監 事 稲見 彰奏 桃塚 正

顧 問 小川 正巳

1. 三木市グラウンドゴルフ協会の歩み

三木市グラウンドゴルフ協会が設立されて今年で15周年を迎えることができました。これは偏に歴代の会長をはじめとする役員、理事及び会員の皆様の暖かいご協力のお陰と感謝申し上げます。また、三木市スポーツ協会のご支援、ご協力の支えがあったからと厚く御礼申し上げます。

協会設立の経緯については、50周年記念誌に 詳しく記載いたしておりますが、平成10年頃か ら老人クラブや高齢者大学などでニュースポーツとして、グラウンドゴルフが取り入れられ、大勢の高齢者が楽しんでいましたが、三木市には協会が無かったため、高齢者大学の卒業生の有志が中心となって、協会設立の準備委員会を立ち上げ、老人クラブ連合会の協力を得て、平成22年3月12日に三木市グラウンドゴルフ協会の設立総会が催されました。同日には、兵庫県グラウンドゴルフ協会の協力の下、初めてのグラウンドゴルフ

※設立に尽力された初代会長 池町耕一氏と歴代の役員各位 歴代の役員(本部役員)

在任期間	会長	副会長	副会長	理事長	会計	監事	監事
H22/3/12~ H23/3/31	池町耕一	二百寺榮吉	久内奎吾	中嶋章三	飯嶋時喜子	藤田義行	岸本千秋
H23/4/1~H25/3/31	池町耕一	二百寺榮吉	久内奎吾	大搗信男	飯嶋時喜子	藤田義行	岸本千秋
H25/4/1~H26/3/31	池町耕一	二百寺榮吉	久内奎吾	大搗信男	飯嶋時喜子	岸本千秋	
$H26/4/1 \sim H27/3/31$	池町耕一	二百寺榮吉	久内奎吾	大搗信男	飯嶋時喜子	井上正明	
H27/4/1~H31/3/31	久内奎吾	小川正巳	魚住育三	大搗信男	飯嶋時喜子	稲見彰奏	藤原卓三
H31/4/1~R04/3/31	久内奎吾	小川正巳	魚住育三	大搗信男	飯嶋時喜子	稲見彰奏	桃塚 正
R04/4/1~R05/3/31	※久内奎吾	魚住育三	丸山孝之	大搗信男	岡田タカ	稲見彰奏	桃塚 正
R05/4/1~	丸山孝之	魚住育三		大搗信男	岡田タカ	稲見彰奏	桃塚 正

[※]久内奎吾会長に於いては、令和4年9月28日(第34回大会の翌日)急逝されました。

クラブ別会員数(令和6年11月1日現在)

三木 A	三木 B	三木C	別所	細川	口吉川	三木南	むつみ	あかね	遊友	白寿	自由が丘	高大A	高大 B
19	12	2	36	46	14	34	16	19	17	18	34	60	17

大会を実施し、協会としての船出を飾りました。

また、三木市スポーツ協会(当時は三木市体育協会)には、平成26年7月3日の理事会において加盟が認められ、晴れて三木市スポーツ協会の一員となることができました。

協会設立後は、年3回を目標に大会を開催してきました。

総会、役員会、理事会は、細川町公民館を拠点 に開催してきましたが、令和5年からは会議の拠 点を市民活動センターに変更しました。

また、大会は三木山総合運動公園の陸上競技場 に特設会場を設営して開催しています。大会当日 は、役員、理事が早朝より会場設営を行います。

2. 近年のグラウンドゴルフの状況

三木市におけるグラウンドゴルフは、高齢者の 生涯スポーツとして定着し、各地区でプレーを楽 しむ人達が増え、当協会が開催した大会にも最 盛期(H27)には200人を超える参加者がありまし た。

しかし、近年は、少子高齢化が進むに従い、定年が延長され、働く高齢者が増えてきたことから新規加入者が大幅に減少しており、会員が頭打ちとなっています。また、プレーヤーの高齢化も進み平均年齢はゆうに80歳を超えてきています。

さらに3年にわたるコロナ禍の行動制限に加え、最近は地球温暖化による熱中症アラートの発令により外出を控える高齢者も増えて、週3回の練習もままならぬことが多くなりました。我々の大会も最近は、参加者が100人前後まで減少している状況が続いています。

3. 三木市スポーツ協会創立70周年記念第40回 大会の開催

令和6年10月1日(火)に三木山総合運動公園 陸上競技場で三木市スポーツ協会70周年記念第 40回大会を開催いたしました。当日は、実行委員、 施設関係者各位のご協力をいただき、また幸い天 候にも恵まれ素晴らしい大会を行うことが出来ま した。

ご来賓の仲田一彦市長、古田寛明市議会議長、 大北由美教育長の皆様には心温まる激励の御祝辞 を賜り厚く御礼申し上げます。



古田寛明スポーツ協会副会長(市議会議長)挨拶



仲田一彦市長による始球式

第40回記念大会入賞者

	氏 名	所 属	スコア	備考
優勝	稲見 彰奏	細 川	32	
準優勝	岡田貴美子	三木 B	34	
3 位	湯通堂恵子	白 寿	34	
4 位	吉田 平三	自由が丘	37	
5 位	今安 稔	細 川	37	
6 位	吉原 敬高	むつみ	38	
7 位	松 勇	むつみ	39	



グラウンドゴルフ試合風景



第 40 回記念大会入賞の皆様

4. トピックス

グラウンドゴルフは、子供からお年寄りまで誰でもどこでもいつでもできるスポーツです。ルールは簡単でわかり易く、マナー、エチケットが何よりも優先されるスポーツです。

グラウンドゴルフを通じて年代を超えて親睦・ 交流を深め、コミュニケーションを図って行け ば、より住みよい社会が実現すると信じます。

令和6年7月、防災公園グラウンドゴルフ場で 障がいのある方々との交流大会を行いました。こ の大会(事業)の主旨は、スポーツを通して障害 のある方々の社会参加を推進し、健康と福祉の向 上に寄与すること及び健常者との交流により相互 理解を深めることを目的にしています。

家族会連合会から三木市文化・スポーツ課を通 じ、私達三木市GG協会に交流大会の依頼があ り、受託しました。 障がいのある人その支援者等の関係者22名とGG協会員17名で一緒にプレーしました。参加の皆さんはほとんど初心者でしたが、直ぐにプレーに慣れて好プレーが飛び出すと歓声があがり、初めての人でもホールインワンが2つも出て、楽しく交流大会を終えることができました。

三木市GG協会歴代大会の入賞者

口	開催日	優	勝	準	優勝		位		<u>人云。</u> 位		 位	6	 位	71	位	参加者
1	H22.03.12	高見	久吉	吉田	啓	立石	チヅル	稲見	彰奏	松浦	義和					181
2	H22.10.25	大山	賢一	岡本	正勝	小川	正巳	稲見	彰奏	赤松	文夫					188
3	H23.09.27	杉山	正幸	藤田	義幸	大東	泰司	繁森	健一	芦澤	昭雄					156
4	H24.07.04	杉山	正幸	大山	賢一	松尾	昌子	河内	靖典	久内	圭吾					190
5	H24.12.04	山本	忠良	高見	久吉	ШП	治	梶	守	山本	良子					160
6	H25.05.14	水島	祥喬	松浦	義和	白石	智男	二百	寺榮吉	川野	孝雄					195
7	H25.09.10	和田	徹也	湯浅	八次郎	岡田	定雄	川野	孝雄	岡本	正勝					170
8	H25.11.19	山口	治	高見	久吉	赤松	文夫	宮脇	征史	大西	行雄					170
9	H26.05.21	水島	祥喬	山口	治	湯通生	堂貞行	漁	正和	山本	忠良					184
10	H26.09.17	石田	昌男	大搗	信男	山口	喬	谷生	譲	山口	治					187
11	H26.11.26	森	竜雄	竹中	文子	市原	猛臣	中江	和修	田窪	勤					193
12	H27.05.26	森本	俊昭	今木	隆	細田	英一	山口	治	和田	徹也					160
13	H27.09.13	山本	忠良	中川	洋子	篠崎	恵	家弓	トミ子	稲見	彰奏					184
14	H27.12.02	松尾	昌子	稲見	彰奏	松山	五夫	藤江	正子	中野	すみ子					212
15	H28.04.25	高見	久吉	鳥羽	聡	梅本	利子	赤松	慶宣	岩﨑	幸子					178
16	H28.09.28	菅長	勉	井上	隆司	中北	忠男	高見	久吉	能津	平和					140
17	H28.11.22	田窪	勤	河内	靖典	山口	治	雨坂	卓哉	赤松	明美					184
18	H29.05.16	幸森	昭雄	山口	治	赤松	明美	白石	智男	二百	寺榮吉					185
19	H29.09.26	土居	正宏	内田	常夫	竹中哥	喜久司	中江	和修	雨坂	卓哉					168
20	H29.11.21	中江	和修	稲見	彰奏	小島	京子	高見	久吉	芦澤	昭雄					159
21	H30.05.23	中	止													
22	H30.09.12	水島	祥喬	行方	太二郎	寺尾	忠司	荒牧	悟	進藤	勝治					133
23	H30.11.21	河内	靖典	中西	稔安	大搗	恭男	山口	治	小川	正巳					144
24	R 1.05.22	中野	久雄	鳥羽	聡	稲岡	保	平井	美智子	増井:	貴美子					132
25	R 1.09.18	神吉	光雄	岡本	正勝	本岡	秋子	伊地	知了子	大山	賢一					126
26	R 1 .11.13	古谷	武	今木	隆	稲見り	はつ実	中西	稔安	中江	和修					131
27	R 2.05.13	中	止													
28	R 2.09.13	神吉	光雄	若田	輝	芦澤	昭雄	稲見	彰奏	井上	満智子					93
29	R 2.11.18	杉山	正幸	稲岡	保	宇佐	美重忠	中島	幸子	吉本	邦彦					114
30		中	止													
31		中	止													
32	R 3 .11.30	桃塚	正		健	藤原	明		昭雄		一代					100
33	R 4 .05.10	十都	一正		禮次郎		淳子	菅長	勉		太二郎					114
34	R 4 .09.27	松岡、	マツノ	和田		三井	士郎	神吉	光雄	増本						82
35	R 4 . 12.07	岡本	正勝				太二郎	井上	克子	稲岡	保					87
36	R 5 .05.09	岡田	浩平		太二郎			岡田	昭義		美智子	小松		若田	輝	91
37	R 5 .09.05	和田	徹也		昭雄	大搗	恭男	中野	久雄		前義一		美智子		稔	88
38	R 5 .11.14	四方	順夫		利治	常深	正良	藤田	昇	寺田	淳子	金苗	陽一	砂川	昇	105
39	R 6 .05.14	松尾	昌子		順夫	丸山	孝之	本丸	清		太二郎	田井	重雄		フミ	101
40	R 6.10.01	稲見	彰奏	岡田	貴美子	湯通生	堂恵子	吉田	平三	今安	稔	吉原	敬高	松	勇	96

三木市スポーツ協会70周年記念事業

- 1 会議等
- 2 事業内容
- 3 70周年記念事業実行委員会名簿
- 4 記念式典およびスポーツ講演会
 - ・70周年記念体育功労者表彰受賞者一覧
 - ・スポーツ講演会
- 5 70周年記念スポーツ大会一覧

三木市スポーツ協会70周年記念事業

1 会議等

	ム版可		
	月 日	会 議 名	内 容
1	令和 5 年 9 月 14日	第1回準備委員会	・役員決定 ・役割分担(部会別)・記念事業・予算
2	10月6日	第1回事業部会	・講師、講演内容の決定・功労者表彰・記念大会
3	10月30日	第 1 回記念誌編集部会	・記念誌の編集方針
4	12月8日	第2回スポーツ協会理事会	・進捗状況の報告
5	令和 6 年 2 月 22 日	第 2 回記念誌編集部会	・70周年記念誌の編集内容・各単位協会への記事依頼
6	3月19日	第 2 回準備委員会	・式典 10月14日 三木市文化会館 (スポーツ講演会・功労者表彰)・記念スポーツ大会・記念誌発行・予算
7	4月24日	第 1 回実行委員会	・実行委員会会則 ・役員決定・全体事業計画・予算・各専門部会の事業内容・スケジュール
8	4月30日	第1回スポーツ協会理事会	・実行委員会より進捗状況の報告 (理事会にて事業承認)
9	7月18日	第 2 回実行委員会	・功労者表彰の選考・式典、講演会の進め方
10	10月3日	第 3 回実行委員会	・記念式典進行スケジュール ・役員必携説明
11	11月26日	第 4 回実行委員会(反省会)	・式典、講演会の反省
12	12月9日	第 2 回スポーツ協会理事会	・実行委員会より記念事業の経過報告・今後の予定(記念誌発行)
13	1月31日	第1回記念誌編集部会	・表紙とレイアウトの調整・原稿の校正
14	3月5日	第 2 回記念誌編集部会	·原稿最終確認
15	3月(予定)	第 5 回実行委員会	・記念誌の配付・記念事業報告及び会計報告、監査報告

2 事業内容

【事業部会関係事業】

- ①式典およびスポーツ講演会
- ②体育功労者表彰
- ③記念スポーツ大会

【記念誌編集部会関係事業】

- ①記念誌の発行
- ②記念ポスターの制作と掲示

3 三木市スポーツ協会70周年記念事業実行委員会 名簿

—\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	7 1000 22 1) /HJ HL	انارر	ナベ	-76113	· 只
	部 会		氏	名		所属協会・連盟
委員長		村	岡	真久	タ子	野球
副委員長		古	田	寛	明	陸上
副委員長		岸	本	博	介	サッカー
事業部長	事業	池	田	哲	雄	柔道
会 計	"	野	田	裕	_	陸上
監 事	"	堀	内	修	次	野球
	"	藤	原		淳	ソフトテニス
	"	谷	П	和	行	空手道
	"	栗	田	光	雄	ソフトボール
	"	大	搗	信	男	ゲートボール
	"	泉		和	明	弓道
記念誌部長	記念誌	天	野	文	利	水泳
監 事	"	西	垣	弘	志	バレーボール
	"	塩	谷	英	雄	卓球
	"	澤	田		薫	剣道
	"	高	井	雅	也	バドミントン
	"	北	住	佳	奈	テニス
	"	嘉	納	綱	彦	バスケットボール
	"	丸	Щ	孝	之	グラウンドゴルフ
	委員長 副委員長 副委員長 事業部長 会 計 監 事	部 会	部 会 委員長 副委員長 事業部長 事業 治 会 計 の 事 の が い の で 記念誌部長 い の に このは の で に に の で の で に の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	部会 氏 委員長 村田 副委員長 事業 事業部長 事 会計 の 監事 の の 要 の 要 の 要 の 要 の 要 の 要 の 要 の 要 の 要 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の 事 の の の の の の の の <t< td=""><td>部会 氏名 委員長 村 国 真 副委員長 岸 本 博 事業部長 事業 会計 の 田 裕 監事 の 保 田 光 の 保 田 光 の R 田 光 の 保 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 名 の R 田 名 の R 田 名 の A 表 の R 田 名 の A 表 の R 田 光 の A 表 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B み</td><td>部 会 氏名</td></t<>	部会 氏名 委員長 村 国 真 副委員長 岸 本 博 事業部長 事業 会計 の 田 裕 監事 の 保 田 光 の 保 田 光 の R 田 光 の 保 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 光 の R 田 名 の R 田 名 の R 田 名 の A 表 の R 田 名 の A 表 の R 田 光 の A 表 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B 井 雅 の B み	部 会 氏名



実行委員記念写真

4 記念式典およびスポーツ講演会

と き 令和6年10月14日(月)スポーツの日 午後1時 開会

ところ 三木市文化会館 小ホール

主 催 三木市スポーツ協会

後 援 三木市 三木市教育委員会 (公財) 三木市スポーツ振興基金



受付風景その1



受付風景その2



村岡会長あいさつ



来賓あいさつ



主催者席



来賓席

三木市スポーツ協会70周年記念体育功労者表彰 受賞者一覧

No.	氏	名	推薦団体	活動年数
1	野田	裕二	三木市陸上競技協会	16年
2	渋谷	優美	三木市陸上競技協会	32年
3	宮脇	義弘	三木野球協会	31年
4	木元	信幸	三木野球協会	18年
5	魚住具	其一郎	三木野球協会	31年
6	氏田	俊子	三木市卓球協会	21年
7	吉永	紀子	三木市卓球協会	21年
8	上田	和弘	三木市卓球協会	19年
9	森本	吉治	三木市バレーボール協会	16年
10	大崩	良貴	三木市バレーボール協会	14年
11	輔信	智昭	三木市バレーボール協会	15年
12	澤田	薫	三木市剣道連盟	24年
13	大柴	敏昭	三木市剣道連盟	32年
14	木下	穂玄	三木市剣道連盟	19年
15	五百禧	蔵 勲	三木市柔道協会	40年
16	岩本	忠人	三木市柔道協会	32年
17	中谷	直樹	三木市空手道連盟	14年
18	池田	秀俊	三木市水泳協会	11年
19	薬師	隆太	三木市水泳協会	24年
20	加藤	誠志	三木市水泳協会	15年
21	横田	浩一	三木サッカー協会	33年
22	吉岡	薫	三木サッカー協会	34年
23	進藤	恭輔	三木バドミントン協会	20年
24	大西	哲也	三木市ソフトボール協会	30年
25	神澤	孝蔵	三木市ソフトボール協会	30年
26	松本	翔大	三木市ソフトボール協会	18年
27	堀江	賢三	三木市テニス協会	29年
28	久米田	ゆた子	三木市テニス協会	35年
29	大久伊	杲 茂	三木市テニス協会	15年
30	大坪	良一	三木市バスケットボール協会	30年
31	中井	栄二	三木市ゲートボール協会	11年
32	大搗	信男	三木市ゲートボール協会	14年
33	二ノブ	方鉄夫	三木市弓道協会	23年
34	西本	建男	三木市弓道協会	17年
35	東	禮子	三木市弓道協会	21年
36	桃塚	正	三木市グラウンドゴルフ協会	12年

三木市スポーツ協会70周年記念感謝状 贈呈者一覧

No.	氏名	所属団体	理事年数
1	高井 孝行	三木バドミントン協会	44年
2	五百藏征幸	三木野球協会	38年
3	金井 清	三木市バスケットボール協会	36年
4	今井 隆之	三木市柔道協会	32年
5	白石幸一郎	三木市空手道連盟	27年
6	横田 明彦	三木市空手道連盟	25年



功労者表彰受賞者のみなさま



村岡会長より代表者へ表彰状の授与



堀江代表による謝辞



感謝状受贈者のみなさま



村岡会長より感謝状の贈呈その1



村岡会長より感謝状の贈呈その2



高井代表による謝辞

スポーツ講演会

演 題 「私の野球人生~野村、長嶋、星野監督に学んだこと~」 講 師 広澤 克実氏(野球解説者/スポーツコメンテーター)

講師プロフィール

広澤克実 Katsumi Hirosawa

野球解説者 / スポーツコメンテーター

【プロフィール】

· 生年月日: 1962年4月10日

出身地:茨城県身長:185cm体重:99kg

【経歴】

- · 栃木県立小山高校、明治大学 卒業
- ・ヤクルトスワローズ (1985年~1994年)
- ・読売ジャイアンツ (1995年~1999年)
- ・阪神タイガース (2000年~2003年)

★明治大学時代

- ·大学野球 日本代表 (1983年·1984年)
- ・ロサンゼルス五輪 金メダル (1984年)

★NPB

【受賞・主要記録】

- · 打点王: 2回 (1991年.1993年)
- ·最多勝利打点:2回(1990年.1992年)
- ・ベストナイン:4回(1988年.1990年.1991年.1993年)
- ·1180試合連続出場(1986年10月12日~1995年10月8日)
- ・オールスターゲーム出場:8回(1987年~1994年)
- ・オールスターゲーム最優秀選手(1991年第2戦)

【概要】

1984年ドラフト1位でヤクルトスワローズに入団。1995年巨人・2000年阪神タイガースに移籍。 プロ野球史上、巨人・阪神の両球団で4番を勤めた唯一の選手となる。 現役引退後は解説者として活躍。 2007年から2008年まで阪神タイガース打撃コーチに就任。 以降の主な役職は2018年より、一般社団法人日本ポニーベースボール協会 理事長、東北福祉大学 特任講師、株式会社大倉取締役等々。また『日本大学大学院 総合社会情報研究科』で「ファミリー 企業ガバナンス」や「流通ビジネス論」、「MBA」を学んだ異色の野球解説者。





講演会風景



質疑応答その1



質疑応答その2



会場風景



お楽しみ抽選会



岸本理事長謝辞



花束贈呈

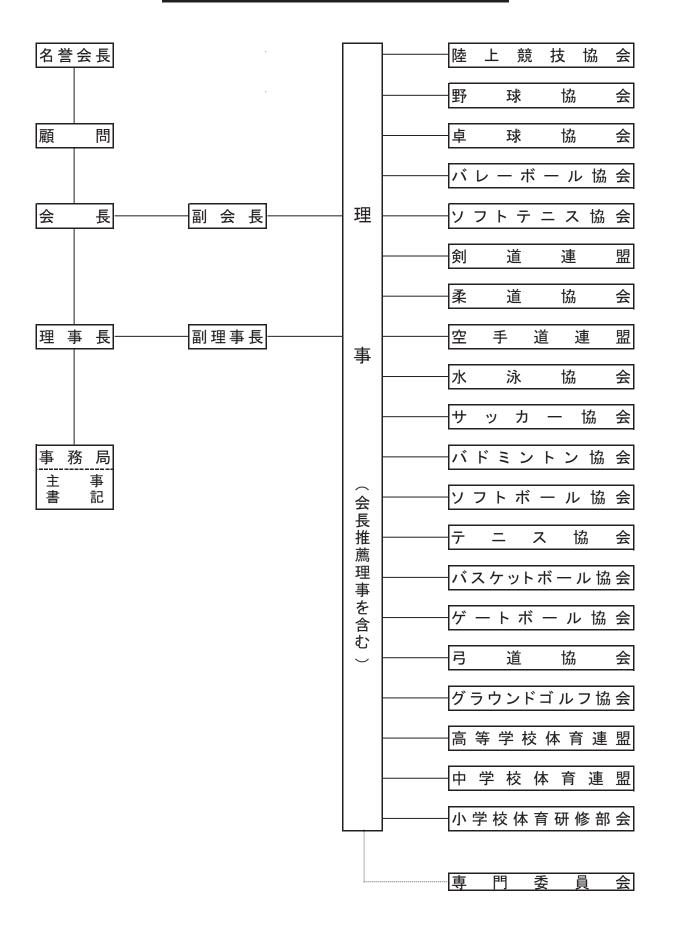
5 三木市スポーツ協会70周年記念スポーツ大会 一覧 (令和 6 年 4 月~令和 7 年 3 月)

協会名	大 会 名	実施日	会場
陸上競技協会	第20回三木市民駅伝大会	令和7年1月11日	三木総合防災公園
野球協会	三木市長杯	令和6年8月25日~ 令和6年9月22日	三木山総合公園 野球場 ほか
卓球協会	第96回三木市民卓球大会	令和6年6月9日	三木山総合公園アリーナ
バレーボール協会	家庭バレーボール連盟秋季大会	令和6年9月8日	コミュニティスポーツセンター
	三木市6人制バレーボール男女総合選 手権大会	令和6年10月27日	三木山総合公園アリーナ
	家庭婦人連盟会長杯バレーボール大会	令和6年11月23日	吉川総合公園 文化体育館
	三木市近隣市町親善ソフトバレーボー ル大会	令和6年12月7日	三木山総合公園アリーナ
	会長杯小学生バレーボール大会	令和7年1月19日	コミュニティスポーツセンター
ソフトテニス協会	三木市民ソフトテニス教育長杯大会	令和6年5月12日	緑が丘スポーツ公園
剣道連盟	第38回三木市少年スポーツ大会兼第 44回三木市民剣道大会	令和6年11月17日	吉川総合公園 文化体育館
柔道協会	第38回三木市少年スポーツ大会	令和6年11月17日	志染町公民館
空手道連盟	第38回三木市少年スポーツ大会	令和6年11月10日	 三木山総合公園 アリーナ
水泳協会	第50回三木市民水泳大会	令和6年8月18日	三木山総合公園屋内ブール
サッカー協会	第52回市長杯少年少女サッカー大会2024	令和6年8月3日~ 令和6年8月4日	三木山総合公園 陸上競技場
バドミントン協会	令和6年度三木市バドミントン協会会 長杯(玉木杯)	令和6年5月12日	三木山総合公園アリーナ
ソフトボール協会	第45回三木市民ソフトボール大会	令和6年6月2日	三木グリーンパーク
テニス協会	三木市民秋季テニス大会	令和6年9月1日~ 令和6年9月29日	吉川総合公園 テニスコート
バスケットボール協会	 第36回山茶花杯バスケットボール選 手権大会	令和6年6月23日 令和6年6月30日	三木山総合公園 アリーナ ほか
弓道協会	三木市秋季弓道大会	令和6年9月15日	三木市弓道場
グラウンドゴルフ協会	三木市グラウンドゴルフ協会第40回 大会	令和6年10月1日	三木山総合公園陸上競技場

三木市スポーツ協会関係資料

- ・三木市スポーツ協会組織図
- ・令和6年度三木市スポーツ協会役員名簿
- ・三木市スポーツ協会歴代役員名簿
- ・三木市スポーツ協会規約
- ・三木市スポーツ協会表彰規程・表彰基準
- ・各種表彰者一覧 (スポーツ協会・スポーツ推進委員関係分)
 - 三木市制周年市政功労者表彰(市長表彰)
 - 三木市教育功労者表彰(三木市教育委員会表彰) スポーツ推進委員功労者一覧(東・北播磨、県、近畿・全国) 兵庫県スポーツ(体育)協会表彰(スポーツ功労賞)
- ・三木市スポーツ賞表彰規則 一部抜粋 別記様式除く
- ・三木市スポーツ賞受賞者一覧
- ・市内スポーツ関連公共施設一覧

三木市スポーツ協会 組織図



令和6年度 三木市スポーツ協会役員名簿 (任期: 令和6年4月1日~令和8年3月31日)

役職名		氏	名		所 属
名誉会長	仲	田		彦	野球
顧問	井	上	要	=	バレーボール
会長	村	岡	真么	タ子	野球
副会長	古	田	寛	明	会長推薦
理事長	岸	本	博	介	サッカー
副理事長	梅	田	宏	和	会長推薦
監査	池	田	哲	雄	柔道
監査	富	依	多邪	隹藏	バスケットボール
会計	天	野	文	利	水 泳
理事	渋	谷	博	生	陸 上
理事	野	田	裕	=	陸 上
理事	堀	内	修	次	野球
理事	塩	谷	英	雄	卓球
理事	Щ	本	卓	弥	卓球
理事	岩	﨑	玉	彦	バレーボール
理事	西	垣	弘	志	バレーボール
理事	藤	原		淳	ソフトテニス
理事	髙	島	正	行	ソフトテニス
理事	澤	田		薫	剣道
理事	木	下	穂	玄	剣道
理事	五.译	百蔵		勲	柔道
理事	谷	П	和	行	空手道
理事	平	島		徹	水泳
理事	横	Щ	信	也	サッカー

※会長は、兵庫県スポーツ協会の理事を兼務します。

(壮期	. 令不	116年	4月	1 H ~	~令和8年3月31日)
役職名		氏	名		所 属
理事	梅	田	秀	二	バドミントン
理事	高	井	雅	也	バドミントン
理事	栗	田	光	雄	ソフトボール
理事	三	原	吉	勝	ソフトボール
理事	大久	人保		茂	テニス
理事	北	住	佳	奈	テニス
理事	岸	本	亮	式	バスケットボール
理事	大	搗	信	男	ゲートボール
理事	岡	田	幸	三	ゲートボール
理事	泉		和	明	弓 道
理事	富	永	耕	司	弓 道
理事	丸	Щ	孝	之	グラウンドゴルフ
理事	魚	住	育	三	グラウンドゴルフ
理事	茨	木	建	策	高体連
理事	小	西	敏	史	高体連
理事	坂	田	直	裕	中体連
理事	小	西	祐	紀	中体連
理事	藤	Ш		桂	小体研
理事	鈴	木	孔	明	小体研

1						
	教育総務			1-4	T.IT	41 - Mi 76 49
	が日本の	綵	H	亘	規	教育総務部
	录 储			- `	// -	3,013,112,030,11

事務局		氏	名		備考
主事	手	島	三知	日子	文化・スポーツ課課長
書記	福	本	和	也	文化・スポーツ課 主幹
書記	村	田	政	宜	文化・スポーツ課

三木市スポーツ協会歴代役員名簿

			平代 00	マポ20.	△ 1⊓ ∩	△ 1⊓ 4	
	役職名	平成27年度	平成28· 29年度	平成30・ 令和元年度	令和2・ 3年度	令和4・ 5年度	令和6年度
:	名誉会長		鷲尾 弘志	仲田 一彦	仲田 一彦	仲田 一彦	仲田 一彦
	顧問	鷲尾 弘志	五百藏征幸	五百藏征幸	五百藏征幸	井上 要二	井上 要二
	会 長	五百藏征幸	仲田 一彦	井上 要二	井上 要二	村岡真夕子	村岡真夕子
	副会長	中嶋 将雄	中嶋 将雄	古田 寛明	古田 寛明	古田 寛明	古田 寛明
	副会長	井上 要二	井上 要二	岸本 博介	村岡真夕子		
	副会長		古田 寛明				
	監査	小紫 邦夫	小紫 邦夫	池田 哲雄	池田 哲雄	池田 哲雄	池田 哲雄
	監査	池田 哲雄	池田 哲雄	神澤 正輝	神澤 正輝	冨依多雅藏	冨依多雅藏
	会 計	古田 寛明	岸本 博介	天野 文利	天野 文利	天野 文利	天野 文利
	理事長	中嶋 将雄	井上 要二	古田 寛明	岸本 博介	岸本 博介	岸本 博介
i	副理事長	井上 要二	中嶋 将雄	岸本 博介	梅田 宏和	梅田 宏和	梅田 宏和
i	副理事長		古田 寛明				
	陸上	野田裕二	野田 裕二	野田 裕二	野田 裕二	野田 裕二	野田 裕二
	陸上						渋谷 博生
	野球	堀内 修次	堀内 修次	堀内 修次	堀内 修次	堀内 修次	堀内 修次
	野球			村岡真夕子			
	卓球	塩谷 英雄	塩谷 英雄	塩谷 英雄	塩谷 英雄	塩谷 英雄	塩谷 英雄
	卓球			山本 卓弥	山本 卓弥	山本 卓弥	山本 卓弥
	バレーボール	小嶋 茂業	小嶋 茂業	今安 孝次	今安 孝次	岩﨑 国彦	岩﨑 国彦
理	バレーボール						西垣 弘志
事	ソフトテニス	西村 成一	西村 成一	西村 成一	西村 成一	藤原 淳	藤原 淳
	ソフトテニス	寺尾 直樹	寺尾 直樹	寺尾 直樹	寺尾 直樹	寺尾 直樹	高島 正行
	剣道	神澤 正輝	神澤 正輝	澤田 薫	澤田 薫	神澤 正輝	澤田 薫
	剣道					澤田 薫	木下 穂玄
	柔道	今井 隆之	宮野 公平	宮野 公平	宮野 公平		五百蔵 勲
	柔道						
	空 手	白石幸一郎	白石幸一郎	白石幸一郎	横田 明彦	白石幸一郎	谷口 和行
	空手	横田 明彦	横田 明彦	横田 明彦	白石 直之	横田 明彦	

	役職名	平成27年度	平成 28・ 29 年度	平成 30・ 令和元年度	令和2・ 3年度	令和4・ 5年度	令和6年度
	水泳	天野 文利	天野 文利	平島 徹	平島 徹	平島 徹	平島 徹
	水泳	平島 徹	平島 徹				
	サッカー	岸本 博介	横田 浩一	横田 浩一	横山 信也	横山 信也	横山 信也
	サッカー	横田 浩一					
	バドミントン	高井 孝行	高井 孝行	高井 孝行	高井 孝行	高井 雅也	高井 雅也
	バドミントン	梅田 秀二	梅田 秀二	梅田 秀二	梅田 秀二	梅田 秀二	梅田 秀二
	ソフトボール	冨田 進	冨田 進	富田 進	大西 秀樹	大西 秀樹	栗田 光雄
	ソフトボール	金井 暢晃	栗田 光雄	栗田 光雄	栗田 光雄	栗田 光雄	三原 吉勝
	テニス	堀江 賢三	堀江 賢三	堀江 賢三	堀江 賢三	堀江 賢三	大久保 茂
	テニス	大久保 茂	大久保 茂	大久保 茂	大久保 茂	大久保 茂	北住 佳奈
	バスケット ボール	金井 清	金井 清	金井 清	金井 清	金井 清	岸本 亮式
理	バスケット ボール	富依多雅藏	富依多雅藏	冨依多雅藏	富依多雅藏		
事	ゲートボール	則宗 善雄	宮原 一生	大搗 信男	大搗 信男	大搗 信男	大搗 信男
	ゲートボール	宮原 一生	中井 泰之	中井 栄二	岡田 幸三	岡田 幸三	岡田 幸三
	弓 道	佐々木順次	西本 建男	西本 建男	西本 建男	泉 和明	泉 和明
	弓 道	二ノ方鉄夫	泉 和明	泉 和明	泉 和明	冨永 耕司	冨永 耕司
	グラウンドゴルフ		久内 奎吾	久内 奎吾	久内 奎吾	久内 奎吾	丸山 孝之
	グラウンドゴルフ		大搗 信男		魚住 育三	魚住 育三	魚住 育三
	高体連	尾上 典宏	小高 正宏	喜多 信行	門脇 創一	米谷 司	茨木 建策
	高体連	吉本 忠義	西島 良彦	市浦 英樹	藤田 恭平	荻野裕次郎	小西 敏史
	中体連	岸本 亮式	梅田 宏和	梅田 宏和	沖 徹也	坂田 直裕	坂田 直裕
	中体連	堀 雅宏	井上 真吾	沖 徹也		沖 徹也	小西 祐紀
	小体研	古谷 昭文	古谷 昭文	藤川 桂	藤川 桂	藤川 桂	藤川 桂
	小体研	辻田 考祐	助野 寛太	末永 琢也	田中 裕章	三藤 悠介	鈴木 孔明
	主事	松村 正和	堀内 基代	金井 善純	金井 善純	金井 善純	手島三知子
事務局	書記	高田 耕作	友澤 幸嗣	山内 公博	藤田 崇史	藤井 等	福本 和也
篇	書記	友澤 幸嗣	五十川 諒	網干 達也	安福 大貴	村田 政宜	村田 政宜
	書記	大西 良門					

三木市スポーツ協会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本協会は三木市スポーツ協会という。

(目的)

第2条 本協会は、スポーツ諸団体が相互の親密なる協調と連絡を保ち、体育・スポーツ・レクリエーションなどの普及、振興をはかり市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の育成に寄与することを目的とする。

(事業)

- 第3条 本協会は前条の目的を達成するため、次の事業を行なう。
 - (1) 三木市体育行政及びその他の機関、団体の施策に対して協力すること。
 - (2) スポーツのアマチュア精神を確立すること。
 - (3) 加盟団体の強化発展と相互の連絡融和を図ること。
 - (4) スポーツの指導者養成を図ること。
 - (5) 各種大会・講習会等、スポーツに関する行事の実施。
 - (6) スポーツの宣伝、啓発及び研究調査に関すること。
 - (7) スポーツの功労者並びに優秀選手を表彰すること。
 - (8) その他本協会の目的達成に必要な事業。

(登録)

第4条 本協会は兵庫県スポーツ協会に加盟する。

(事務所)

第5条 本協会の本部及び事務局は、三木市教育委員会事務局内に置く。

(加盟団体)

第6条 本協会は各種アマチュアスポーツ団体(以下「加盟団体」という。)をもって組織する。 学校体育連盟は、本協会の組織単位として認めることができる。

(加盟)

- 第7条 加盟団体及び前条の組織団体として認められた団体は理事会の決議を経て加盟する。 (脱退)
- 第8条 加盟団体が第6条に揚げる資格を失った時、又は加盟が不適当であると認められたとき は、理事会の決議を経て脱退させることができる。

第2章 組織

(役員)

- 第9条 本協会に次の役員をおく。
 - (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 若干名
 - (3) 理事長 1 名
 - (4) 副理事長 若干名
 - (5) 理事 若干名
 - (6) 監査 若干名

(7) 会計 1名

(役員の選出)

- 第10条 本協会の役員は次によって選出する。
- 2 会長、副会長は理事会の決議を得てこれを定める。
- 3 理事長、副理事長、監査、会計は理事会に於いて理事の中から選出する。
- 4 理事は、構成団体の中から各2名選出し、その他、学識経験者から若干名会長が推薦し、理事会の承認を得て選出することができる。

(任務)

- 第11条 本協会の役員の任務は次のとおりとする。
- 2 会長は本協会を代表し会務を統理する。
- 3 副会長は会長を補佐し会長事故あるときはその職務を代行する。
- 4 理事長は会長の命を受けて会務を執行し、副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときは、その職務を代行する。
- 5 理事は理事会を組織し、本協会の重要会務を審議処理する。
- 6 監査は本協会の会計を監査する。
- 7 会計は本協会の会計をつかさどる。

(名誉会長、顧問、参与)

第12条 本協会は、理事会の議決を経て名誉会長、顧問、参与を置くことができる。

(職員)

- 第13条 本協会の会務の処理をするために主事及び書記若干名を置くことができる。
- 2 主事及び書記は理事長の推薦により、理事会の承認を経て会長が任命する。

(任期)

- 第14条 本協会の役員の任期は2カ年とする。但し、再任を妨げない。補欠役員の任期は、前任者の残任期間とし、増員による役員の任期は他の役員の残任期間とする。
- 2 役員は、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお 役員としての権利義務を有する。

第3章 会議

(理事会)

第15条 理事会は会長、副会長及び理事をもって構成し、会長がこれを召集する。

(議事

第16条 会議は召集役員の2分の1の出席をもって成立し議決は出席者の過半数をもってきめる。

(記録)

第17条 すべての会議には会議録を作成する。

第4章 会計

(経費)

- 第18条 本協会の経費は次に定めるものをもって当てる。
 - (1) 会費

- (2) 事業収入
- (3) 寄付金
- (4) 補助金
- (5) その他

(会計年度)

第19条 本協会の会計年度は毎年4月1日より始まり翌年3月31日に終わる。

第5章 専門委員会

(設置)

第20条 本会は理事会の議決を経て各種専門委員会を設けることができる。

第21条 各種専門委員会は、それぞれの所管する事項に関しては決定及び実施の権限を有する。 但し、各種専門委員会の事業計画及び基本方針については理事会の承認を得なければならない。 第22条 各種専門委員会について必要な事項は、理事会の議決を経て別に定める。

第6章 規約の変更及び細則

(規約の変更)

第23条 本協会の規約の変更は理事会において過半数の同意があればこれを変更することができる。

(細則)

第24条 本協会の細則は別にこれを定める。

附則

本規約は、昭和43年4月 1日より施行する。

昭和32年4月 1日 制定

昭和36年4月16日 一部改正

昭和43年4月 1日 改正

令和 4年6月 1日 一部改正

三木市スポーツ協会表彰規程

(目的)

第1条 この規程は、三木市スポーツ協会におけるスポーツの振興に関し、功績顕著なものを表彰し、永く顕彰することを目的とする。

(表彰の種類と方法)

- 第2条 表彰の種類と方法は次のとおりとする。
 - (1) 表彰は、功労者表彰と感謝状贈呈とする。
 - (2) 功労者表彰は、三木市スポーツ協会会長名による表彰状を授与する。
 - (3) 感謝状贈呈は、三木市スポーツ協会会長名による感謝状を贈呈する。

(受賞者の資格)

- 第3条 受賞者の資格は、次の各号に該当するものとする。
 - (1) スポーツの振興に著しく功績のあったもの。
 - (2) 多年スポーツ指導に精励し、著しく功績のあったもの。

(選考及び決定の方法)

第4条 表彰を受けるものは、前条に該当するものの中からスポーツ協会が選考決定する。

(選考の基準)

第5条 選考の基準は、別に定める。

附則

- この規程は、昭和59年6月11日より施行する。
- この規程は、令和4年6月1日より施行する。
- この規程は、令和6年4月30日より施行する。

三木市スポーツ協会表彰基準

三木市スポーツ協会表彰規程第5条により、選考基準を次のとおり定める。

- 1 現住所が本市にあるか否かを問わず第3条に該当するものを対象とする。
- 2 各単位協会において、10年以上の所属年数を有するもの。
- 3 単位協会設立及び活動に著しい功績があったもの。
- 4 10年ごとに記念式典にて表彰する。
- 5 感謝状は、本協会において、理事として20年以上の経験を有するもの。

三木市制周年市政功労者表彰(市長表彰)

周年		
20 (昭49)	渋谷 守(バレーボール)	
25 (昭 54)	横山 曻(空手)	
30 (昭59)	山村 富和(水泳) 前田 薫(陸上)	井口威和緒(ソフトテニス)
35 (平元)	中嶋 将雄(卓球)	宮脇 義昌(剣道)
40 (平6)	なし	
45 (平11)	大林 嘉藏(野球) 宮上 能員(空手)	渋谷 守(バレーボール) 高井 孝行(バドミントン)
50 (平16)	藤原 淳作(剣道) 五百藏征幸(野球)	長宗我部次郎(テニス) 立山 亘(ソフトボール)
55 (平21)	なし	
60 (平26)	なし	
65 (令元)	五百藏征幸(野球) 天野 文利(水泳) 金井 清(バスケットボール) 岸本 博介(サッカー) 横田 明彦(空手)	高井 孝行(バドミントン) 井上 要二(バレーボール) 神澤 正輝(剣道) 白石幸一郎(空手)
70 (令6)	井上 要二 (バレーボール) 堀江 賢三 (テニス)	堀内 修次(野球) 塩谷 英雄(卓球)

三木市教育功労者表彰受賞者一覧

年度	陸	上	野	球	卓	球	バレー	ボール	ソフトラ	ニニス	剣	道	柔	道	空	手	水	泳	サッ	カー
平27	今西	宣幸	堀尾	正延			輔信	智昭	大崎	徹	近藤	隆宣	中村	要					前田	義典
7-21							西垣	弘志											藤川	桂
28	高岡	龍蔵	木元	信幸			岩﨑	国彦	木下	元宏	上田	英雄					勝部	浩子	横山	信也
20							塩賀	芳則			黒田	忠夫								
29	野田	裕二	村側	好美	多田	徹	仲上	尚吾	佐古藤	美	波田	幸信	西山	五郎			渡辺7	かおり	矢田原	東三郎
29							清原久	入美子												
30	神澤	昌輝	清嶋	義範							真嶋	新三			谷口	和行	栗林	敬子	岩谷	真吾
令元	常本	重次	宮脇	義弘			森本	吉治									香川	千恵	藪本	明広
2	赤松	宏朗	志原	浩基			吉田	博昭			齋藤	和彦					木多	惠子	鈴木	淳二
	粂	英行	翁田	大勢			東浦	照男			中谷	忠資			長澤	秀子	神澤	有毅	浦元領	建太郎
3							井上	良典							笹本	千里				
							多田	雅子							西村-	千恵子				
4	小茂	也潤太	大鹿	裕弘							山下	寿久					ЩΠ	公平	橋本	英生
4											内村	俊二								
5	二宮	浩史	藤本	雅典	小阪	啓子	出雲	隆裕			金井	秀幸	角田	尚三			中多	功	河月夏	真理子
Э							井口	健太			松本	克基								
6	沖	徹也	荒堀	芳正							濱名	学	亀岡	洋佑			大西	正毅	田中	裕章
U																	上田	佳世		

年度	バドミントン	ソフトボール	テニス	バスケットボール	ゲート	ドール	弓	道	グラウン	ドゴルフ			車、SC:	
平27							堀井	弘幸			細田	英一	田中	敏朗
+21											原田	和枝		
28							東	禮子			勝丸日	自美子	橋本	浩
20											大崩	良貴		
		金井 暢晃					熊木	孝雄	大搗	信男	原田	徹		
29									飯島岡	寺喜子				
29									小川	正巳				
									児玉:	ミキ子				
30							橋本	佳子						
令元		栗田 光雄					山﨑	文隆	稲見	彰奏				
マル									魚住	育三	藤原	敏行		
2							冨永	耕司	湯通雪	总貞行	井上	輝美	藤枝	隆文
4									岡田	タカ				
					岡田	幸三	吉崎	亨	久内	奎吾	庄坪	美和	富依多	多雅蔵
											服部	照美	本間	美穂
											大力	才人	髙谷	誠
											中山	正一	山内	基行
3											小泉	昭一	河端	康
											林	勝	橋本	和美
											佐野	忍	宮本	政一
													大西ク	人美子
													東泉は	あけみ
							山内	和夫			三枝	啓子	五百禧	護伸一
											佐藤	敦子	田中	淳
4											生田	佳代	岸井	義明
4											藤田	陽子		
											山本	孝代		
											門戸	智里		
			大久保 茂				岩橋	明人			田中	真紀		
5			久米田ゆた子								中井	恵		
											稲見	臣二		
C							酒井	治雄			低田江	L津子		
6											ЩΠ	正明		

スポーツ推進委員功労者一覧

年度	全国・近畿		兵區	[原]			東・は	上播磨	
平17		宮谷	茂子						
18		松平	末次			岩崎 神沢	誠昌輝	宮脇	雅彦
19		藤本	哲也			廣田	千穂		
20	高井 孝行 (30年)	安岡	昌子						
21		川崎	邦子						
22		藤原	和臣			宮本 大西ク	政一 八美子	佐々7 東泉る	
23	富依多雅藏(全国·30年) 小嶋 茂業(30年)	日原	逸見	大西	隆	岩谷	真吾	藤枝	隆文
24		本間	美穂			橋本	和美	平井	徳
25		宮脇 河端	雅彦 康	神沢	昌輝	七條	高紀	金井	善純
26									
27			隆文	宮本 大西ク					
28	渋谷 博生(30年)					髙谷	誠		
29		橋本	和美						
30	山内 基行(30年)					桑村 五百禧	博喜 馛伸一	木下	穂玄
31/令元		岩谷	真吾						
2		髙谷	誠			千田 谷口	剛 和行	池町 岸井	雅宏 義明
3	藤本 哲也 (30年)								
4	山内 基行(全国) 藤原 和臣(30年)	木下	穂玄						
5		五百禧	蔵伸一			田中	淳		
6									

※ (30年)・・・勤続30年全国スポーツ推進委員連合会長感謝状贈呈

兵庫県スポーツ(体育)協会表彰(スポーツ功労賞)

平17	今井 隆之	(柔道)
18	永尾 隆保	(ソフトテニス)
19	金井 清	(バスケットボール)
20	横野 泰祐	(バスケットボール)
21	高井 孝行	(バドミントン)
22	井上 要二	(バレーボール)
23	今井 信夫	(バドミントン)
24	白石幸一郎	(空手)
25	神澤 正輝	(剣道)
26	なし	
27	なし	
28	なし	
29	なし	
30	天野 文利	(水泳)

令1	岸本	博介	(サッカー)
2	なし		
3	堀内	修次	(野球)
4	古田	寛明	(陸上)
5	堀江	賢三	(テニス)
6	塩谷	英雄	(卓球)

○三木市スポーツ賞表彰規則

平成元年12月21日 三教委規則第7号

改正 令和元年12月20日三教委規則第4号 令和4年11月14日三教委規則第6号

(目的)

第1条 この規則は、三木市における体育・スポーツの成績が優秀であった個人又は団体を表彰し、市民の範とするとともに、スポーツを広く市民に普及させることを目的とする。

(表彰の種類及び対象者)

- 第2条 表彰は、次に掲げる種類とし、被表彰者は当該各号に該当する者で、 学校、三木市スポーツ協会又は教育委員会事務局から推薦されたものとする。
 - (1) スポーツ優秀選手・団体賞 個人又は団体として体育・スポーツの競技成績が特に顕著な者
 - (2) スポーツ奨励賞 個人又は団体として体育・スポーツの競技成績が顕著で、将来において 活躍が一層期待される者
 - (3) スポーツ特別賞 前2号に掲げるもののほか、その体育・スポーツ活動が特に表彰に値す ると認められる者

第3条 被表彰者は、前条の規定により推薦された候補者について三木市スポーツ賞選考委員会(以下「選考委員会」という。)で審議し、教育委員会が決定する。

(選考委員会)

(選考及び決定)

第4条 選考委員会は、三木市スポーツ協会並びに教育委員会事務局及び学識 経験者で構成する。

(表彰の方法)

第5条 被表彰者には、表彰状及び記念品を贈る。

(表彰の時期)

第6条 表彰は、毎年1回教育委員会が定める日に行う。

(推薦の方法)

- 第7条 候補者の推薦は、三木市スポーツ賞候補者推薦書(別記様式)により 教育委員会に行うものとする。
- 2 前項の推薦は、毎年1月から12月末までの競技成績等を対象として行う。

(選考の基準)

第8条 被表彰者の選考の基準は、別に定める。

(その他)

第9条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が定める。 附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 三木市市民スポーツ最高賞選定規則(昭和43年三教委規則第7号)は、 廃止する。

附 則(令和元年12月20日三教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和4年11月14日三教委規則第6号)

この規則は、公布の日から施行する。

三木市スポーツ賞受賞者一覧

					-			콘	
年度	優秀選手・	団体賞	Í	個人の) 空(奨励賞 	団体の部	特別賞
	【個人】			(陸上競技)	深海	太雅	(ウェイトロフティン	グ) 三木東高等学校 男子ウエイトリフティング部	(# ~ # _)
	(テニス)	増成	坛北	(性上版1人)	高田	兼成	(陸上競技)	ファニホネ同寺子以 カンウェイトケノティング 三木ジュニアランニングクラブ	
		増成	智也	(ハコトニーコ)	有本		(庄上版1人)		
	/ 厚土 L 立立+十)			(ソフトテニス)		<u> 悠</u> 登		三木高等学校 陸上競技部男子駅伝チーム 三木高等学校 陸上競技部女子駅伝チーム	
	(陸上競技)	神澤	桃		鎌田	節子	(野球)		[
	(フェンシング)		航大	(-le 33.)	福島	弘子	(野塚)	自由が丘レッドファイターズ	
	(ウエイトリフティング) 		海空	(水泳)	加藤	優佳	(11	FD MIKI	上田 貴章
		坂本	洋平		薬師	幸輝	(サッカー)	FC VICTORIES	時本 世菜
平27		井野	美佑	(水工学)	近藤	和	(なぎなた)	三木東高等学校 なぎなた部	
		濱ノ園		(空手道)		幸一郎	(卓球) 	三木中学校女子 卓球部	
		見附	瑠海	(卓球)		美奈		自由が丘中学校 女子卓球部	
	(), -1 =	西垣	友華	(ウエイトリフティング)		一真			
	(ソフトテニス)		博之		習田	剛志			
	(水泳)	縄井	彪士	(2 2"2 2)	門脇	諒太			
	【団体】		.\	(なぎなた)	林	真帆			
	(ウエイトリフテ		·	(,81833,137)	門脇	祥太			
	三木東高等学校女子ウエ	1 1 1 7 7 7	アインク部		中西	久昌	(Et. L. ***.++\		
	【個人】	184 나	+7* 14*	(空手道)		彩祐	(陸上競技)	三木ジュニアランニングクラブ	
	(テニス) 		拓也	/ [2去 L, 立立-1+-\		幸一郎 	(4.74-)	三木高等学校 陸上競技部女子駅伝チーム	
	(矛塔)		智也	(陸上競技)		心音	(水球)	三木北高等学校 水泳部男子水球チーム	
	(柔道) (点ェ / l ll コニ ハ / g)	吉峰美			河原	啓太	(ソエイトリファイン 	グ)三木東高等学校 女子ウエイトリフティング部	
	(ウエイトリフティング) 		京香	(-1,23,)	高田	兼成	(+ + + + +	三木東高等学校 男子ウエイトリフティング部	
		三谷	海空	(水泳)	立山	心菜	(なぎなた)	三木東高等学校 なぎなた部	
			洋平		進藤	凪沙 土/生			
		習田	剛志		薬師	幸輝			
00	() -1 =1	井野	美佑	(4-7111-17)	岡田	正			
28	(ソフトテニス) 	宮下	裕司	(ウエイトリフティング)		真穂			
	/ 厚土 L 立立+十)	若林	博之			桃子			
	(陸上競技)	丸山	位大			味紀帆			
	【団体】				小 根本	一真 聖也			
	(ウエイトリフテ	1 ~ / H	.)	(ハコトニーコ)	鎌田	新子 第子			
	三木東高等学校女子ウエ			(ソフトテニス)	藤本	翔悟			
	(野球)	1177	ノイマグ即		膝 橋 田	拓弥			
	関西国際大学码	11年11年11年11	北立 ((卓球)		敦子			
	医四四际八子的	たよし、主」よ	小口り	(午 <i>味)</i> (フライングディスク)					
	【個人】			(空手道)		彩祐	(陸上競技)	 三木ジュニアランニングクラブ	
		川島	僫沯	(土1) 0		幸一郎	(なぎなた)		
	(テニス)	増成		(陸上競技)		心音	(6 (6 / 6 / 6 /	一小同 4千米 みらみに助	
		増成	• · · · —	(1-1-1-N/61X)					
	 (陸上競技)	井澤芽				兼成			
		松原			金月	利孔			
	 (ウエイトリフティング)				藤本	陽生			
			桃子			実紅			
		溝渕				拓実			
	(柔道)		夫母絵	(バドミントン)	松岡	*****			
29	[; · · · · - · · · · · · · · · · · · · ·	吉野				拓弥			
	(バドミントン)			(ウエイトリフティング)					
						真穂			
	 【団体】					宋紀 帆			
	(ウエイトリフテ	ィング	·)		森	陸人			
	三木東高等学校女子ウエ				小林明				
	(バレーボール)		. A HIP	(水泳)		心菜			
	ビクトリー				豆崎				
						節子			
						真三			
						博之			
	<u> </u>			İ		.,,)	I		

年度	優秀選手・	団体賞	Prof. B	-lare		奨励賞	71 / L =	4	寺別賞
			個人の				団体の部	<u>'</u>	
			(フライングディスク)		一夫				
			(スポーツクライミング)		拓海				
			(なぎなた)	竹末	琉生				
	V V		(ボウリング)	熊野	照一	(BL L MILL)		/ mm h	`
	【個人】		(空手道)	小畑	彩祐	(陸上競技)	三木ジュニアランニングクラブ		
	(ウエイトリフティング)			宮家	里奈	(野球)	くるみビックス	橘田	恵
		福田桃		梅田	佳歩	(自由が丘中学校 軟式野球部		
		佐々野かな			心音	(体操)	別所中学校 体操チーム		
		吉野 翔	*		イアン桜				
		吉峰芙母		小山。					
	(バドミントン)			小山い					
		中西 久	•		拓也				
30	(陸上競技)	丸山 澄			智也				
			(水泳)	立山					
	【団体】				華奈				
	(ウエイトリフテ		(ウエイトリフティング)						
	三木東高等学校ウエイ	トリフティング	***		真穂				
	(バレーボール)		(ソフトテニス)	若林	博之				
	ビクトリー								
	(野球)								
	関西国際大学硬	式野球部							
	【個人】		(BMX)	酒井個	憂之介	(体操)	別所中学校体操チーム	(キン	ボール)
	(陸上競技)	谷口心	音 (陸上競技)	蓬莱	由夏	(陸上競技)	三木ジュニアランニングクラブ	佐賀	右弥
	(テニス)	小山みの	7)	岡林	功大	(ウエイトリフティング))三木東高等学校 女子ウエイトリフティング部	芦田	麗
		小山ほの		児玉	彩音		三木東高等学校 男子ウエイトリフティング部		
	(ウエイトリフティング)	中山 華	恵 (テニス)	駒田	瑛人	(なぎなた)	三木東高等学校 なぎなた部		
	(砲丸投げ)	梶原 雅	弯	田川	翔大	(野球)	関西国際大学 硬式野球部		
	(バドミントン)	中西 久	₫	城尾	優貴				
	(水泳)	岡田	E	増成	拓也				
令元				増成	智也				
73 /6			(ウエイトリフティング)	服部	慎史				
			(なぎなた)	服部	咲希				
			(ソフトテニス)	豆崎	一樹				
				山本	晶子				
				若林	博之				
			(バドミントン)	高井	雅也				
				澄川	稔子				
			(卓球)	岡田	茂美				
			(オリエンテーリング)	篠原	英剛				
	【個人】		(テニス)	駒田	瑛人	(ウエイトリフティング)) 三木東高等学校女子ウエイトリフティング部		
	(ウエイトリフティング)	服部 慎		小山み	みのり		三木東高等学校男子ウエイトリフティング部		
2		笹谷 勇	4	小山に	まのり	(バスケットボール)	三木CLUB		
			(ゴルフ)	楢崎	王牙				
	【団体】								
	関西国際大学硬	式野球部							
	【個人】		(空手道)	福井	美月	(サッカー)	FCドリームズLico	(ウエイ	トリフティング)
	(ウエイトリフティング)	服部 慎			敢太		ジンガ三木スポーツクラブ	山本	俊樹
		湯之上智	战 (陸上競技)	茶木	咲衣	(陸上競技)	三木ジュニアランニングクラブ		
				松元	凜		緑が丘中学校 陸上競技部		
			(テニス)	駒田	瑛人				
3				玉木	翔大				
			(ウエイトリフティング)	杉能	舞夏				
				占部	柚妃				
				溝端	しの				
				大橋	育歩				
					奏太	I.		1	

年度	優秀選手・団体賞			個人の部			奨励賞	特別賞	
	【個人】			(テニス)	部 設楽タ	11 フ 枦	(陸上競技)	団体の部 自由が丘小学校 低学年男子リレーチーム	
	【個八】 (ゴルフ)	道上	嵩琉	(デース)	極本		(隆上贶仪)	自由が丘小学校 共通男子リレーチーム	
	(コルフ)	胆上 駒田	英人	(陸上競技)	偏年 安本で			自由が丘小学校 男女混合リレーチーム	
	(ソ ーヘ) (ウエイトリフティング)		與八 範仁	()	坂田			広野小学校 共通男子リレーチーム	
	[(941 F 9 7) 1 2 9)	金田	型 愛		- 城田 南谷	晴 寿輝		三木東中学校 駅伝競走女子チーム	門印
		並田 杉能	舞夏		割行 高野	对牌 真歩	 (バスケットボール)		
4	 (陸上競技)	谷生	姓 悠 真	(ウエイトリフティング)		智司		ジンガ三木スポーツクラブ	
4	(性上版1人)	松元	心兵	(フィギュアスケート)		慶		ママルニホハボ ファファ	
		1476	禾	(水泳)	谷口	花丸			
				(バドミントン)		雅也			
				() () ()	澄川	稔子			
				(ソフトテニス)		一樹			
					鎌田	節子			
	【個人】			(空手道)		莉奈	(サッカー)	 ジンガ三木スポーツクラブ	(ゴルフ)
	(陸上競技)	長谷」	蒼空	(1.2)	白根カワ		(陸上競技)	三木東中学校 男子駅伝チーム	l ` ′
	(水泳)		花丸			妃凛	(133,30,10,7)	吉川中学校 陸上競技部 女子	
	(ウエイトリフティング)			(ゴルフ)	長野	莉奈	(空手)	三木北高等学校 空手道部	
	(テニス)		瑛人	(陸上競技)	茶木	咲衣		,, , , , , , , , , , , , , , , , ,	中村 友哉
			まのり		西岡	花菜			山本 航輝
					吉本	七海			(バドミントン
					田中	憩依			松村 綾加
				(ウエイトリフティング)	赤穗	優芽			高井 雅也
5					河田	智司			(サッカー)
					石井	鴻佑			里見 汰福
					山本心	、乃亜			(体操)
					松井	春乃			岡部 真翔
				(テニス)	玉木	翔大			
				(ソフトテニス)	小林	美穂			
					鎌田	節子			
				(バドミントン)	中田	典昭			
					高垣	達洋			
					澄川	稔子			
	【個人】			(空手道)	楠原	莉奈	(サッカー)	ジンガ三木スポーツクラブ	l ` ′
	(テニス)		翔大		岩井	悠聖	(陸上競技)	自由が丘小学校 男女混合リレーチーム	
	(水泳)		一平		白根カワ			三木東中学校 女子駅伝チーム	
	(81. 1. 1.1.1.)		花丸		中谷			緑が丘中学校 陸上女子リレーチーム	
	(陸上競技)	楠	光生	(==)V:)	福井		(, , , ,)	自由が丘中学校 女子駅伝チーム	
			花菜	(柔道)	吉田		(水泳)	三木中学校 男子リレーチーム	
	(陸中医生)	山下	陽輝	(陸上競技)	吉本		(空手道)	日本空手道翔道会	(陸上競技)
	(障害馬術)	扇田	瑠望		屋敷刀				セルオド バトオラ
	(ゴルフ)		嵩琉		セルオド				
	(ウエイトリフティング) 	亦穗	優芽	(4, ,, 4,)	長谷川				
6	【田休】			(サッカー)	平井	心 1 志 乙			
	【団体】 三木東中学校 男子駅伝チーム			(ウエイトリフティング)	河津				
	一个本中子似	2 1 W/J	4) -4		松井				
				(バドミントン)	松村	綾加			
						雅也			
						典昭			
					澄川				
				(ソフトテニス)		一樹			
						節子			
				(硬式野球)	錦	栞奈			
				(水泳)	竹内				
				(/J*PJ*/	1111	/3/	<u> </u>		

三木市内のスポーツ関連公共施設一覧

令和7(2025)年3月現在

	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
施設名(所在地・連絡先)	用 途
①三木山総合公園 福井字三木山 2474番地 ☎ 83-4442	総合体育館、野球場1面、陸上競技場(多目的広場) 屋内プール、テニスコート8面、弓道場
②吉川総合公園 吉川町西奥260番地 ☎73-1155	文化体育館(バレーボール2面、家庭バレーボール4面、バスケットボール1面、バドミントン4面) 多目的グラウンド(野球、陸上、サッカー) テニスコート16面、ゲートボール場
(公園事務室)	テニスコート8面、多目的グランド
(三木山総合公園)	野球場1面
	多目的グランド、屋内ゲートボール場 2 面
⑥ともえ運動公園 別所町巴13番地 ☎ 83-4442 (三木山総合公園)	野球場1面
⑦三木スケートボードパーク 上の丸町 (三木市文化会館裏駐車場の角)	スケートボード、インラインスケートに利用できる コンクリート製のウォール (ボール、バンク等) 施設
⑧サンライフ三木 福井1933番地の12☎83-3010	多目的ホール (バレーボール 1 面、バドミントン 1 面) トレーニングルーム
公民館 ③中 央 本町2丁目2番10号	体育館(甲央、吉川町は除く) トレーニングルーム (緑が丘町、自由が丘、三木南)
加佐572番地 ☎83-3434	
②福井コミュニティセンター 福井1丁目9番1号☎82-7300	アリーナ
	研修センター 多目的ホール (バレーボール、バドミントン) 馬事センター 乗馬場 ふれあいの森 ターゲットバードゴルフ ホースシューズ、グラウンドゴルフ
②県立三木総合防災公園 志染町三津田1708番地 ☎85-8408	スポーツの森ゾーン 陸上競技場、第2陸上競技場 野球場、球技場(天然芝2面、 人工芝1面) 自然体験の森ゾーン ブルボンビーンズドーム ☎85-8413
	樹脂系ハードコート(センター コート1面、サブコート8面) グラウンドゴルフ16ホール
②歴史の森ターゲットバードゴルフコース	///VT-104 N
②三木山多目的グラウンド	
⑤県立総合射撃場 ☎72-0255	
	I

編集後記

三木市スポーツ協会は令和6年7月に設立70周年を迎えました。

本会では、記念誌としてこれまで昭和59年度30周年の「30年のあゆみ」、平成6年度40周年の「夢と感動の40年」、平成16年度50周年の「新たなるスタート」、平成26年度60周年の「次世代につなげようスポーツの力」を発刊してまいりました。

今回、本会の名称が「三木市体育協会」から「三木市スポーツ協会」に変更されたことから、 【「体育」から「スポーツ」へすべての市民にスポーツを】と題し、加盟単位協会がこの10年間に歩んできた道をご紹介しています。

人々の健康づくり、心豊かな人づくり、地域活性化等に対し、スポーツは非常に大きな役割を果たしています。また、スポーツの多様化が進み、多くの方々が様々な場所で、様々な時間に、様々なスポーツを楽しんでいます。本誌がスポーツの力、素晴らしさを再認識するきっかけとなり、今後の三木市のスポーツの発展に寄与する一助となり、協会の青少年育成の結果、今後世界に羽ばたくような選手が誕生するようなことにでもなれば、編集に携わった者としてこの上もない喜びです。

最後になりましたが、お忙しい中、ご執筆していただいた方々、貴重な資料や写真を提供していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

70周年記念事業実行委員会記念誌部会一同

創立70周年記念誌

「体育」から「スポーツ」へ、すべての市民にスポーツを

発行年月日 令和7年3月吉日

編集・発行 三木市スポーツ協会

事務局 〒673-0492

兵庫県三木市上の丸町10-30 三木市教育委員会文化・スポーツ課

TEL 0794-82-2000 FAX 0794-83-3699

印 刷 小野高速印刷株式会社

姫路市平野町62

